



ライオンズクラブ国際協会331-B地区

2023-2024年度

第1回キャビネット会議



日 時：2023年7月29日(土)

場 所：サフィールホテル稚内

稚内市開運町1丁目2-2

TEL 0162-23-8111



2023-2024 ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

稚内キャビネット

国際会長 L.パティ・ヒル

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

**【Changing The World
(世界を変える)】**

地区ガバナー L.藤原 回向

地区ガバナースローガン

【環境保護は子孫に対する奉仕となる】

地区ガバナーモットー

【明るい未来を信じて We Serve!】

◆稚内キャビネットピンバッチ ◆ コンセプト



ガバナースローガンにもある様に環境保護という観点から美しい自然と環境を大切にするというコンセプトのもと、国立公園であり自然豊かな『利尻富士』と稚内の代表的な花である『はまなす』をピンバッチに用いています。

第1回 キャビネット会議 プログラム

会場:サフィールホテル稚内

総合受付	9:30～	2F	ホワイエ
地区ガバナーチーム会議	10:00～10:20	2F	潮騒
地区GAT会議	10:30～11:20	2F	流水
長期計画リサーチ委員会会議	11:30～12:00	2F	流水
地区名誉顧問会議	12:10～12:40	2F	潮騒
地区GMA会議	12:10～13:40	2F	流水
マーケティング・IT委員会	12:10～13:40	2F	鳳
地区マーケティング・YCE、 YCE委員会	12:10～13:40	2F	流水
地区委員会会議	14:40～15:20	2F	潮騒
地区コーディネーター、ゾーン・チェ アパーソン事前会議、GMA会議	13:50～15:20	2F	流水
* キャビネット会議 *		2F	鳳
	15:30～17:30		
* 懇親会 *		2F	鳳
	18:00～20:00		

第1回キャビネット会議次第

司会：運営委員長 L. 叢谷 克行

1 開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー	L. 藤原 回向	
2 出席者の紹介	運営委員長	L. 叢谷 克行	
3 物故会員への黙祷	運営委員長	L. 叢谷 克行	4頁
4 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	L. 藤原 回向	5頁
5 副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー	L. 伊東 隆志	
	第二副地区ガバナー	L. 大島 尚久	
6 キャビネット報告			
報告第1号：地区内運営の基本方針	CAB幹事	L. 中野 修吾	7頁
報告第2号：国際会長メッセージ	CAB幹事	L. 中野 修吾	10頁
報告第3号：複合地区各種会議	CAB幹事	L. 中野 修吾	11頁
報告第4号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表	CAB幹事	L. 中野 修吾	94頁
報告第5号：331-B地区引継報告	CAB幹事	L. 中野 修吾	96頁
7 審議事項			
議長就任	地区ガバナー	L. 藤原 回向	
議案第1号・2号：前年度会計決算報告並びに承認を求める件			
(1) 前年度会計報告	前CAB会計	L. 中川 道夫	101頁
(2) 前年度監査報告	前CAB監査委員	L. 伊東 隆志	106頁
議案第3号：331-B地区キャビネット会則	CAB幹事	L. 中野 修吾	108頁
議案第4号：キャビネット旅費支給規定	CAB会計	L. 梅村 俊範	112頁
議案第5号：リジョン・ゾーン経費算定基準	CAB会計	L. 梅村 俊範	114頁
議案第6号：地区キャビネット慶弔規程	CAB会計	L. 梅村 俊範	116頁
議案第7号：本年度会計予算承認	CAB会計	L. 梅村 俊範	120頁
議案第8号：本年度取引金融機関の承認	CAB会計	L. 梅村 俊範	122頁
議案第9号：地区会計監査委員の委嘱	地区ガバナー	L. 藤原 回向	123頁
議案第10号：CAB幹事・会計に対する職務執行の保障と担保	地区ガバナー	L. 藤原 回向	123頁
議案第11号：2023-2024年度 会報評価について	CAB幹事	L. 中野 修吾	124頁
議案第12号：331-B地区表彰規程	CAB幹事	L. 中野 修吾	125頁

議案第 13号：緊急援助資金規則	CAB幹事 L.	中野 修吾	129頁
議案第 14号：331-B地区献眼運動推進費積立金運用規定	CAB幹事 L.	中野 修吾	130頁
議案第 15号：「331-B地区LCIF地区シェアリング交付金」の使用について	CAB幹事 L.	中野 修吾	131頁
提出議案：地区内クラブからの提出議案	CAB幹事 L.	中野 修吾	136頁
8 地区GLTコーディネーター報告	L.	広瀬 寛人	
9 地区GMTコーディネーター報告	L.	矢吹 定夫	
10 地区GSTコーディネーター報告	L.	岡田 清一	
11 地区スペシャルティクラブFWTコーディネーター報告	L.	大津 幸三	
12 地区GETコーディネーター報告	L.	柳澤 豊	
13 地区LCIFコーディネーター報告	L.	藤原 回向	
14 各委員会報告			
長期計画リサーチ委員会	委員長 L.	阿部 昭	
地区大会委員会	委員長 L.	岡谷 繁勝	
会則委員会	委員長 L.	本間 修三	
国際大会・国際協調委員会	委員長 L.	村山 聡	
薬物乱用防止・献血献眼委員会	委員長 L.	山森 清志	
レオ・青少年育成委員会 アラート委員会	委員長 L.	浅野 敬一	
YCE委員会	委員長 L.	小林 孝彦	
マーケティング・IT委員会	委員長 L.	高田 政志	
平和ポスターコンテスト委員会	委員長 L.	石橋 美由亀	
15 質疑及びその他			
参考資料：各種式典申し合わせ事項			
周年行事予定表			
公式行事予定表			
公式訪問予定表			
各複合地区ガバナー協議会及び地区キャビネット事務局			
地区及び準地区情報			
2023-2024年度 331-B地区キャビネット組織表			
15 閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L. 藤原 回向	

第1回キャビネット会議出席者名簿

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
地区ガバナー 地区LCIFコーディネーター	L. 藤原 回向	○	地区大会委員長	L. 岡谷 繁勝	×	第1R地区 マーケティング・YCE委員 第1R第2Zゾーン委員	L. 青木 秀史	○
元国際理事 元ガバナー名誉顧問	L. 安井 克之	×	地区大会副委員長	L. 寺本 幸男	×	第3R地区 マーケティング・YCE委員	L. 田邊 宏	○
第一副地区ガバナー 地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 地区会計監査委員	L. 伊東 隆志	○	地区大会事務局長	L. 藤田 隆明	○	第4R地区 マーケティング・YCE委員	L. 遠藤 隆男	○
第二副地区ガバナー 長期計画リサーチ福委員長	L. 大島 尚久	○	地区大会事務局次長	L. 石井 和雄	○	第5R地区 マーケティング・YCE委員	L. 奥山 壽雄	○
地区名誉顧問会議長	L. 中谷 宣巨	○	会則 委員長	L. 本間 修三	○	【ゾーン委員】		
第2R地区名誉顧問会議	L. 佐藤 信雄	×	国際大会・国際協調 委員長	L. 村山 聡	○	第1R第1Zゾーン委員	L. 小野寺 一史	○
第3R地区名誉顧問会議	L. 香川 俊雄	○	国際大会・国際協調 副委員長	L. 明石 欽弥	○	第2R第1Zゾーン委員	L. 山田 智士	×
第4R地区名誉顧問会議	L. 井ノ浦 義明	○	薬物乱用防止・献血献血 委員長	L. 山森 清志	×	第2R第2Zゾーン委員	L.	
第5R地区名誉顧問会議	L. 若林 輝彦	×	薬物乱用防止・献血献血 副委員長	L.		第3R第1Zゾーン委員	L. 大和田 収	○
前ガバナー 元ガバナー名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. 阿部 昭	○	レオ・青少年育成委員長 アラート委員長	L. 浅野 敬一	○	第3R第2Zゾーン委員	L. 船迫 郷子	○
キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. 中野 修吾	○	レオ・青少年育成副委員長 アラート副委員長	L. 佐藤 豪一	○	第4R第1Zゾーン委員	L. 佐藤 光一	○
キャビネット会計(広報)	L. 梅村 俊範	×	レオ・青少年育成委員 アラート委員	L. 清野 芳明	○	第4R第2Zゾーン委員	L. 太田 晃司	○
キャビネット副会計(財務)	L. 三上 聖二	×	YCE 委員長	L. 小林 孝彦	○	第4R第3Zゾーン委員	L. 森田 正志	○
地区GLTコーディネーター 第2R地区 マーケティング・YCE委員	L. 広瀬 寛人	×	YCE 副委員長	L. 工藤 正幸	○	第5R第1Zゾーン委員	L. 梅原 友一	○
地区GMT コーディネーター	L. 矢吹 定夫	○	マーケティング・IT 委員長	L. 高田 政志	○	第5R第2Zゾーン委員	L. 林 健二	○
地区GST コーディネーター	L. 岡田 清一	○	マーケティング・IT 副委員長	L. 栃木 潤子	○	前キャビネット会計	L. 中川 道夫	○
地区SPC・FWT コーディネーター	L. 大津 幸三	○	マーケティング・IT 委員	L. 山田 庸徳	×	前キャビネット会計監査	L. 下田 悧津夫	×
地区GET コーディネーター	L. 柳澤 豊	○	平和ポスター コンテスト委員長	L. 石橋 美由 龜	○	前キャビネット会計監査	L. 小林 一男	×
地区GLT 副コーディネーター	L. 佐藤 健治	×	運営委員長(副幹事)	L. 養谷 克行	○	【オブザーバー】 (北見)	L. 山田 兼士	○
地区GMT 副コーディネーター	L. 猫本 浩和	○	運営副委員長(副幹事)	L. 石内 隆則	○	【オブザーバー】 (帯広中央)	L. 中原 弘之	○
地区GST 副コーディネーター	L. 重綱 博美	○	運営副委員長(副幹事)	L. 佐藤 堅司	×			
地区SPC・FWT 副コーディネーター	L. 大森 一道	○	運営委員(副幹事)	L. 鳥取 広志	○			
地区GET 副コーディネーター	L. 宮下 泰裕	×	運営委員(副幹事)	L. 柳浦 政春	○	事務局長	L. 池田 恵美子	○
第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 成田 勝利	○	運営委員(副幹事)	L. 加賀 浩一	○	事務局員	おおくぼ 雅明	○
第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 杉本 隆英	○	運営委員(副幹事)	L. 永井 由美子	○	事務局員	やまぐち 真希	×
第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 松田 誠一	○	運営委員(副幹事)	L. 庄司 明宏	×			
第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 立崎 光儀	○	地区会計監査委員	L. 澤田 礼二	○			
第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 方川 一郎	○	地区会計監査委員	L. 森山 憲治	×			
第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 高橋 好志子	○						
第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 萩谷 泰夫	○						
第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 喜多 武彦	○						
第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. 徳田 晃一	○						
第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 奥山 久美子	○						
第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 佐藤 正明	○						
長期計画リサーチ委員	L. 二宮 雄一	○						
長期計画リサーチ委員	L. 木村 宏幸	×						

27

20

17

出席者

64 名

物 故 会 員

(2023年3月16日～2023年6月30日迄の物故者名)

獅子の魂は永遠に

獅子の肉体は滅びても、培われた魂は滅びず、永く世に貢献する。北の大地で志を半ばにしてご逝去された、我が同士の雄姿を忘れることは決してなく、獅子の栄誉は永遠に銘記されていく。故人に寄せる想いは去りがたく、331-B地区会員一同謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

2023年4月	1日	L. 宮下 忠義	80歳	(音更LC)
2023年4月	10日	L. 池田 正尋	83歳	(北見LC)
2023年4月	19日	L. 藤田 富士雄	83歳	(鹿追LC)
2023年4月	19日	L. 駒井 久晃	70歳	(羽幌LC)
2023年5月	16日	L. 久米 敏	93歳	(愛別LC)
2023年5月	22日	L. 丸井 芳明	63歳	(枝幸オホーツク LC)
2023年6月	25日	L. 高橋 正夫	73歳	(本別LC)
2023年6月	25日	L. 岡崎 勉	81歳	(本別LC)
2023年6月	30日	L. 橋口 篤教	78歳	(遠軽LC)

報 告 事 項

(報告第1号)

2023～2024ライオンズクラブ国際協会331-B地区
稚内キャビネットガバナー基本方針

地区ガバナー L.藤原 回向

ガバナースローガン『環境保護は子孫に対する奉仕となる』

今地球上で起こっている温暖化による異常気象、海面上昇、生態系の変化等は将来的に人類の歴史を終息させるとも謂われています、私達が行動を起こさなくては手遅れにもなりかねない状況下に在ります、拠ってスローガンを『環境保護は子孫に対する奉仕となる』と致しました。

【 基 本 方 針 】

三年間猛威を振るったコロナ禍もようやく収束の目処がたち何時もどおりの社会生活、ライオンズ活動が戻りつつある今日このごろですが、今キャビネットを引き受けるに当たり、このコロナ禍がライオンズクラブの将来を左右する機会ではなかったのか？ということをお自身で深く考えています。

改めて今の時代を考察致しますと、時代の規範や価値観等が大きく変わり、当然と考えられていたものの見方や考え方が劇的に変化し「パラダイムシフト」と言われる言葉で表される現象が起こっているのでありましょう。コロナ禍はもとより、それ以前からライオンズクラブを取り巻く環境の急激な変化に危機感を持つ会員の方が多くおられる事は現実的な事であります。

既に「基盤」としてあったライオンズの奉仕の精神や理想が脆く不確かなものとして変化し足元から崩れ去るような不安を覚えずにはいられないような状況下において、新しい思考、行動規範と言ったものを見出していく事(変革、改革)が現在必要不可欠です。

稚内キャビネットは以下の事を中心に据え一年間運営する所存です。

【 活 動 指 針 】

- ✦ 環境保全
- ✦ クラブ活性化
- ✦ 地域社会に対する奉仕
- ✦ 人道に対する奉仕
- ✦ 会員のスキルアップ
- ✦ 継続は力

【 目 標 設 定 】

- 環境保全活動
 - 会員1名当たり一本の植樹（Co2削減効果）
 - 海岸、河川等ポリ、プラ等回収作業実践
 - リングプル、プラキャップ、古切手、中古眼鏡回収 推進
- クラブ活性化
 - GMAの理解を深め応用実行する
 - 会員増強、退会防止に務める（各クラブ1名純増を目指す）
 - 会員満足度調査分析
- 地域社会貢献奉仕
 - 献血活動推進（献血車活動時間、場所等メディア、新聞折込チラシ利用）放送料、折込料必要となる場合、シェアリング交付金利用出来るか調べ手法をクラブに周知（献血目標量200万ml）
 - 環境保全活動が同時に地域社会に対する奉仕になる
- 人道に対する奉仕
 - ヘアドネーション推進
 - LCIF 献金奨励
 - アイバンク愛の光基金管理会に協力

○ 会員のスキルアップ

- I Tの活用に努める
全ての会員が有効なメールアドレスを持ちマイライオン、ライオンポータルサイト等にアクセス出来るようにして国際協会の情報を直接入手出来るよう働き掛ける
- クラブから直接国際協会へWebにてアクティビティ報告
- 各種セミナー、講習会参加推奨

○ 継 続 は 力

- 次世代リーダーシップ研修「講師召請、講座開催」
- G E T、公認ガイディングライオンセミナーなど積極的参加推進

以上記しましたことを重点目標に設定致しましたが、ライオンズの目標はあくまでも、人類、社会に対する奉仕であります、会員、クラブがライオンズの奉仕活動に理念、理想を持って優れたチームワークを組み笑顔溢れる奉仕活動に取り組んでまいりましょう。

(報告第2号)

2023-2024年度国際会長 テーマ
「We Serve (われわれは奉仕する)」



ライオンズクラブ国際協会 会長
Dr. パティ・ヒル



国際会長メッセージ

「世界を変える (Changing The World)」

世界を変える

世界を変えることは、果てなき旅のようなものです。そこには折り返し地点も、終わりもありません。あるのは始まりだけ。そしてそれは私たちから始まります。私たちの毎日の小さな選択や、思いやりの行動から始まります。私たちはともに、全員の努力を合わせて、一人の暮らし、ひとつの協力関係、ひとつの地域社会ごとに、世界をより良い場所にしていくことができます。

(報告第3号)
複合地区各種会議

● 一般社団法人日本ライオンズ

- (2023. 3. 10) (社)日本ライオンズ第4回理事会 議事録
- (2023. 3. 17) (社)日本ライオンズ第6回会則委員長ウェブ会議
- (2023. 3. 24) (社)日本ライオンズ第3回定時社員総会 (全国ガバナー会) 議事録
- (2023. 4. 11) (社)日本ライオンズ第6回国際大会委員会 (ウェブ) 議事要録
- (2023. 4. 18) (社)日本ライオンズ第7回会則委員会ウェブ会議議事録
- (2023. 4. 26) (社)日本ライオンズ臨時理事会議事録
- (2023. 5. 11) (社)日本ライオンズ第1回アラート委員会会議事要録
- (2023. 5. 15) (社)日本ライオンズ臨時社員総会 (全国ガバナー会) 議事録
- (2023. 5. 19) (社)日本ライオンズ第7回国際大会委員会ハイブリッド会議議事録
- (2023. 5. 29) (社)日本ライオンズ第5回理事会議事録
- (2023. 6. 1) (社)日本ライオンズ第8回会則委員会ウェブ会議議事録
- (2023. 6. 7) (社)日本ライオンズ第5回YCE委員会要録
- (2023. 6. 14) (社)日本ライオンズ第4回定時社員総会 (全国ガバナー会) 議事録

● 2022-2023年度ライオン誌日本語版委員会

- (2023. 5. 10) 2022-2023年度 第11回会議 (ウェブ)
- (2023. 6. 08) 2022-2023年度 第12回会議

第 4 回理事会 議事録

【押印省略版】

日 時：2023 年 3 月 10 日（金）13：30～16：30

場 所：日本ライオンズ事務所 会議室

出席者：理事長 村木秀之

副理事長 山川洋 田名部智之

専務理事 山本基博

常務理事 吉本晴夫 須藤敏幸 松本宰史 増澤義治 池原堅

吉村弘吉 玉川孝

理事（財務担当責任者） 鶴嶋浩二

理事（日本ライオンズ前理事長）仁科良三

理事 福永栄一 下間俊悦 三宮秀介

監事 橋本勝策

オブザーバー 法律顧問 池田和司 会計顧問 吉田宗一郎

欠席者：名誉理事長（LCI 元国際会長）山田實紘

副理事長 古川隆

理事（LCI 国際理事） 蔵大介 永田賢司 長澤千鶴子

理事（LCIF 理事）鈴木誓男

理事（一般財団法人日本ライオンズ理事長）不老安正

理事（ライオンズ大学校校長）城阪勝喜

監事 今井文彦 石岡憲義 岡村聖爾

司 会：山本基博 専務理事

司会者山本専務より、議事録作成人に、松本宰史、吉村弘吉。議事録署名人、村木秀之理事長、橋本勝策監事を指名した。

村木理事長挨拶及び、仁科前理事長のご挨拶後に審議事項に入った。

【審議事項】

(1) 第 3 回定時社員総会開催概況について

開催日時を 2023 年 3 月 24 日（金）午後 1 時 30 分～4 時

会場は、AP 日本橋会議室で、開催する事とした。

また、総会前に第 10 回執行理事会を開催するとした。

(2) 法人監事（MD331 故 L 石岡）後任の推薦について

331 複合地区議長 L 須藤敏幸より、後任に 2015-2016 年度 331 複合地区ガバナー協議会議長であった L 佐々木忠康（331-C 地区小樽ライオンズクラブ所属）を推薦説

明され、任期は、定款 26 条により、故 L 石岡の任期の満了日までとし、承認された。

(3) SO 夏季（ベルリン）日本選手団派遣支援について

担当理事、L 池原堅より報告説明として、広島大会が終わり、予算約 2,110 万円から、16,467,807 円を繰り越された。次回ベルリンで、世界大会が行われるため、ご支援について提案された。支援内容として、選手団のユニフォームにライオンズマークが入れられるか確認し、1,000 万円を支援することを決議された。また、このことは社員総会に上程することとした。

【報告事項】

(1) 各委員会報告

①第 2 回 IDC 資格審査委員会と IDC 推薦選挙管理委員会との合同会議について

3 月 9 日（木）に開催され、資格審査委員長 L 下間俊悦より説明された。

国際理事推薦に対して 2 名の方から書類が提出されました。

まず初めに提出順に L 濱野雅司について資格審査を行いました。準地区および複合地区からの推薦など確認し全員から資格者であることを確認しました。

L 鶴嶋浩二からの推薦要望書を、同じく確認したところ、「皆様のお手を煩わす選挙をさけるべく、日本での推薦を辞退致したくお願いもうしあげます」また「資格審査委員会で行う資格審査については審議頂きたくお願い致します」との日本での推薦辞退のご連絡文書がありました。

それに対して当委員会では、日本枠を決定する選挙であり、それに対しての資格審査であることから、資格審査を行うかどうかを審議しました。採決の結果としましては、7 対 2 で資格審査を行わない事となりました。日本ライオンズより推薦要望する国際理事立候補者は 1 名となり、その後、推薦選挙管理委員会の委員長 L 福永栄一より、選挙は行わない事を発表され、L 濱野雅司を日本ライオンズとして推薦することに決議された。

以上決議されたことに対する質問として

- ・選挙のための資格審査ではなく、日本ライオンズとして資格があるのかを審議すべきである。
- ・グループリーダーは国際役員に立候補できないことについて、L 濱野が個人的に法律部に聞かれた事に対する回答が添付されているが、公平さをみると正式な回答としてみなされない。
- ・資格審査委員会では、理事長から L 濱野に法律部へ問い合わせ依頼をし、それを受けて法律部から回答を得ているものであり、信頼をもって審議された。
- ・片方側からの質問ではなく、理事長から法律部へ追い合わせる事が正式ではないか。
- ・日本ライオンズへ推薦要望を求めない理由は、昨年の選挙のビデオをご覧頂きたい。

- ・資格審査はもっと深い意味ですべきであり、グループリーダーは投票人となる方へ講師を務めることは、公平さを欠く。また、人なりを見る必要がある。
- ・国際理事有資格者は、国際本部が判断すべきものがある。
- ・資格審査など、前例となる事から、将来を考えるとしっかりしたルールが必要だ。
- ・課題について、会則委員会で決めて頂きたい。
- ・資格審査委員会と選挙管理委員会の目的は、日本枠を決めるためである。
- ・国際役員候補者は、エリアリーダーの役職につけない。（理事会方針書第 24 章）、グループリーダーは、国際役員候補者の推薦はとれない。（理事会方針書第 14 章）この件については、正式な回答が必要、国際本部へ問い合わせが必要のご意見があった。

決議事項

1. 理事会方針書の法的な解釈についてと、ダブルエンドース問題についても、公式に理事長から国際本部法律部へ問い合わせをし、回答を得る事とした。
2. 資格審査については、L 鶴嶋本人から再審議をご辞退すると明言されたが、理事長より再審議の要請をする事とした。
3. 選挙については、日本ライオンズの推薦者は L 濱野一人のため選挙はしない事とした。
4. 会則委員会に対して、今回の課題に対して付託する。

② 第 1 回ライオン誌検討委員会（3/2）

田名部副委員長より

玉浦委員長より、賛助会費 80 円頂いており、その内訳はライオン誌 50 円、社団に 30 円の棲み分けと理解されていた。また、2 億 2 千万の余剰金についてライオン誌の繰越金として理解され、国際理事会方針書にそってやって頂きたいとしていた。基本的に、2 ドルの補助金以外は、MD の年次大会決議がなければ予算化できないので、社団設立以降賛助会費の棲み分けは実施していない。

年間約 3000 万の赤字となっている。

ライオン誌会計は別会計を取るとしていることから、毎年分けて提出しており、本部からの注意事項はない。

これから、毎年赤字となるため、日本ライオンズとして処理していかなければならない。

以上要約を説明するが、只今議事録作成中のためでき次第、詳しくは議事録をご覧ください。

③ P R マーケティング委員会（3/7 第 9 回ライオン誌日本語版委員会）

まだ、議事録ができていないため割愛する。

④ 国際大会委員会（2/9 第 4 回 W E B 国際大会委員会）

松本委員長より

会議では、特に国際本部の対応が変わり、前回より厳しい扱いとなっている。登録についても全てWEBによる受付となるため、ホテルなど指定できない。また、公認ツアーコーディネーターまたグループ登録に対しても議長承認が必要となり、登録等の責任について一層重くなっている事を確認した。国際パレードについては、ユニフォームについて、公認業者より3つの案があり、枠で決定し、パレードコンテストでは優勝を目指していることをご報告させていただきます。

⑤ 会則委員会 (2/5 第5回WEB委員会)

三宮委員長より

学生会員プログラムについて、その扱い方の規準を定めたとしています。役員必携については、担当職員がいないため、委員会にて検討を進めている。

L松本より学生会員について、要望書を提出していますのでご検討ください。

⑥ YCE委員会 (2/20 第2回YCE委員会)

山本委員長より

コロナ規制も緩和されてきていることから、来年度からの交換事業がスムーズに再開できる様、オブザーバー参加者を認め議論させていただいています。MD330から今年の夏から再開したいと提案があった。委員会としてはMD330による単独交換事業を承認し、MD330のその活動を他MDとして参考にしたい。冬には再開できる予定としているが、5月頃からその準備をしなければならない。

MD334の事務局について、業務委託で対応して頂きたかったのですが、本人から辞退されました。以上から各MDでそれぞれ対応して頂きたい。

⑦ アラート委員会

山川委員長より

アラートフォーラムについて、364名の方がご参加されました。また、今後やるべき事はアラート組織図を作る事であり、最後までやり遂げたいと思っています。

(2) 理事会内委員会

①総務・人事・管理委員会 (2/15 開催)

L松本から

職員の規則の整備をしているが、職員との兼ね合いが重要なものでありから、職員との面接と行い。年俸制から月給制に切り替えるため話し合いを行っています。羽鳥先生と就業規則を見直し検討中となっています。

②PRマーケティング・デジタル化(IT)委員会

L松本より

ホームページの更新が出来ていなかったところを、業者に対し田崎さんを窓口にデータを送り更新できるようになりました。イベントなど報告が迅速に掲載できるようになりました。

(3) 上半期会計監査報告 (2/15)

鶴嶋財務担当より

中間決算をご覧ください。監事から職員は何名としているのかについて、9名で見積もっており、職員の減少のため、黒字になっています。今7名体制となると厳しくなってくる。社団としては、1.5名体制となっているが2名体制でお願いしている。足りないところは、ハローワークで募集できない状況となっており、それは就業規則等の問題で募集できない。派遣の検討も必要かと思います。会員数が大きく減少しなければ現状で維持できるかと思います。

橋本勝策監事より中間報告について、資料にもとづき監査報告された。

以上、第4回理事会を終了した。

議事録作成日 2023年3月13日

議事録作成人：

常務理事

松本 宰史

常務理事

吉村 弘吉

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長

村木 秀之【押印省略】

監事

橋本 勝策【押印省略】

(2022-2023 年度)

第 6 回会則委員会ウェブ会議

◎日 時 : 2023年3月17日(金) 13:30-16:00

◎システム : ZOOM システム

◎出席者 :

一般社団法人日本ライオンズ :

理事長	むらき ひでゆき 村木 秀之	(東京数寄屋橋 LC)
委員長 (MD335 前協議会議長)	さんのみや ひですけ 三宮 秀介	(神戸須磨 LC)
副委員長 (MD336 協議会議長)	いけはら かたし 池原 堅	(福山久松 LC)
前副委員長 (MD333 協議会議長)	まつもと おさし 松本 宰史	(南房総 LC)
専務理事	やまもと もとひろ 山本 基博	(恵那 LC)

各複合地区会則委員長 :

330 複合地区会則委員長	わたなべ かずひろ 渡辺 和廣	(甲府シティ LC)
331 複合地区会則委員長	おくやま こういち 奥山 幸一	(函館みなと LC)
332 複合地区会則委員長	さとう よしのり 佐藤 義則	(蔵王 LC)
333 複合地区会則委員長	いわぬま ただし 岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)
334 複合地区会則委員長	のむら よしひろ 野村 善弘	(岡崎竜城 LC)
335 複合地区会則委員長	こばやし さとし 小林 聡	(姫路広陵 LC)
336 複合地区会則委員長	おかむら せいじ 岡村 聖爾	(下関北 LC)
337 複合地区会則委員長	もりぐち たかゆき 森口 孝行	(大分梅花 LC)

以上

(2022-2023 年度)

第 6 回会則委員会ウェブ会議 議案次第

2023 年 3 月 17 日(金) 13:30-16:00

ZOOM システム

- ① 開会宣言 招集権者 会則委員会委員長 三宮 秀介
- ② 出席者紹介確認
- ③ 議事録作成人の指名
- ④ 理事長挨拶 一般社団法人日本ライオンズ理事長 村木 秀之

議案：

- 1. 前回議事録の確認
- 2. 役員必携の改訂の件・・・・・・・・資料：各複合委員長より改定案
- 3. 学生会員の件・・・・・・・・資料：アンケート結果・学生会員資料
- 4. その他

- ⑤ 次回委員会の開催日程について
- ⑥ 閉会挨拶 会則委員会副委員長 池原 堅

以上

第6回会則委員会 議事録

2023年3月17日 13:30~16:05 (ZOOM)

三宮秀介委員長の開会宣言及び挨拶の後、出席者確認・本日の第6回会則委員会の議事録作成人をMD331 奥山幸一委員 MD335 小林 聡委員が指名されたのち、

本日出席いただいております一般社団法人日本ライオンズ村木秀之理事長よりご挨拶が有り、その中で役員必携と学生会員の会費と権利の問題、又、会議の終わりの方で、ある事項について諮問をお願いしたとのお話が有りその後、議案に入った。

議案

1. 前回議事録の確認

A, 学生会員について各地区にアンケート出し実施しており、その結果について討議が行われました。

*役員必携の改訂に付いては凸版印刷の方からゲラを送ってもらい各委員に担当部分を分散してそれに基づいて本日の資料と提出をして頂いております。只、各委員のお手元に届くのが遅くなりましたので一部の委員の方には今日の提出に間に合わなかった。

2. 役員必携の改訂の件

A, 各委員より改訂箇所の説明が行われ、特に改訂箇所については困惑しながらも説明や意見が出ておりました。

何分にも初めての経験で、毎年変わる数字のデータは何処から収集したらよいか例えばLCIF 報告・世界のライオンズの現勢等々で、その辺が非常に困惑しておりました。

次回にはさらに建設的に進め、訂正箇所についてはさらに校正されて行くのでは無いかとの事で意見が一致しております。

改訂箇所についてにまだ確定していない地区が有り次回には確りとした報告が出されてくるのでは無いかと思われまますので今回は添付された資料を熟読の上ご理解を頂きたいと存じます。

役員必携の発刊は今期の国際大会での会則の訂正を反映させてからで、10月には会員に配布予定で進めて行きたい。

3. 学生会員の件

資料-1

*松本前会則副委員長より各複合地区の学生会員アンケート回答書について説明が有る回答書では19地区では既定は、ほとんどの地区で決めていない。

*国際会則では国際会費・入会金の免除となっているが、複合地区会費・地区会費・クラブ会費に付いては各地区で独自に決めてよい事に成っているのです、此の的確になったアンケートを各地区で参考にして各地区で参考にして推奨していただくために各地区に発信する。(全委員賛同する)

資料-2

*松本前会則副委員長より村木理事長宛の質問書・要望書について説明が有る

資料-3

*学生の定義について説明が有り、「日本著作権教育研究会」と言う機関が有り其の中に教育機関の定義と言うのが有り次の法律が該当する「学校教育法第一章第一条に定める教育機関が対象」対象に当てはまるのは、幼稚園・少中学校・高等学校・大学・専門学校で該当しなものは、単発的に講座を開くのは教育機関としては認められない、又、私人の経営する塾・予備校等も認められておりません。

*4地区=地区会費免除・2地区=地区会費を払っている・6地区=今期年次大会で設定予定残り23地区が今後検討する？

*民法の改正で成人年齢が20歳から18歳に引き下げられ正会員は18歳からとなり、会員増強に活発化している。

*一般社団法人日本ライオンズの学生会員の賛助会費について検討中で有る。

*学生会員の会費は各複合地区・地区での確に検討する。

*学生会員プログラムのきちんとした解説・考え方を的確に伝える事が大事である。

4. その他

A. ゾーン・チェアパーソンは会長経験者でなければならない（会則委員会へ諮問事項）

* 国際会則・複合地区会則・地区会則には記載されていない。

*クラブ活動・運営を経験し、みんなの信望があるライオンが行うのが筋子だと思うし、ガバナーが推薦するとクラブの反発が生じる。

*会員が良く見ているので、会長経験者の高いハードルがあった方がよい。

*ガバナー権限で推薦できる事に成っているので「それにふさわしい人」で有れば良いのではないか、会長経験者でも何も分からないライオンも居るのであるから。

*ゾーン・チェアパーソンにふさわしいライオンで有れば良いのではないか。

*原則は会長経験者がよいのはクラブ運営を経験しているの。

*地区会則で会長経験者でなければゾーン・チェアパーソンに就任出来ないと決めている地区もある。

*結果は三宮委員長の宿題となる

5. 次回第7回会則委員会開催日

2023年4月18日（火曜日） 13:30～16:00（ZOOM）

6. 閉会の挨拶

池原 堅 副委員長より

会則は解釈によってはどちらにも取られる非常に難しいもので、あくまでも原則基本と言うかたちになって行かなければならぬ、又進化していかなければならぬ等のご挨拶を頂き閉会となりました。

学生会員の会費等の複合地区及び準地区の設定に関するアンケート集計表

資料-1

地区名	学生会員数	会費規定	複合地区 会費	複合地区 年次大会費	地区 会費	地区 年次大会費	その他 設定基準等
MD330							
330-A	69名	有			0	0	・すでに、学生会員の地区費は、仮会員二人目以降と同様に免除している。
330-C	無	無	2,760円/年	600円/年	13,200円/年	2,400円/年	学生会員をメンバーに取り入れる動きは始まっているが、現在は細かな規定等は定めておらず、来期以降に準備を進めて行こうと考えております。
MD331							
331-B	無	無	0		0	5000	学生会員の会費については5月20日開催予定の地区年次大会の議案で会費免除（地区会費）について上程する予定
331-C	無	無	120円/月	10円/月	0円/年額	0円/年額	・すでに、地区会則にて学生会員の地区会費・地区年次大会費は、納入を免除している。
MD332							
332-A	有(30名)	無					
332-E	無	無					・第69回年次大会に上程予定。会費詳細については検討中。
MD333							
333-A	無	無					
333-B					500円/月 (予定)	100円/月 (予定)	・二人目以降会員と同額を予定し、年次大会に上程予定
333-C			500円/年 (予定)	0	500円/月 (予定)	100円/月 (予定)	
333-E	無	無			500	0	・年次大会に上程予定。
MD334	140円/月(*)	50円/月					現時点ではなし。
334-B	無				5,400円/年 間	1,200円/年 間	学生会員になれそうな人がいらっしゃらない今後設定するならば、家族会員と同様でいいのではないかと考える。
334-D	無	無					
334-E	無	無					
MD335	おそらく無	無	規定なし	規定なし			MD335では、現時点では学生会員に特別な会費設定はありません。 学生であるライオンメンバーはいると地区から聞いたことがありますが、それが会員種別は不明です。 いずれにせよ、学生であることは関係なく、 一般的に正会員としての会費（会費130円も大会費50円）。 あるいは家族会員二人目以降(半額) が当てはめられていることとなります。 今後LCIが学生会員を大きく推進し特別措置を推奨するのであれば、 改めて学生会員に特化した会費を設定するか否かから 話し合うこととなります。
MD336	有(336A地区3名)	無	140円/月	80円/月	950円/月	200円/月	
336-D	無	無			0	0	議案にはなったが時期早々であり、再検討課題になっている。
MD337							
337-A	有(申請中)	無	地区決議による	地区決議による	免除議案提出中	免除議案提出中	所属クラブでのクラブ会費は免除(承認済み) 学生会員クラブの活動費補助あり
337-B	無	無					
337-C					未定	未定	無期、検討予定です

一般社団法人日本ライオンズ
理事長 村木 秀之 様

資料-2

質問及び要望書
「学生会員の会費について」

ライオンズクラブ国際協会 333 複合地区
ガバナー協議会議長 松本 宰史

2023年3月8日

前略 ライオンズクラブ発展に係る貴職のご尽力に深く敬意を表します。
333 複合地区ガバナー協議会より学生会員の会費について質問と要望をいたします。

日本では民法改正により 2022 年 4 月 1 日から成年年齢が 18 歳に引き下げられました。それに伴い日本のライオンズクラブも 18 歳から入会できるようになり、急速に国際協会の「学生会員プログラム」が注目を集めています。
333 複合地区でも若手会員の増強のため学生会員を勧誘する動きがあり、今年度の第 69 回年次大会では準地区ともども「学生会員の複合地区・地区費」を新たに議案に載せることとなりました。
つきましては、一般社団法人日本ライオンズに以下の質問と要望をいたします。年次大会準備が迫っているため、理事会において速やかにご検討いただき、ご回答くださるようお願いいたします。

草々

記

1. 質問

(1) 一般社団法人日本ライオンズは「学生会員」を、具体的にどのように定義しているか、明らかにされたい。

(2) 333 複合地区及び準地区では一般社団法人日本ライオンズに会費請求書の発行を委託しているが、現状、会員の中で「学生会員」を区別できるのか、または区別するためにどのような実務が必要か、明らかにされたい。

2. 要望

(1) 学生会員は二人目以降家族会員と同様に国際協会において会費割引の対象であるため、一般社団法人日本ライオンズも賛助会費の対象外としてもらいたい。

添付：チラシ、学生会員証明ワークシート

以上

(7) 学生会員プログラム

民法の改正による、2022年4月1日から、成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたことにより、成人としている正会員は18歳からとなりました。これにより「学生会員プログラム」を下記により追加する。

学生割引特典

- ・30歳以下の学生は、どの種類のクラブに入会する場合でも、国際会費が半額となり、チャーター費及び入会金は免除される。
- ・31歳以上の学生がキャンパスクラブに入会する場合には、通常額の国際会費を納めますが、チャーター費または入会費が10ドルに減額される。

キャンパス・ライオンズクラブに対する会費請求修正期間の特別措置

キャンパス・ライオンズクラブを結成するには、チャーターメンバーが20人以上必要であり、かつそのうちの少なくとも5人は学生会員である必要がある。

キャンパス・ライオンズクラブには、特別な会費請求修正期間が適用され、1月の会費支払いを3月31日まで、7月の会費支払いを9月30日まで伸ばすことができる。ライオンズクラブ国際協会は、この期間内に会費請求対象となる会員名簿の修正を行ったキャンパス・ライオンズクラブに対しては、ペナルティなしで請求金額の調整を行える。

チャーターメンバーの学生に対する国際会費の要件

キャンパス・ライオンズクラブあるいは学生会員が大半を占めるクラブが結成される場合、学生会員プログラムの適用資格を有する各チャーターメンバーは、学生会員割引に基づく国際会費全額1年分を前納する必要がある。このような会費はチャーター申請書の提出時に納入されなければならない。クラブが結成されて以降は、会費を前納する必要はなくなる。

年齢および在学を確認するため、学生会員証明ワークシート(STU-5)を記入してください。

学生会員プログラムおよび会費に関する規定(理事会方針書第17章抜粋)

「学生会員プログラム」は、法律上の成人年齢に達し、かつ30歳以下の学生であれば誰でも利用できる。

学生とは、教育機関に在籍する個人を指すものとする。新規の学生会員は招請され、クラブの理事会によって承認されなければならない。

学生会員は、教育機関での在籍及び年齢を証明する書類を提出しなければならない。地区ガ

パナー、ガイディング・ライオン、あるいはクラブ幹事は、各学生会員について、教育機関での在籍及び年齢の確認に自らが使用した参考書類を明記した「学生会員証明書」の記入を完了するか、MyLCI を使って情報を提出するものとする。

教育機関の定義

著作権法では非営利目的の教育機関が、想定されており、幼稚園、小学校、中学校、高等学校のような初等中等教育機関、大学や高等専門学校のような高等教育機関等、学校教育法第一章第一条に定める教育機関が対象となります。学校以外の教育機関としては幼稚園と同等の教育を行う機関として保育所、公民館や青年の家等の社会教育施設、教育センターや職業訓練所等の公的な施設なども含まれると解されます。

公的機関であっても単発的に講座を開いているに過ぎない場合は、教育機関としては認められないでしょう。また、私人の経営する塾、予備校、企業の研修施設等は、非営利目的と定められる以上除外されるものと解釈されます。(参考：日本著作権教育研究会抜粋)

別紙 A 会員種別と義務

会員種別	定期的な出席 (例会)	会費(国際、地区、 クラブ)の即時支払	クラブ活動 参加	良好のイメージを示す言動
正会員	要	要	要	要
一人目の家族会員	要	要	要	要
二人目以降の家族会員	可能な時	国際協会費半額	可能な時	要
学生会員	可能な時	国際協会費半額	可能な時	要
賛助会員	可能な時	要	可能な時	要

(以下略)

権利および特権

会員種別	国際協会、地区、クラブの 役職に立候補	投票権	国際または地区 の大会で代議員
正会員	可	可	可
一人目の家族会員	可	可	可
二人目以降の家族会員	可	可	可
学生会員	可	可	可
賛助会員	不可	クラブ事項のみ	不可

(以下略)

22-23 年度 一般社団法人日本ライオンズ

第3 回定時社員総会（全国ガバナー会）議事録【押印省略版】

開催日時：2023 年 3 月 24 日（金）13：30～16：00 開催場所：A P 日本橋 G ルーム（東京・八重洲）

出席者数：正社員 61 名中 61 名（うち本人出席 33 名 議決権行使 28 名）

出席者リスト**2022-23 年度正社員【地区ガバナー】**

330-A 地区ガバナー 増田 正明
 330-B 地区ガバナー 中澤 一浩
 330-C 地区ガバナー 沼田 浩正
 331-A 地区ガバナー 松浦 淳一
 331-B 地区ガバナー 阿部 昭【欠席】※
 331-C 地区ガバナー 馬場 哲也【欠席】※
 332-A 地区ガバナー 岡田 殉【欠席】※
 332-B 地区ガバナー 栗村 安弘【欠席】※
 332-C 地区ガバナー 遠藤 誠【欠席】※
 332-D 地区ガバナー 石澤 孝【欠席】※
 332-E 地区ガバナー 吾妻 正章
 332-F 地区ガバナー 松井 寛信
 333-A 地区ガバナー 石川 幸夫【欠席】※
 333-B 地区ガバナー 三枝 久夫
 333-C 地区ガバナー 高橋 順之【欠席】※
 333-D 地区ガバナー 大関 健一【欠席】※
 333-E 地区ガバナー 渡辺 博
 334-A 地区ガバナー 岩田 有司
 334-B 地区ガバナー 宇納 一【欠席】※
 334-C 地区ガバナー 太田 厚利【欠席】※
 334-D 地区ガバナー 戸祭 宏樹
 334-E 地区ガバナー 滝澤 文雄
 335-A 地区ガバナー 浜原 正豊
 335-B 地区ガバナー 津田 勝之
 335-C 地区ガバナー 一盛 広樹【欠席】※
 335-D 地区ガバナー 濱本 嘉代子【欠席】※
 336-A 地区ガバナー 市村 通夫【欠席】※
 336-B 地区ガバナー 西尾 慎一【欠席】※
 336-C 地区ガバナー 弓場 秀俊【欠席】※
 336-D 地区ガバナー 中島 繁【欠席】※
 337-A 地区ガバナー 二場 安之【欠席】※
 337-B 地区ガバナー 杉野 恭市【欠席】※
 337-C 地区ガバナー 濱田 浩平【欠席】※
 337-D 地区ガバナー 川田代 泰和【欠席】※

337-E 地区ガバナー 高田 啓世【欠席】※

(2022-2023 年度)

2021-23 国際理事 藏 大介【欠席】※
 2021-23 国際理事 永田 賢司【欠席】※
 2022-24 国際理事 長澤 千鶴子【欠席】※
 2022-23 LCIF 理事 鈴木 誓男【欠席】※
 一般財団法人日本ライオンズ理事長 不老 安正

2023-2025 国際理事候補者

日本ライオンズ大学校学長

日本ライオンズビジョン 2025 委員会委員長

城阪 勝喜

2021-22 一般社団法人日本ライオンズ理事長 仁科 良三

(2022-23 年度 協議会議長)

MD330 議長 吉本 晴夫

MD331 議長 須藤 敏幸

MD332 議長 田名部 智之

MD333 議長 松本 宰史

MD334 議長 増澤 義治

MD335 議長 吉村 弘吉

MD336 議長 池原 堅【欠席】※

MD337 議長 玉川 孝

(2021-22 年度 協議会議長)

MD330 議長 村木 秀之

MD331 議長 鶴嶋 浩二

MD332 議長 下間 俊悦

MD333 議長 山川 洋

MD334 議長 山本 基博

MD335 議長 三宮 秀介

MD336 議長 福永 栄一【欠席】※

MD337 議長 古川 隆

(2022-23 年度監事) 2 年任期の 1 年目

MD330 元議長 今井 文彦

MD334 元議長 橋本 勝策

MD336 元議長 岡村 聖爾

正社員総数 61 名（出席 33 名・欠席 28 名）※は議決権行使

【正社員】 臨時全国ガバナー会出席者数 内訳：

【現在】

	出席	欠席*	小計	
D G	13	22	35	
理事	17	6	23	
監事	3	0	3	
<hr/>				
	33	28	61	(名)

議決権行使書

第 1 号議案 ①法人監事（MD331 故 L 石岡）後任者選任の件

賛 28 ・ 否 0

オブザーバー

(名誉理事長)

2015-2016 国際会長

山田 實紘【欠席】

(参与)

2022-2023 年度 G A T 日本全域エリアリーダー

G S T 及び MD336/337 担当

識名 安信【欠席】

2022-2023 年度 G A T 東日本副全域副リーダー /

元国際理事

川島正行【欠席】

2022-2023 年度 G A T 西日本副全域副リーダー

松岡 勲

2022-2023 年度 G A T エリアリーダー

F W T 及び MD330/331 担当

小川 晶子【欠席】

2022-23 ライオン誌日本語版委員会委員長

玉浦 巖【欠席】

同 編集長

堀口 清隆

OSEAL 調整事務局

マーズ 佐子

法律顧問

池田 和司

会計顧問

吉田 宗一郎

以上

理事長の指示により、山本基博専務理事の司会進行により開会

今回の社員総会の定足数の確認を致します。本日の出席正社員は正社員総数 61 名中、本人の出席 33 名、議決権行使書の提出が 28 名、欠席者 0 であります。MD336 は本日ガバナー協議会を開催しているため、議長及びガバナーは欠席しております。定款 17 条 総正社員の過半数が出席しておりますので、本総会は成立しております。

また、定款 18 条により、決議は出席した総正社員の過半数をもって決することになります。はじめに理事長にご挨拶をいただきます。

1、理事長挨拶（L村木秀之）

東京では桜が満開となり、春爛漫となりました。この素晴らしい時期に社員総会が開催できることをうれしく思います。日本ライオンズも 8 ヶ月あまりいろいろな活動をして参りました。各委員会からの報告をお聞きしていただきながら総会を進めていきたいと思っております。

山本専務理事：出席者の紹介に関しては、名簿を持って紹介に変えさせていただきます。本総会の議事の結果を議事録に記録するため、議事録を確認して頂く方をお二人選ばなければなりません。正社員の皆さまからどなたか議事録署名人になって頂けませんでしょうか。居ないようですのでこちらから議事録署名人を指名いたします。330-A 増田 正明・331-A 松浦 淳一にお願い致します。

2、議事録作成人の指名：議事録作成人として、330 L 吉本晴夫、334 L 増澤義治を指名させていただきます。

3、議題審議

村木理事長（以下議長）：本総会の議事の運営につきましては、議事の秩序を保つために、議長である私の指示に従っていただきますよう、ご出席の皆様のご理解とご協力をお願いします。すべてのご発言は、私の指名により、私の指示する順序に従って下さい。また、指名を受けられた方は、地区名とお名前を名乗りご発言下さい。何とぞスムーズな議事進行にご協力をお願い致します。

議長：まずは、第 1 号議案 〈法人監事 (MD331 故 L 石岡) 後任者の選任〉に関しまして、ご説明申し上げます。

山本専務理事：第 1 号議案「法人監事 (MD331 故 L 石岡) 後任者の選任」をご説明いたします。まずはお手元の第 1 号議案資料をご覧ください。

一般社団法人日本ライオンズ 2022-2024 年度監事を務められていた、MD331 石岡憲義が任期途中の 2023 年 2 月 19 日に逝去され、任期約 1 年 5 ヶ月を残し監事に 1 名欠員が生じ

ました。そこで、同一地区の MD331 より後任候補者として次の方が推薦されましたので上程致します。

後任候補者

2015-2016 331MD 議長 L.佐々木 忠康 (331-C 小樽 LC 所属)

また、後任者の選定については、3/10 開催の第 9 回執行理事会、第 4 回理事会では推薦のご承認をいただいておりますが、「定款第 23 条では理事及び監事は、社員総会の決議によって正社員のうちから選任する。」となっております。また、監事就任の条件については内規に規定がありますので、まずは L.佐々木忠康を当社団の社員として承認いただいたうえで、検討を頂きたいお願い致します。

議長：第 1 号議案の質問をお受けいたします。

ご発言の際には、挙手を戴き、地区とお名前を名乗って頂いた上で、要点を簡潔にまとめて 3 分以内でご発言ください。ご質問のある方は、挙手をお願いします。

議長：質問が無いようですのでご承認いただけますでしょうか？

→全会一致で承認

議長：ありがとうございました。会場、欠席者からご提出頂いた議決権行使書による賛成を合わせ賛成票が過半数に達しましたので、本議案は原案通り承認可決されました。

議長：新しく就任される佐々木監事の任期の確認ですが、再度お願い致します。

山本専務理事：佐々木新監事の任期に関しましては、定款 26 条におきまして、『監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度の内最終のものに関する定時社員総会の終結の時まで』

とされております。第 3 項に『任期の満了前に退任した役員の補欠と選任された役員の任期は、その退任した役員の任期の満了するまでとする』ですので、佐々木新監事におかれましては、来年の 6 月に開催されるであろう社員総会までとなります。

委員会報告

①日本ライオンズ 70 周年記念事業委員会

古川委員長：70 周年記念事業の表彰の映像を見ながら報告

②PR マーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）

古川委員長：3 月 7 日に委員会を開催した報告。

山本専務理事：御来賓からの挨拶を忘れていました。申し訳ありません。委員会報告の後にしっかり時間を取りますのでご了承下さい。

③IDC 候補者委員会・資格審査委員会

下間委員長：国際理事資格審査委員会が3月9日に開催されました。資格審査委員会と選挙管理委員会合同で開催しました。届け出のあった2名のうち、1名については資格審査を行い、問題のないことを確認しました。もう1名については本人より推薦辞退の申し出があり、選挙は行われなかったことになりました。資格審査を行うかどうかについては活発に意見が交わされましたが多数決により、審査は行われませんでした。よって日本ライオンズとしてはL城阪・L濱野の二人を推薦します。

④会則委員会

三宮委員長：今年度は役員必携の改訂を進めています。委員会メンバーで分担し、改訂作業を進めている。ポストン大会の意向も盛り込み今年の秋頃発行したい。18才が成人となったのでその部分に関しても検討していく。

⑤国際大会委員会+第60回 OSEAL フォーラムステアリング委員会報告

松本委員長：ポストン大会に向けて動いている。今年度はインターナショナルパレードには2000名を予定している。最低でも1500名。インターナショナルパレードのコンテストに参加し優勝を目指している。

各地区から大勢の皆様にご参加していただき盛り上げていただきたい。

⑥YCE委員会

山本委員長：本年度の夏・冬の交換交流に関しては中止。第3回の委員会の中で、コロナも落ち着いてきたので、今の状態が続くのなら開催できる。よって冬の交換事業に関しては再開しようと委員会では考えている。冬は年度をまたいで準備が始まるので、各MDに連絡している。MD330から夏の交換事業をやらせて欲しいと依頼がある。派遣予定の人が増えているので、MD330単独で開催をすることになった。MD330の事例を今後の参考にしたい。

⑦ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

田名部副委員長：国連麻薬事務局の報告事項が来ています。MD336から派遣生を2名送った件で、村木理事長が首相官邸に報告に行った。

村木理事長：映像を拝見しながらご説明をします。日本の薬物乱用防止活動に世界が注目している。広島フェニックスライオンズクラブのメンバーと派遣生と一緒にウィーンに行き、現地での報告をいただいている。

⑧アラート委員会

山川委員長：2月に開催された全国アラートフォーラムにご協力頂き感謝している。今後も南海トラフ地震等も予想されるので東日本大震災のことを風化させないようにしていきたい

い。次年度は岡山で行われます。ノンライオンの皆様の参加も考えています。各地区の中で組織されていないところもあるので、その部分を残りの時間で詰めていきたい。

334-E 地区支援金のうち、未消化事業があったため余った資金がある。

第10回執行理事会で一般社団法人日本ライオンズの口座に入れるということで了承された

三宮理事：本日お休みの福永選挙管理委員長の報告を誰かお願いしたいのですが。

山本専務理事：枠1名のところで、1名の推薦でしたので、投票用紙など用意をしていましたが、選挙は行わないこととなりました。

下間委員長：3/9 合同会議議事録を読む。(議事録を参照)

日本ライオンズはL 城阪・L 濱野の二人を推薦となります。

山本専務理事：ここで、ご挨拶を頂きたいと思います。

仁科良三前理事長：ライオンズクラブの歴史と想いについて話された。

一般財団法人不老安正理事長：現在、財団公益化に向けて内閣府と詰めている。青少年育成事業を寺子屋・フットサルに絞り実施する。

2023-2025 年度国際理事候補者 城阪 勝喜：ライオンズはワンチームとしてやっていきたい。国際理事候補者数は調整してほしい。

(休憩)

2022-2023 年度 GAT 西日本エリアリーダー 松岡 勲：質疑

日本ライオンズから2名を推薦すると下間委員長と三宮委員長が発言したが、どこに推薦するのか分からない。本来はオセアルで候補者を決める。

山本専務理事：オセアルに推薦するために2名の候補者を擁立した。

29名のガバナーから異議申し立てを頂いているが、最後の三行目が異議の内容だと思う。

『一般社団法人日本ライオンズの会則を無視したものを私達は認めるわけには行かない』とあるが社団と致しましては、二通の推薦要望書のうち、一名が推薦を辞退したので、一名の枠の中に一名となったため選挙にならなかった。必携や会則に照らし合わせ運営した結果である。御理解を頂きたい。

日本ライオンズの選挙管理委員会の方針というものはありません。選挙開催時の運営、管理をきちんと行うのが選挙管理委員会であり、認識が間違っている。

国際理事として立候補する要件としてはクラブでの承認、準地区と複合でのエンドースが必要であり、推薦とは違う。

松岡：

異議申し立ての中に、どこの国を代表する国際理事なのか、オセアルを代表する国際理事なのか？という文章があるが、オセアルで決められた方が日本からの国際理事となる。
一昨年の二人についても社団宛に推薦依頼はでていなかった。

335-A ガバナー浜原正豊：3人出て選挙になったら韓国・台湾に迷惑が掛からないのか？選挙したらいいじゃないですか。3人を2人にする事をしてもらえませんか。

山本専務理事：2人に絞ることは重要だが、一人が推薦を辞退しているので選挙にする事が出来ない。資格審査の後の執行理事会や理事会で資格審査委員会の報告がありましたが、推薦はされなくともいいが資格審査はしてもらいたいというお話しでした。もう一度委員会に付託をし直して、報告を待っている。規定上今のままでは選挙は出来ない。

335-A ガバナー浜原正豊：選挙をするべきだと思う。資格審査もいらないし推薦もいらない人は立候補しない方がいい。

山本専務理事：お一人は推薦を辞退したので選挙にならなかった。現状は3人いる。

その後も質疑が続いたが、村木理事長より候補者を二人に絞る確約はできない旨が伝えられた。

335-A 浜原 DG より文章が提出され、吉村議長を通じて受け取り。

内容は後日確認するものとした。

各種報告

理事会内委員会

① 人事・総務・管理 村木理事長より

社団は現状スタッフ 1.5人しかいない 新規採用するため社団の就業規則を再検討している。

② 財務・会計・資産管理 鶴嶋理事より

上半期監査の件 特に問題なし

スタッフについて 全体で現状は 4.5人くらい 法人部門へ派遣を入れることを望んでいる

③ SON 広島大会 山本専務理事より

次回ドイツ開催 ユニフォームに L マークを入れたい 日本選手団派遣総費用 8000万のうち、約 1000 万の補助金を出すこととした。

その他報告

① パティヒル第一国際副会長公式訪問 吉本常務理事より支出報告。

② GAT 報告 2022-2023 年度 GAT 西日本エリアリーダー

4月12日 サクセスストーリー 京都にて開催

田名部副理事長より閉会宣言が行われ、16:00閉会。

議事録作成人

常務理事：吉本 晴夫

常務理事：増澤 義治

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 村木 秀之【押印省略】

330-A 地区ガバナー 増田 正明【押印省略】

331-A 地区ガバナー 松浦 淳一【押印省略】

一般社団法人日本ライオンズ2022-23年度

別紙 1

第3回社員総会（全国ガバナー会）次第

開催日時：2023年3月24日（金）午後13：30-16：00

（開催形式：対面）

会場：AP日本橋G会議室

審議事項：第一号議案：法人監事後任者の選任

報告事項：

報告事項集参照



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-C-M⑥>

2022-2023 一般社団法人日本ライオンズ

第6回国際大会委員会 (WEB) 議事要録

日時： 2023年4月11日 (火) 13:30-15:00

場所： Zoom会議

出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 村木 秀之 (東京数寄屋橋LC) 【欠席】

専務理事 山本 基博 (恵那LC)

国際大会委員会

委員長 松本 宰史 (南房総LC)

副委員長 田名部 智之 (八戸LC) 【欠席】

各複合地区委員

MD330委員 細川 孝雄 (東京赤坂LC)

MD331委員 本所 光男 (室蘭東LC)

MD332委員 村上 孝 (水沢中央LC)

MD333委員 植原 宏 (高崎中央LC) 【欠席】

MD334委員 坂倉 三吉 (下田LC)

MD335委員 柿原 勝彦 (高槻LC)

MD336委員 福代 明正 (出雲中央LC)

MD337委員 高木 保昌 (宇土LC)

オブザーバーとしてマーズ佐子O S E A L 事務局長・各MD公認TC参加。

◎開会のご挨拶

委員長 松本 宰史

◎山本専務理事よりご挨拶

◎議事録作成人の指名

MD336福代委員・MD337高木委員が指名。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-C-M⑥>

協議案件

◎第105回ボストン国際大会について【2023年7月7日(金)－11日(火)】

1. 各MD大会登録者数 (4/11現在)

◎各MD委員長より登録状況の報告。

今現在登録人数の報告				
MD	総登録数	パレード	一般	代議員
330	160	71	125	32
331	148	40	116	32
332	57	54	33	24
333	131	107	70	30
334	94	61	61	33
335	228	167	113	115
336	44	29	12	21
337	20	20	3	17
合計	882	549	533	304

2. 頒布品注文状況

◎グローリー社への注文状況の確認

- ・松本委員長より資料に基づき説明。

大会参加者へパレードの参加も含め頒布品の購入を促して頂きたい。

3. インターナショナル・パレードについて【7月8日(土)】

A. 日本のパレード参加体制について(過去例)

- ・松本委員長よりマーズ事務局長へパレード申込を日本で一本化したい件の申し入れ

松本委員長よりマーズ事務局長へ一括で申込書を提出するので対応をお願いしたい。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-C-M⑥>

- ・MD335 柿原委員長より パレード隊列案
柿原委員長より資料に基づき、パレード構成と役割について説明があった。
- ・今回のパレードは「大名行列」をイメージしているので、プラカードの代わりに旗でPR。
旗については参加人数にあわせて作成する。
- ・マーズ事務局長より、パレードコンテスト参加の評価基準について説明。
- ・パレードの隊列順については、プロトコールを重視して小委員会で協議検討して頂きたい。

B. (暫定)パレードルート、日本の集合時間、集合場所

- ・松本委員長より資料に基づき説明。

C. (4/25) 小委員会開催 (候補者 MD 間の打ち合わせ)

- ・松本委員長より小委員会開催の報告。

- ・パレード前日 (7/7 19:00~20:00) の現地説明会会場について
マーズ事務局長より確認して頂きたい。

4. 日本の代議員会開催について

- ・松本委員長より代議員会について4/25小委員会で話し合いたいと提案。

5. その他

ホテル予約状況・リリースについてマーズ事務局長より

◎各ホテル予約状況・客室のリリースの可否について。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-C-M⑥>

- ・ マーズ事務局長より協会が割り当てた日本代議員ホテル予約状況と、協会割り当てのホテルが使われていない件について公認 TC への確認。

◎公認TCより意見

- ・ 協会の予約システムの件・ホテルの部屋・料金の件

- ・ マーズ事務局長よりフェアモントホテルリリースの件確認。

◎次回会議開催について

- ・ 5/19 (金) 14:30- 対面開催 どうしても都合がつかない方は WEB 参加。

◎閉会挨拶 山本専務理事

以上

2023年4月11日

議事録作成人

MD336 委員 福代 明正

MD337 委員 高木 保昌



一般社団法人日本ライオンズ
〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階
Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp
日本ライオンズ発行<2022-23-会-M⑦>

第7回会則委員会 WEB 会議 議事録

2023年4月18日(火曜日)13時30分～15時25分 ZOOM システム

◎出席者

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之	(東京数寄屋橋 LC)
委員長 (MD335 前協議会議長)	三宮 秀介	(神戸須磨 LC)
副委員長 (MD336 協議会議長)	池原 堅	(福山久松 LC)
前副委員長 (MD333 協議会議長)	松本 宰史	(南房総 LC)
専務理事	山本 基博	(恵那 LC)

各複合地区会則委員長：

330 複合地区会則委員長	渡辺 和廣	(甲府シティ LC)
331 複合地区会則委員長	奥山 幸一	(函館みなと LC)
332 複合地区会則委員長	佐藤 義則	(蔵王 LC) 【欠席】
333 複合地区会則委員長	岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)
334 複合地区会則委員長	野村 善弘	(岡崎竜城 LC)
335 複合地区会則委員長	小林 聡	(姫路広陵 LC)
336 複合地区会則委員長	岡村 聖爾	(下関北 LC)
337 複合地区会則委員長	森口 孝行	(大分梅花 LC)

①開会宣言が三宮会則委員会委員長よりあり議事次第に沿って進行された。

②出席者の紹介と確認があり

一般社団法人日本ライオンズより村木理事長と山本専務理事の出席並びに松本前副委員長が出席されている旨と MD332 の佐藤委員長が欠席の他全員の出席を確認した。

③三宮会則委員長より今回の議事録作成人を MD333 の岩沼委員長と MD336 の岡村委員長に指名され各々了解した。

④村木理事長より冒頭の挨拶か以下のようにあった

本日の会議に寄せて、膨大な資料が提出されており、会則委員会の各委員長の努力の結果だと思います。これらの貴重な積み重ねが地区や複合で役立ち、年次大会が実りあるものになります様に願っています。

⑤議案



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-会-M⑦>

1. 三宮会則委員長より、前回議事録の確認がされたが資料が各委員長に回送されていないため、口頭で前回の提出された改正案を紹介された。
2. 役員必携の改定の件について、松本前副委員長が160頁の2020～2021役員必携をすべてPDF化にいただき前回までの各委員長の改訂案を補正されている旨の紹介があった。

次いで前回の会議で問題のあった「学生会員プログラム 定義と権利と義務についてのまとめ」について説明があり教育機関の定義について手直し案の説明があった。

また、学生会員を織り込んだ別表Aについて質疑があり、賛意多数で次回のライオンズ必携発行時に参考とすることにした。

未提出だったMD330の渡辺委員長から21頁の各クラブの結成時の変遷についてデータが不足している点の指摘があった。本件については、年度末における各地区キャビネットに対して結成順番と解散クラブの確認を行うことにする旨の意見集約がされた。また、世界のライオンズ分布図の資料など松本前副委員長がデータを収集しているが女性会員の数と率については正確な数字が把握されていない旨の発言があった。

未提出のMD336の岡村委員長から先般MD336の運営マニュアルが発刊され三宮会則委員長経由で各MD委員長に贈呈した旨の話が合った後、資料で担当個所の補正と変更について説明があった。

三宮会則委員長より前回と今回の各委員長からの改訂案を松本前副委員長の纏めて頂いたPDFに赤字で補正を掛けて頂きますので、今までは担当箇所の受け持ちでしたが今後は全員で160頁の全てを担当することで、全員の英知を結集して、今年国際大会後の国際理事会の案件を織り込んだものとして発刊に漕ぎ付きたいとの、意見で終結した。

⑥その他の件として

1.MD332の佐藤委員長よりの「複合年次大会の定足数について」の質問が討議された。標準版複合地区会則の代議員の過半数の箇所を「複合地区単体で変更・制定する」ことができるか。について各委員長より意見が提出されたが、地域の問題があるにせよ、「登録し出席した代議員の過半数の出席が定足数であり且つ出席した代議員の過半数で議決される。」

そのために登録者を募り出席を奨励し、資格委員会で厳正に出席者を確認し、権利放棄にならないように必要であれば補欠の代議員を出席させ、大会議事規則で詳細を定めて置くことなどの意見があり、三宮会則委員長がこれらを集約して、佐藤委員長に伝達することとなった。

2.前回MD335の小林委員長より提案があった「ライオンと呼ばれる人」の歌詞に「彼こそ



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-会-M⑦>

ライオンと・・・」について意見の交換が行われた結果、女性会員が多くなったことでもあり時代にもそぐわないのではないかという意見が多く出てそれに代わる意見もあったが、意見の集約までに至らず、次回までにクラブや地区の女性会員の意見も聴取して審議していく事になった。

3. 国際理事の選考過程についての質問に村木理事長から現状の説明があった。

4. 次回委員会の開催日程が6月1日(木曜日)13時30分からWEBと決定した。

山本専務理事からご挨拶を以下の如く戴いた。

役員必携は、各クラブの役員のルールブックとして必要なもので、出来栄えが良ければ会員のためになるのではないかと思う。ご努力に感謝する。

閉会宣言と挨拶を池原会則委員会副委員長より以下の如くあった。

現在のライオンズは、規則が決まってもそれ沿った運営ができていない。現状を打破するには「ライオンズの誓い」の原点に立ち返り奉仕の団体として本来の姿を是非とりもどすべく行動しましょう。

以上

2023年4月18日

議事録作成人

333 複合地区会則委員長

岩沼 忠伺

336 複合地区会則委員長

岡村 聖爾



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

2022-23年度

一般社団法人日本ライオンズ臨時理事会議事録押印省略版

開催日時：2023年4月26日（水）13：30-16：00

開催場所：一般社団法人日本ライオンズ事務所+ZOOM

出席者数

対面出席：

・理事長 村木秀之・常務理事 松本宰史・理事 仁科良三・監事 橋本勝策

WEB出席：

・副理事長 田名部智之・副理事長 山川洋・副理事長 古川隆
・専務理事 山本基博・常務理事 吉本晴夫・常務理事 須藤敏幸
・常務理事 増澤義治・常務理事 池原堅・常務理事 玉川孝・財務担当理事 鶴嶋浩二
・理事 下間俊悦・理事 三宮秀介・理事 福永栄一・理事 藏大介・理事 永田賢司
・理事 鈴木誓男・理事 不老安正・理事 城阪勝喜
・監事 今井文彦（遅刻）・監事 佐々木忠康
・法律顧問 池田和司

欠席：

・名誉理事長 山田實紘・常務理事 吉村弘吉・理事 長澤千鶴子・監事 岡村聖爾
会計顧問 吉田宗一郎

13：30 山本基博専務理事の進行により開会

1. 出席者状況報告（山本専務理事）

一般社団法人日本ライオンズ臨時理事会の開催宣言。出席者の確認は出席者リストを確認
お願いします。

2.議事録作成人の指名：2名

本日の会議の議事録の作成は田名部副理事長と池原常務理事にお願いいたします。

理事長挨拶

本日の臨時理事会は先日要望書が提出され臨時社員総会の開催について皆様とご協議をさ
せて頂きたい。

前理事長挨拶

今日は理事会そしてその取扱いについて審議される。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

ライオンズとして改革は良いが破壊は避ける必要がある。

未来志向でしっかり、前を向いてやっていきたい。私も日本ライオンズに7年ほど携わっているが、それなりに相当進化し、良いところまできている。

藏国際理事挨拶

国際理事の職務も後2ヶ月と少し。この時期にきて、社団で色々な問題が出てきたが、なんとか解決できればよい。ガバナーの方々も理事の方々も結局、目指しているのはライオンズを良くするという目的は同じであるので今日の会議を有益なものにしたい。

永田国際理事挨拶

この会が成功に良い方向へ行くように望んでいる。本日どうか皆様方の知恵を出し、進むよう祈念しております。

鈴木 LCIF 理事挨拶

LCIFでは、目標の数字に向かっている。この場を借りて、まずLCIFに対する感謝申し上げ今日の会議が円滑に進むことを祈念致します。

3.協議事項

本日の議題の説明。(山本専務理事)

- ① 臨時社員総会開催要望及び概要について -----資料 A
(日時・会場) 2023年5月15日(月)13:30~AP日本橋Gルーム 決定
- ② 臨時社員総会 審議事項について(別紙、要望書提出正社員一覧表参照方)
 - a.ガバナーから提出された要望書(別紙、組織改編要望書参照方) — 資料 B
日本ライオンズ組織改編の要望書5Pに渡り提出され
4/4に総正社員の1/10以上に達した事で臨時社員総会開催となった
 - b.池田法律顧問による見解(別紙、資料C参照方) -----資料 C

最初の議題について、前回の社員総会にてガバナーの皆さんから臨時社員総会の開催を要望するという文章が提出された。それを受け臨時社員総会の開催日時を決めたい。

理事会で承認頂いた上で発信するという運びになる。

日時会場は2023年5月15日(月)13時30分からAP日本橋Gルームを今現在予約済。

臨時社員総会の審議事項は三点。資料Aはこの臨時社員総会開催要望書を提出された正社員の方々の一覧表。次のページから要望書。5ページにわたる要望書が提出されている。Bの資料と同様のものが各ガバナーの署名捺印の下で提出され正社員の1/10にあたる人数



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

に達したのが、4月4日の時点でそのニーズに達した。それを受け5月15日の臨時社員総会の開催で日程を組んでいる。まず資料Cについて池田法律顧問による見解を説明していただいた上で話し進めていきたい。

池田法律顧問

執行部として決めておくべき問題は5月15日に臨時社員総会を開催するが、この時の審議事項は何かをしっかりと決めた上で、1週間以内に通知を発送する義務がある。

議題として第一に掲げたのは一般社団法人日本ライオンズ組織改変である。

今回、ガバナーの皆様から臨時社員総会の招集通知の資料を精査致しますと、この部分が一番関心の高い問題である。

次に執行部案として仮に書いたが、ガバナーの方達から再編を求められているいくつかの事項に取り上げていくべき問題として4つあると考えている。それは理事会の構成について提案が出ている。理事会の構成について社団には、社員・理事及び監事・相談役等の選任基準に関する規程（内規）というのがあり、その第2条に理事について書かれている。この第2条の理事は前年度の8名の議長、同年度の8名の議長に加え現国際理事から現LCIF理事、現国際理事アポイント並びに前年度の理事長として理事会の指名するものの中から選任されると書いている。改革案が良いのか内規に描かれているものが良いのかは議論の余地のある所なので執行部案はどのような方向付けをしたらよいかを決めていただく方がよい。理事会の構成について1つ掲げた。

次に執行理事会ならびに執行理事について、ガバナー達は執行理事会を廃止すべきとの見解。執行理事会あるいは執行理事の廃止が可能なのか定款を見た。定款23条4に執行理事の文言が描かれている。これによると副理事長・専務理事並びに常務理事は選任された執行理事の中から選ぶことができる。もしも執行理事という制度を廃止となると、この23条の定款のこの部分がどの様に関連してくるか定款変更まで行くのか、これが議論の対象になる。

3点目ガバナー達は新しく4名からなる議案検討チームを作るという提案があった。中身は副代表理事を設置し、議案検討チームを代表理事1名、副代表理事2名、専務理事1名で構成するとなっているが定款の中には副代表理事というポストはない。もし副代表理事を含めた4名の議案検討チームをきちんと拵えると、定款変更という問題が起きてくる。制度はないが、ガバナーの提案は制度としての提案。私見だが設置の必要性はない。

最後に各複合地区ガバナー協議会は、この法人ができる前からある組織で、重要な組織。ガバナー協議会という組織をいかにも一般社団法人の組織の中に取り入れたというような誤解を持たれることは実態に即したものでない。そこをよく理解をしてもらう必要がある。今回改革を望んでいるガバナー達の日本ライオンズ組織図案としてCの最後にある表の各複合地区ガバナー協議会が全国ガバナー会（社員総会）と理事会の間においており、社団の



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

一組織のような書き方になっている。法律顧問として、この法人とは別の組織なので、横に外した形で表現されるのが正しい。今回の提案は、誤解の上で論述している部分もある。

山本専務理事

4月20日時点、執行理事会で方向性を池田法律顧問のお話を受けた上で報告する。最後の組織図は池田法律顧問が少し手直しされた組織図で、実際に提出している組織図は資料B最後のページ。新しい理事会の組織図に日本ライオンズの組織図と提案された内容、こちらが実際に提案されている組織。執行理事会でかなり時間をかけこの問題を議論した。皆さん同じ目的で日本ライオンズの組織を、もっと良いものにしたいという思いがある。結果として4月20日の執行理事会における今回の臨時社員総会での審議事項は3点。

一点目はB5の4の資料、皆さんから出された審議事項の中の組織改編内容の二番目、執行理事会を廃止する。これは池田法律顧問からもあった定款22条の2、あるいは23条の2、あるいは4、に執行理事会を組織できることが記載されております。廃止をするということは、定款から執行理事会という文言を消す提案になる。定款の変更にあたるので執行理事会を廃止するという点は社員総会で定款変更の審議事項にあげるべき内容となる。

4番目の名称変更の提案も定款にない名称変更が入っているため定款変更となる。これも総会の審議事項となる。

8の内容は、定款36条の(1)に記載の内容で36条は理事会の権限という項目がある。理事会は、この定款の別に定めるもの及び一般社団法人法が定めるものの他、次の職務を行うという項目の中に、社員総会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定をするのが、理事会としての権限として持っている。理事会で社員総会の日時を決定し、本日のように提案を審議するという審議事項を上程する。その後に複合地区のガバナー協議会に、もう一度差し戻しをするという行為そのものが、この定款に触れる部分と理解をしている。複合地区協議会の位置づけを変えることは、定款変更ではなく、定款に触れるのでやるべきでは無いという決議をしなくてはならない。この3点が今回の臨時社員総会における審議をするべき項目と先日の臨時執行理事会において確認した。

その他の項目について、内規をどう運営運用するかで対応できるので社員総会における審議には当たらない。今回ガバナーから出して頂いた案を全て通すという事ではない。現実的にこの案では運営が出来ない事も多い。執行理事会としては、議題の3番目にある地区ガバナーと意見交換会を行う。本日の会議が終わりましたら発送できる。

村木理事長

執行理事会ではかなりの時間をかけて審議・協議をさせて頂いた。定款変更に触れる、触れ無いという部分も含めて内容について吟味した結果です。ガバナー達は日本ライオンズの流れを理解頂いて無い部分もあり5月8日に、一度この提出いただいたガバナーへ案内を



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

させていただき5月15日臨時社員総会に向けて中身を擦り合わせる。要望書の審議事項の13番目の内容は今すぐやれと言うことではなく今期中に検討し、決められた審議で可決されたというのは、社員総会5月15日その中でご検討、お話の結果7月1日から実施するべく、今は話し合いをする段階で前向きに進めていきたい。

池田法律顧問から説明があった審議事項の中身についての問題・内規について等々、進め方について理事の皆様にはかりたい。

三宮理事

現在、執行理事会から理事会、理事会から社員総会の中に地区ガバナーの意見を反映する機会がないという声が出ている。総会の内容は殆ど報告事項である。理事会開催される前に議題が決まる。その時に各議長と地区ガバナーが意見を交換して、議長は理事会に臨む、そして理事会でいろいろ審議された結果を意見交換して、それをもち社員総会してほしいということ。

山本専務理事

組織図に入ると言うことは、三宮さんが説明した内容ではなくここに存在をするというふうに私は認識しておりますが、三宮さんの説明が、ガバナーの皆さんのご意向と等しいということであれば、これは組織図の出し方が間違っているのではないのでしょうか？

三宮理事

間違っているのではなく、こういう風な書き方を取り敢えずなされたと思う。何も書かないで、ガバナーの意見を聞いて下さいという申し送りでは、またガバナーの聞く機会無しに理事会が開かれるかもしれないという危惧のもとに、このような提案になったと思う。よい表現があればご教示いただければ対応していただけるのでは無いかという趣旨です。

蔵国際理事

ガバナーへは定款変更まで要求しているかどうか確認すべき。資料4/6の下ページは池田顧問の意見だと思うが、議決執行機関に設定された事項を再び動き、ガバナー協議会に戻す程度は法人問題があると書かれている。会則にて一般社団法人日本ライオンズについて定めている複合地区会則9条、日本ライオンズの各種委員会決定事項は、日本ライオンズの執行理事会並びに理事会で承認された後、それぞれの複合・地区ガバナー、協議会の同意を得て有効となると明記されている。これの提案に違反すると言うなら、もう地区会則を社団



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

の定款が変更しているということで、ガバナーが心配している。社団が複合地区を支配しているという疑念につながると思うが、池田顧問の考えをお聞きしたい。

池田法律顧問

資料 C4/6 のところの一番下の赤い字で書いてある部分。私が法人の定款を作成する時に、公証人役場へ何度となく出向き、定款の作成が一般社団法人ならびに一般財団法人法の規定に違反してはいけないと強く指導されながら定款作成していた事を思い出す。

この組織は一般社団法人、定款に規定されていることが組織の要。一方、日本国内における一つの社会的存在として、あるいは法律上の存在として一般社団法人を認めてもらう以上は、一般社団法人法の規定を無視するわけにいかない。そういう観点から社団と複合地区のガバナー協議会との力関係を見た時に社団の方から見ますと社団の意思決定機関はいろいろ委員会があり、それに基づいて執行理事会をへて理事会があり、決して最終的には社員総会において最終決定をするという一つの一本の流れがある、この流れは絶対に曲げる訳にはいかないです。従いまして、この流れの中で上がってきた議案。つまり社員総会にかけたうえで決められた議案というものは、社団としてはどうしても守っていきたいという一つの要請がある。一方、ガバナー協議会という大切な組織もあるので、そことの整合性については執行の妙で運営していくのが大人の業務のやり方だと思う。ライオンズのメンバーはそれが出来ると確信している。社団法人を育てていくためには必要。

ガバナーからの提案、理事会メンバーは現議長8名と前議長8名の計16名まで減としたいとあるが、社団は内規があり、2条に今の8名のほかに国際理事会のアポインティ、現国際理事、現 LCIF 国際理事、前年度の理事長が理事になれるように書いている。7年間の経験の中で理事会というものが充実したもので、実りある協議が得られるためには、複合地区16名の他、ライオンズのために功績と実績経験が持たれた方が入ることにより議論が濃いものになる。16名に縮小することが正しいのかということをごひ皆さんで議論すべき。

仁科前理事長

他の社団を見ると、もう少しこの長い任期を与えれば、しっかり伸ばしていける。各立ち位置から指摘されている事は真摯に受け止めてもっと LCI を理解した立場で有効に社団を使えるようなものにしてほしい。

下間理事

執行理事会、理事会、そして社員総会で決めていく話があるが、私はそれで良いと思う。今回一番の問題のガバナーからの提案は、社員総会での審議が最終決定ではないのか？とガバナーからの質問があった。日本ライオンズの執行部が日本ライオンズの審議事項の決定は執行理事会と理事会で決定します。いうことを返答しました。それに対して大きな反発



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

がありこういうふうな形の組織変更の提案がなされている。本来私もその理事会があって社員総会で決議されたことが決議されているのではないかなと思うが、今現在執行理事会で起案をし、理事会で決定したことは決定事項で社員総会においては報告事項で済ましている。審議事項というのはほとんどない状態。ただ決定事項を聞いているだけに過ぎないことが、ガバナーたちの大きな憤りだと感じている。確かに仁科理事長が就任されて、その前は8人で、議長連絡会議で運営。社団になり、議長が2年の任期を得たと同じような形になっている。相互理解の意味で、現在22名で理事を構成。16名プラスわずかの人数で毎年変わることが、社団の信重性が保てる。長期任期は弊害も招く。仁科さんが言われたように良いことであれば、繋がっていくはず。結果16名プラス数人で良いと思う。

山本専務理事

要望書の1ページ目、1月25日の臨時社員総会の次第を見ると審議事項がなく、この日の社員総会は国際理事候補者推薦委員会、あるいは資格審査委員会の名称に変更したこと、候補者の選挙管理委員会立ち上げについて1月25日の報告事項で上がっている。これは私の発言であったはずなので話したい。社員総会に出す議題は執行理事会で検討、理事会で審議されて可決されたものが、社員総会に報告事項で上程をされることは理事会で承認されている。間違った事はしていないが、ズレがあったのだと思う。

下間理事

ガバナー達が言いたいのは、理事会で決定したものを総会にて報告事項で済ませている。ガバナー達は報告事項なのかという疑問があると思う。専務の言われた通りだとは思いますが、理事会では無く社員総会で決定しなくてはならないとガバナーは思っている。

三宮理事

池田法律顧問に日本ライオンズとガバナー協議会の関連をお聞きしたい。

社団で色々決め、それを例えば複合の年次大会で否決されれば。これは実施されないと私は理解しているが、それで良いか？日本ライオンズと8複合協議会は別団体だが、密接な関係があると思う。特に日本ライオンズの定款では「複合地区をサポートし」という定款にまず目的に文章がある。どっちが上位では無くライオンズクラブの複合地区の決定の方が優先されると思っている。

池田法律顧問

三宮理事へ、私は「そのような発想を止めましょう」と言っている。どちらが優勢というのではない。日本ライオンズで決定した事が複合地区で否決されれば、これは2つの決議が



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

あるという事になります。日本ライオンズの決定事項は実際問題として実行の段階に至る時に、複合地区のガバナー協議会の皆様の協力がなければできない。決まった事ができないという状態になっているだけ。いつかの段階で修正を双方の段階で議論しながら修正をしていく問題です。それが大人の議論です。そのような事を言っているといつまでたっても平行線であり法人が出来た最初の話まで戻ってしまう。

三宮理事

その通りだと思います。だからガバナー達は我々の話を聞いてくれと言って要望書を出したのだと思います。

池田法律顧問

皆、理解している。要望書を否定している人は誰もいない。

山本専務理事

要望書を否定していません。しかし処理上、定款に触れる部分、定款を変えなければならぬ部分があるので、社員総会にて審議しなければいけない項目がある。その前にガバナーは執行理事会や議長・委員長が何をしているか実態を知らない。

須藤議長

今日の結果を招いたのは、議長とガバナーの打ち合わせ・コミュニケーションが欠如していたということの表れである。私は非常にそこを反省している。そこが原点で、法的な事がどうかではない。皆さん日本ライオンズも地区も複合も良くしたいと思っている。それが良い面であれば良いが、今回のような事になった。日本ライオンズの中心の理事は議長。

佐々木監事

当初、私と池田顧問で公証人役場と丁々発止して苦労して定款を作った。

山田元国際会長が日本の人格、日本ライオンズの人格を高める目的で作った。世界の中に複合は8つもある国は少ない。一つの複合から様々な国が社団法人を作っている。そういう大義を作ろうということで、日本ライオンズはできた。それなのに、こんな内容の事で、このような事態になっているのは悲しい。意見交換会は大事。基本的には社団法人をとるための定款だった、池田法律顧問が言うように非常に難しかったということも理解してほしい。改訂する等社員総会でやるのが大事。

福永理事

ガバナーも理事も1年で交代してしまう。議決権を考えた時に執行理事会には参加できる



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

が、議決のすべて権利として持ってしまうのか？それともあくまでも16名の理事がそれを持っているだけなのか？いかがか？確認の為に教えてほしい。

池田法律顧問

出身母体が複合協議会議長あるいは、元国際理事でも関わらず内規第2条によって選ばれた理事で理事会を構成する。議決権もある、みんなと同じだけの権限を持ち、行使できると理解していただきたい。16名だけではございません。

福永理事

元国際会長(名誉理事長)の議決権だけが無いということで進められる。社員総会を開くが、集まる以上は何らかのまとまりを付けていくべき。

山本専務理事

社団の中の結論は出していない。問題がある認識は持っている。

福永理事

集まった時に意見をまた述べて、ズルズル時間だけを費やすというのは、決して良い方法ではない。出来るところから、まとめてほしい。

鶴嶋理事

自分は意見がまとまらない。答えが見えない。要望もわからない。

玉川常務理事

8 複合のガバナー協議会を尊重するということから執行理事会の議案について当日出てきて、そこで意見を言え、結論を出せということであるが、複合会則で見ると議長に複合を代表して決定する権限はない。一度重要な件は持ち帰らないといけないと標準版複合地区会則には書いてある。MD内のガバナー過半に罷免されたら議長は職を解かれる。議長はガバナー協議会の意向を反映する規定。現役の議長の意見を尊重してほしい。

池原常務理事

全国ガバナー35人のうちの29人が異議申し立てた。これはお互いに粛々と良い方向へ向かっていく一つの要因である。見直すべきところを前向きに検討してほしい。

増澤常務理事

先ほど須藤議長が言われたように、私共議長が反省すべき点多々ある。長期ビジョンの委



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

員会や、そういうものが一つの道標として、日本の中に作っていかないと今後、意見が出てくるので、それをすべて執行理事会に上げるのは精査できない。そういうのをきちんと検討できる特別委員会が必要。今後の事を議論できる場が必要。

松本常務理事

各ガバナーからの疑惑・疑問が投げかけられている中で、真摯に受け止めるべき。いつの時代でも改善改革はあるべき。小さな声であっても、聞く耳を持つことが大事。5月8日に意見交換会を開催するということは意義がある。特にこの問題は各ガバナーのひとりひとりの思いがあるはず。今回のきっかけを持って改善すべき事が出てくる。5月8日に期待をしたい。

吉本常務理事

MD330でガバナー協議会を開催した。年次大会の件での会議だったが、ガバナーの意見をなんとか反映する方向にしてほしいのが一つと、理事会の構成メンバーについて触れられていた。ゼロか100の話だと分断する話になる。お互い落としどころとして少しずつ意見を調整すれば良いと思っている。

田名部副理事長

332複合地区6人のガバナー全員が今回の要望書にサインをしている。MD歴代の先輩方、ガバナー経験者、議長経験者のほとんど全ての皆さんが改革論者で、日本ライオンズの運営方法に不満を持っている。誤解や情報が少ないことが原因。現に私がガバナーの時もガバナーの意見をほとんど聴かない組織だと思っておりましたが、実際執行部に入らせていただくと、ガバナーの意見とは何か？今回もそうですけどもガバナー協議会に持ち帰って話しをして否決されるようなものはほとんどない。我々の話を聞いてくれないと言う心境。今回初めて意見交換会するのは誤解を解く、お互いの考えを聞く姿勢になるので非常によろしい。地区や複合の改革を進める事が出来ていないのに日本ライオンズを直しただけではいい人材がこない。ローテーションで決めているとか同じ人が何回もその委員会を出るとか、それを直さず社団だけを直しても意味がない。今後、中長期ビジョンを示さないといつまでも不満が続く。日本ライオンズを良くして行きましょうという強いメッセージを、リーダーシップとしてしっかり透明性を高めて情報発信していけば、解決に向かっていく。聞くのも大事だが聞きすぎて媚び諂うということも、逆効果と思う。

山川副理事長

田名部副理事長の発言を100%支持する。要望書の中身も非常に薄いのは日本ライオンズのやっている事がしっかりとガバナーに伝わってないことが主な原因。議事録などの提出が



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

遅い。これも大きな不信感を与えてしまった。議案が多すぎて社員総会と言いながらも社員であるガバナーの意見を聞く場所は非常に少ない。これは我々の課題。要望13項目に関して話し合うべき。国際理事は、日本の代表。その人が日本ライオンズの理事会に議決を持って出席するのは当然。仁科理事長が前理事長という形で残ってもらい、さまざまな意見を申し上げていただくことは大変有意義。多数決という会議の原則からすれば、偶数はおかしい。名誉理事長に関しましては議決権がない。理事会で、名誉理事長に意見を求める、理事会前に要請をしておいでいただく。そういう形にすれば、毎回、出席をしていただけてもいいのでは。しっかりと山田元国際会長の名誉を守りつつ、体面も保てる。来期以降、「組織再編をしようと思っています」というレベルの話でよい。

古川副理事長

以前吉村議長とお話をしたが、ガバナーは理事会にぜひオブザーバーとして参加していただきたい。我々のやっている事の説明不足が原因。山川副理事長の通り、理事は二年任期ということは確実、山田元国際会長は名誉理事長と言う名前で議決権もない、理事会の理事で決定していることは間違いない。今の理事の人数は多くない。

山本専務理事

組織改革っていうのは確かに重要なこと。これまでも改革してきた。お互いに理解・経験をした上で、改善することが、組織を改革する上で非常に重要な経験。これからを、どうするのが良いかを話し合う場となればと思う。

不老理事

社団と財団では立ち位置が違うが、社団はスマートに運営をやっていただきたい。

城阪理事

決して媚び諂う必要は全くない。対立をする必要も全くない。日本ライオンズは初めて、日本の国で認められた団体。大事に育てていただきたい。コミュニケーション不足なので何回も意見交換をすべき。今期だけで解決するものでもない。

鈴木 LCIF 理事

設立の発起人の一人として携わった。当時、理事は現職の議長さんが一番問題ないだろうと思った。終わったら次の議長8人でやる。4人ぐらいいは残って監事をすれば良いと考え定款を作った。私はその時はもちろん理事も入っていない。不満の本音は人事の問題だと思う。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

議長現職でなくても選ばれた方が MD から出て理事になるのも案。この組織が改革、改善しても人事権のところがいつまで経っても問題が残ることは常に思っている。我々は奉仕をするための団体です。なので、大人の会議になれば良い。

藏国際理事

今回の提案は13項目（総会・理事会で決めるものが）様々混在している。ガバナーと打ち合わせ会前に考えておくべき。

永田国際理事

情報が皆に流れてない機構が良くない。ガバナーが自分の意見を言える場を作ってあげるべき。その二つをどのようにしていったらよいか方法論に今、話しは移ってよいのでは。方法論を複数のサンプルを作ってガバナーの皆さんに投げかける。

城阪理事

総会1回で解決しないと思う。2回目もその話し合いの会をするということで良い。

池田法律顧問

定款を見ると定款上、議決権を持っている1/10以上の正社員から具体的な会議の目的を示され、社員総会の招集通知を受けた以上は、執行部は6週間以内の日に社員総会の日を決める。決まった日については少なくとも開催日の1週間前までに各社員の皆様に発信すると書いている。正社員から正式な招集通知があるため、社員総会というものを開かなければならない。

村木理事長

5月15日社員総会の議題、審議事項としてガバナーからの要望書については一般社団法人、日本ライオンズ組織改編の件と書かれているので、その中身についてこの8日に話し合い、方向性を決議したい。打ち合わせ会を重ねて、組織改編について進める前向きな姿勢を示す形での決議をするこの2つの方向で進めたい。

城阪理事

総会は結構。社員総会の前に何回も話し合いをして、ガバナーに理解をしてもらうプロセスが大事。社員総会になったら、これで良かったですねという社員総会にして欲しい。

山川副理事長

8日でしっかりと説明をして体制を決めて、臨時総会も必要の無いところまで行きたい。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

村木理事長

臨時社員総会を開くのが、6週間以内と規定があるので6週間以内の社員総会を開かなくてもいいという形に、もし仮になるとすれば何か方法があるのか。例えばガバナーの要望書を出した方が、ガバナーが皆さん社員総会の日を伸ばしてくれとか話があり、それを社団として受け入れるという形の取り方もできるのでは。

池田法律顧問

城阪理事のご提案に沿う形で上手くやって行くかは、社員総会を開き、5月8日の意見交換でなされた事を是認・承認するという形にし、結論部分は6月15日やその後の社員総会で決議するという事もできる。

今井監事

5年程前と違うのは、当時、執行理事会で決まった議案を先に議長の方に流した。議長は各ガバナーと一度話をしてから戻していた。時間はかかったが、そのやり方をしてないのが問題。議長はガバナー協議会のファシリテーターという立場からすると、そういうやり方を伝えていくべき。相互理解の精神、寛容の精神、お互いに手を取り合って進めてほしい。

橋本監事

社団法人が混乱する事態は避けなければならない。村木理事長へお願いがある。理事が一枚岩になってガバナーを説得していく。理事長の役目として、この理事会を束ね、意見をまとめてほしい。

須藤常務理事

今日の結果を事前に伝えて5月8日に臨むという形をしている。効率的な話をするために8議長はやるべき。コンセンサス不足も解消する一つの目的になってきている

鶴嶋財務担当理事

現職のガバナーにご確認をしていただきたい。331地区に国際理事候補者、OEC推薦の件という文書が来ている。335A 浜原ガバナーを筆頭に29名連名の文書である。封筒の裏書に名前が書いてないので怪文書だと思う。現職のガバナーが出した事になっている。ガバナーが怪文書を出して良いのか確認いただきたい。

下間理事

確かに城阪さんが言った様に収まれば一番いい。ガバナーが提案した理由は組織の事や国際理事の事もある。次の話し合いの案で、ガバナーが理解してくれるのだろうか？具体的な



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

ものが無いと治まらないと思う。

山川副理事長

事実では無いが、山田 PIP や鈴木 LCIF 理事の発言力が強く、社団を支配し、人事もその流れで忖度して運営していると思われる。現ガバナーはある意味での洗脳みたいなことをされていることも事実。議長が説明をしても理解してもらえない。ガバナーの情報は間違いで理解もしてない。本当に伝え切ることができるのかどうか。臨時理事会は腹を割って、しっかり話し合わないと意味がないと思う。

村木理事長

5月15日の臨時社員総会は開催をさせていただく方向で審議をいただきたい。

議案は「一般社団法人日本ライオンズ組織改変の件」

賛成多数で承認。

5月8日「地区ガバナーと日本ライオンズ執行部意見交換会」を開催したい。

賛成多数で承認。

池田法律顧問

資料Dの上から4行目「4月20日に開催されました緊急執行理事会にて決定いたしました」は間違い。緊急執行理事会を経て4月26日の理事会でと訂正してください。

村木理事長

5月8日意見交換会、ご出席を頂く方々は、現ガバナー、日本ライオンズとしてご出席を頂きたいのは現議長8名、2年理事8名の合計16名、正副専務理事4名の計22名でよろしいでしょうか？2年理事の皆様が各委員会で委員長をご担当されていることも組織の中では重要な案件になる。理事会内の業務執行、例えば財務関係、人事関係も5月8日に話しできるよう、まとめて発表すると大変参考になる。ガバナー達にも理解頂けると思う。

4.報告事項

古川副理事長

ライオン誌はMD335の委員が病気なので元委員長のL.団に2ヶ月、任期中ですけど、差し替えられるという報告がありました。それについて了承しました。L.団は編集長だったので編集長については5月10日にライオン誌委員会を行なうので、そこで決めてもらう。

閉会宣言：

山本専務理事の進行により閉会。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-執-M-臨>

議事録作成人：

一般社団法人日本ライオンズ

副理事長 田名部智之

常務理事 池原 堅

2023年 5月17日

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 村木 秀之【押印省略】

監 事 今井 文彦【押印省略】

監 事 佐々木 忠康【押印省略】

監 事 橋本 勝策【押印省略】

アラート委員会議事要録

作成日	2023年5月11日
作成人	MD335委員 団 英男
回数	第1回アラート全体会議

概要	日時	2023年5月11日 10:00~12:00	場所	Zoom会議
	出席者	添付出席者リストによるが、一部欠席者があった（確認出来ず）		
	欠席者	委員会 中田MD337委員 アラートチーム 森川アドバイザー 【敬称・役職略】		

議事録作成人の指名	議事録作成人の指名	山川委員長より作成人に団MD335委員を指名した	
	配布資料の確認	下記に明記する	
議案	①	アラート委員会構成の件	
	②	全社協と提携の件	
	③	次年度アラートフォーラムについて	
議事	開会宣言 招集権者 アラート委員会 山川委員長	全社協との話し合いのため山川委員長、吉本副委員長、柿原シニアアドバイザーで訪問し、災害協定の締結についての話し合いをした	
	6月12日（月）にハイブリット形式の委員会を開催する	能登半島の地震については、つぶさに報告が入っている	
	今朝も千葉で大きな地震があり、注意が必要である	村木理事長ご挨拶	
	第一回アラート全体会議に出席し、情報網が出来ていることを心強く思う	出席者の確認のあと議題に入る ①は時間がかかるので後に回し②より	
	②全社協との提携の件	柿原シニアアドバイザーの提唱で進めてきた経緯があり、さらなる連携強化をする	
	⇒坂本アドバイザーより発言 大阪ではすべての社協との会議を開催した	LCが存在しない市町村があるので周辺LCが協力することを要望する	
	③次年度アラートフォーラムについて	次年度は2024年2月24日（土曜日）MD336が主管で岡山市市民会館で開催を企画	
	会場費は90,000円で予約済みであるとの報告が藤井西日本エリアリーダーより報告があった	会場の収容人数は1,700名とのこと	
	レオ、一般の方にも参加していただきたいと考えている 10月には案内を出す	参加費は一人2,000円と懇親会はホテルグランヴィア岡山で8,000円で企画	
	⇒佐々木コーディネーターより発言 来期になれば実行委員会を立ち上げたい	実行委員会は吉本次期アラート委員長（予定）の主導で進める	
	実行委員会は今期6月中旬をメドに立ち上げたい	⇒畑中MD336班長より発言 是非みなさんの協力をお願いします	
	①アラート委員会構成の件	山川委員長よりプロトコル重視ではなくしっかりとした組織を構築するものとした	
	そのために各複合地区組織図にアラート委員会を入れてもらう	（一社）日本ライオンズアラート委員会には各複合地区班長、副班長が出向する	
	そのために次期の役員を早く報告願いたい（5月末までと山川委員長より指示があった）	⇒西村MD334委員 報告の期日を決めてもらいたい	
	副班長はできれば実働部隊として50歳代の方にお願ひできないか		
	報告	MD330 大屋委員 330-A 330-B地区にはアラート委員会はあるが330-C地区には設置されていない	DGEに設置することを要望した 次期も留任予定
		MD331 能澤委員 5月26日の複合年次大会で役員は決定される 次期は交代予定	
		MD332 木川田委員 組織としては東日本統括リーダーが準地区委員長との兼任は好ましくない	

報告	兼務は避けるべきである 次期も留任予定		
	MD333 中田委員	木更津の地震については現時点では特に日本ライオンズとしての動きは不要と判断 準地区委員長を副班長にするという提案 次期も留任予定	
	MD334 西村委員	副班長の人選については同一のルールが望ましいが別でもいいと思う ガバナーの専権事項として決定されるべきでは 次期については発言なし	
	MD335 団委員	複合地区内の組織は出来上がっている 社団の組織は各議長に社団のアラート委員 会の要望として各複合地区に連絡を希望する 実行部隊は社団のアラート委員会とは別組織としてはどうだろうか 次期は未定	
	MD336 高岡委員	複合アラート委員会としての活動はできている 準地区の班長、副班長の人選を する必要がある 次期は交代予定	
	MD337 中田委員	欠席	
	その他	能登半島の地震に関して MD334 西村アラート委員長 社協としては物資の受け入れはしていない 理由は珠洲市において人員不足で現場が混乱している 避難所の床が痛いとのことで334-C地区よりマットレス50枚の提供があった 避難所は150枚の要望 雨対策としてボランティアの片付けなどがあれば被災者は自宅に戻れるとの報告があった 群発地震なので今後の余談を許さない状況には変わらない 体育館の避難所にテントを張りダンボールベッドとマットレスが使われている 334-D地区に対策本部は立ち上げ済みであるとの報告があった 高齢者の被災者が多く、援助要請はあり特に雨対策き喫緊の問題 今後も情報共有をしたい ⇒木村MD332福班長より発言 #3000(番手)のブルーシートはタイムリーに届けられた またマットレスの提供も非常に良かった	
		柿原シニアアドバイザーより報告 4月24日に全社協との面談をした結果、次期の連絡先登録は吉本次期委員長、藤井336-B地区 ガバナー、先方は楠さんとなった 次期のアラートフォーラムには是非市民を招待してもらいたい また災害協定ができそうな青年 会議所、ロータリークラブ、地域のコミュニティの代表者にも声をかけてもらいたい 8名の複合委員長から今期の動きを確実に次期議長に伝えることが必要である	
		坂本アドバイザーより ベストな人事でせ組織を考えることが大切と感じている	
		山本専務理事 クラブに防災の知識を持ったメンバーがいなくて困った経験があるので、その後防災士の資格を 取得した	
閉会挨拶		最後に吉本副委員長より閉会のあいさつがあり終了した 次期議長には是非人選の要望書を社団アラート委員会より出していただきたい	
		配布資料 1. 第一回アラート全体委員会議案次第 2. 第一回アラート全体会議参加者リスト	
次回予定		2023年6月12日(木曜日) 時間 15:00~17:00	

確認印	署名人	署名人	作成人	コメント欄
	山川委員長		団 	



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-臨>

一般社団法人日本ライオンズ 2022-23 年度

臨時社員総会（全国ガバナー会）議事録 押印省略版

日 時 2023年5月15日（月） 13:30～16:00

場 所 AP日本橋6F会議室（Gルーム）

司 会 山本専務理事

出席者 以下の通り

2022-23 年度正社員【地区ガバナー】

○議決権行使書

330-A 地区ガバナー 増田 正明【欠席】○

330-B 地区ガバナー 中澤 一浩【欠席】○

330-C 地区ガバナー 沼田 浩正【欠席】○

331-A 地区ガバナー 松浦 淳一

331-B 地区ガバナー 阿部 昭

331-C 地区ガバナー 馬場 哲也【欠席】○

332-A 地区ガバナー 岡田 殉【欠席】○

332-B 地区ガバナー 栗村 安弘

332-C 地区ガバナー 遠藤 誠

332-D 地区ガバナー 石澤 孝【欠席】○

332-E 地区ガバナー 吾妻 正章

332-F 地区ガバナー 松井 寛信

333-A 地区ガバナー 石川 幸夫

333-B 地区ガバナー 三枝 久夫

333-C 地区ガバナー 高橋 順之

333-D 地区ガバナー 大関 健一

333-E 地区ガバナー 渡辺 博【欠席】○

334-A 地区ガバナー 岩田 有司【欠席】○

334-B 地区ガバナー 宇納 一

334-C 地区ガバナー 太田 厚利【欠席】○

334-D 地区ガバナー 戸祭 宏樹

334-E 地区ガバナー 滝澤 文雄

335-A 地区ガバナー 浜原 正豊

335-B 地区ガバナー 津田 勝之

335-C 地区ガバナー 一盛 広樹【欠席】○

335-D 地区ガバナー 濱本 嘉代子

336-A 地区ガバナー 市村 通夫

336-B 地区ガバナー 西尾 慎一

336-C 地区ガバナー 弓場 秀俊【欠席】○

336-D 地区ガバナー 中島 繁

337-A 地区ガバナー 二場 安之【欠席】○

337-B 地区ガバナー 杉野 恭市【欠席】○

337-C 地区ガバナー 濱田 浩平

337-D 地区ガバナー 川田代 泰和

337-E 地区ガバナー 高田 啓世

(2022-2023 年度)

2021-23 国際理事 藏 大介【欠席】○

2021-23 国際理事 永田 賢司【欠席】○

2022-24 国際理事 長澤 千鶴子【欠席】○

2021-22 LCIF 理事 鈴木 誓男【欠席】○

一般財団法人日本ライオンズ理事長

不老 安正

2023-2025 国際理事候補者

日本ライオンズ大学校 (JLU) 学長

日本ライオンズビジョン 2025 委員会委員長

城 阪 勝 喜【欠席】○

2021-22 一般社団法人日本ライオンズ理事長 仁科 良三

(2022-23 年度 協議会議長)

MD330 議長 吉本 晴夫

MD331 議長 須藤 敏幸【欠席】○

MD332 議長 田名部 智之

MD333 議長 松本 幸史

MD334 議長 増澤 義治



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-臨>

MD335 議長 吉村弘吉
 MD336 議長 池原 堅
 MD337 議長 玉川 孝

MD335 議長 三宮秀介
 MD336 議長 福永栄一
 MD337 議長 古川 隆

(2021-22 年度 協議会議長)

MD330 議長 村木秀之
 MD331 議長 鶴嶋浩二【欠席】○
 MD332 議長 下間俊悦
 MD333 議長 山川 洋
 MD334 議長 山本基博

(2022-23 年度 監事) 2年任期の1年目

2020-22 監事 (MD330 元議長) 今井文彦
 2020-22 監事 (MD331 元議長) 佐々木忠康【欠席】○
 2020-22 監事 (MD334 元議長) 橋本勝策
 2020-22 監事 (MD336 元議長) 岡村聖爾

正社員総数 62 名 (出席 41 名・欠席 21 名)

【正社員】 臨時社員総会 (全国ガバナー会) 出席者数 内訳：

	出席	欠席*	小計
DG	22	13	35
理事	16	7	23
監事	3	1	4
	41	21	62 (名)



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-臨>

議決権行使書

【一号議案】 一 一般社団法人日本ライオンズ 組織改編の件

賛 14

否 3

保留 4



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-臨>

オブザーバー

(名誉理事長)

2015-2016 元国際会長 山田 實 紘【欠席】

(参与)

2022-2023 年度G A T日本全域エリアリーダー

G S T及びMD336/337 担当

識 名 安 信【欠席】

2022-2023 年度G A T東日本副全域副リーダー/

元国際理事

川 島 正 行【欠席】

2022-2023 年度G A T西日本副全域副リーダー

松 岡 勲

2022-2023 年度G A Tエリアリーダー

F W T及びMD330/331 担当

小 川 晶 子

法律顧問 法律顧問

池 田 和 司

会計顧問 会計顧問

吉 田 宗一郎

以上



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-臨>

議事録作成者 MD330 吉本常務理事、MD335吉村常務理事

議事録署名人 333-C 高橋ガバナー、334-E 滝澤ガバナー

挨拶 村木秀之 理事長

一般財団法人日本ライオンズ理事長 不老安正理事長

仁科良三 前理事長

審議事項

第1号議案 一般社団法人日本ライオンズ 組織改編の件【別紙参照】

決議事項

- ① 理事会構成員を現・前ガバナー協議会議員の16名と前理事長、一般財団法人理事長の合計18名とする。………… 承認可決
- ⑬ 審議可決された事項の施行は、2023年7月1日からとする。………… 承認可決

以上、採決の結果、62名中55名の賛成で承認可決した。

②、④、⑧に関しては定款変更に係る為、時間がかかるので継続審議とする。

その他③~⑫（②、④、⑧を除く）は、次回予定の社員総会までにガバナー側から3名、理事から3名の合計6名で検討委員会を設置して検討する。

⑩は次期のこともある為、時間的に難しいので外したいが、継続審議とする。

その他

監事については、各8MDより1人ずつ出す方向で検討すること。

………… 継続審議とする

最終決定をするのは社員総会である。（池田法律顧問の回答）

報告事項

・国際大会委員会より

松本委員長より、ボストン大会について説明有り



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋 1 丁目 2 - 4 八重洲ノリオビル 5 階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-臨>

- 現在、登録 800 名 パレード 500 名 代議員登録 300 名
- ・会則委員会より
 - 池原委員長より、委員会の中にコンプライアンス委員会を設置したい

以上

議事録作成人：

常務理事 吉本晴夫

常務理事 吉村弘吉

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 村木 秀之【押印省略】

333-C 地区ガバナー 高橋 順之【押印省略】

334-E 地区ガバナー 滝澤 文雄【押印省略】

これらのことにより地区ガバナーの意見が十分に反映された上で、日本ライオンズの審議事項を決議することが可能になります。

【審議事項】

議案 1. 一般社団法人日本ライオンズ組織改編の件

一般社団法人日本ライオンズ組織を別添 1 の図に示す一般社団法人日本ライオンズ組織図案（以降組織図案という）に示す組織に改編する。

《組織改編内容》

- 1、 理事会構成員を現・前ガバナー協議会議長の 16 人のみにする。
- 2、 執行理事会を廃止する。
- 3、 組織図案に示す以外の役職及び組織構成員は設置しない。
- 4、 理事長の名称を代表理事とする。副理事長の名称を副代表理事とする。
- 5、 理事会構成員 16 人の中から互選により代表理事(旧理事長)、副代表理事(旧副理事長)2 名、専務理事の合計 4 名を選任する。
- 6、 理事会の中に、議案を理事会に上程する役目として議案検討チームを作る。
その議案検討チームの構成員は、代表理事(旧理事長)、副代表理事(旧副理事長)2 名、専務理事の合計 4 名とする。
- 7、 各現職の複合議長は、議案検討チームからの議案を理事会開催時まで各複合内の地区ガバナーと十分に情報交換をした上で理事会に臨む。
- 8、 理事会と社員総会の間各複合地区ガバナー協議会を位置づける。
・理事会での決議事項を再度、各複合地区ガバナー協議会において地区ガバナーとの意見交換を密にしてから全国ガバナー会(社員総会)に審議事項としてあげる。
そして最終の決議は社員総会での決議をもって最終決定事項とする。
- 9、 委員会は委員長連絡会議に名称変更する。
- 10、 委員長連絡会議では各複合地区選出の委員から代表世話人、副世話人各 1 名を互選し、担当の前・現議長の中から 1 名はオブザーバーとして出席する。
- 11、 議案検討チーム並びに理事会及び委員会等の議事録は全会員に迅速に開示する。
- 12、 ロバート議事規則を徹底し、オブザーバーの方は意見を求められた場合にのみ発言できることを徹底する。
- 13、 審議可決された事項の施行は 2023 年 7 月 1 日からとする。

第7回国際大会委員会ハイブリッド会議 議事録

日時：2023年5月19日（金）14:30-17:00

場所：一般社団法人日本ライオンズクラブ+Zoom

◎開会宣言 国際大会委員長：松本幸史

◎一般社団法人ライオンズクラブ理事長ご挨拶：村木秀之

村木理事長が欠席の為、山本専務理事が挨拶

ボストン国際大会のパレードの最新情報、パレードの構成の
暫定案の内容を確認します

主要議案

1.ボストン国際大会の最新情報、大会のスケジュールの確認

【2023年7月7日（金）-7月11日（火）マサチューセッツ・ボストン】

・7月8日（土）のパレードの確認

MD各委員長の現状報告					
		大会登録	パレード	一般	代議員
MD-330	齋藤 副委員長	188	124	105	83
MD-331	本所委員長	148	40	116	32
MD-332	伊豆副委員長	57	54	33	24
MD-333	植原委員長	128	107	70	32
MD-334	坂倉委員長	95	63	43	52
MD-335	柿原委員長	230	158	115	115
MD-336	福代委員長	34	21		34
MD-337	北委員長	39	35	9	30
合 計		919	602	491	400

・前回より多少参加人数は増えている

大会登録 800 → 900

パレード 500 → 600

代議員 300 → 400

2.パレードについて

柿原パレード委員長が隊列の詳細説明

- ・パレード参加人数 602名
- ・MD毎にパレードに参加する
- ・テーマは「大名行列」「侍ジャパン」

柿原パレード委員長がパレード作成案の説明

- ・山田元国際会長が侍の衣装で先頭を歩く
- ・MD335の若手が毛槍とのぼりを前2人
両サイド2人がつく

- ・ 150mおきに音響設備
- ・ JAPANの横断幕を6人で持つ
- ・ 国際理事、LCIF国際理事、元国際理事、国際理事候補者は
袴、着物を着用。女性は着物着用
- ・ 候補者ののぼりは2ほんづつ作成済み
- ・ 候補者は3人一緒に参加する
- ・ IPC支援者→各MDとつづく

3.パレードについて

- ・ パレードのスタートは公園か市街地かは未定
 - ・ パレードのスタートはポストン時間で9時30分
 - ・ パレードの下見はJTB及びウイントラベル公認会社に任せる
 - ・ 前日に下見をするとバス代金が、25万円程かかる
 - ・ パレードの為会議ホテルに部屋を取ると50名 22万円かかる
- 松本委員長がパレードの振り分けについて説明

- ・ 人数の少ないMDがあり、合わせて編成しては？
(本所委員長) 自分のMDは分かるが、別のMDが加わると
統制できないのでは？

- ・ 1~5、6、7ぐらいで編成

105回ライオンズクラブ国際大会パレード隊列構成と役割

- ・ 3人の国際理事候補者横断幕は、役員とのぼりとともに
MD335の若手が持つ
- ・ JAPANの横断幕は、各MDから一人ずつ出す
- ・ (柿原委員長から) JAPANの横断幕をもつ人は
帽子の色変える
- ・ 各MDの隊列を崩さず進行させる

4.衣装について

柿原委員長より

- ・ 国際理事及び国際理事候補者…袴、着用を用意する
楽天市場で袴一式 19,800円(着物、足袋は別途)
- ・ 議長、GAT
楽天市場で袴一式 19,800円(着物、足袋は別途)
- ・ ガバナー用
楽天市場で袴一式 3,960円
- ・ 礼外
楽天市場で袴一式 4,200円
- ・ 大阪に着物の古着店があり(2,900円~4,000円)、必要ならば交渉する
- ・ 足袋と草履を揃えてほしい(白の地下足袋でも可)

4.衣装について

- ・ MD335で着物の着付けが出来る人間を用意する
- ・ 着物については自由
(松本委員長)
- ・ パレードの道順はまだ発表させていない
- ・ 今回は代議委員会はみおくる
- ・ パレードのエントリーは松本委員長の名前で登録した
- ・ パレードは650名で参加する
- ・ 柿原委員長に期待し、日本らしいパレードを頑張る
- ・ 6月13日(火) WEB会議第8回国際大会委員会

* 田名部 副委員長より

パレードの細かい所を修正していきたい
次回の会議でまた話し合い

議事録作成：MD333委員長 植原 宏
MD334委員長 坂倉 三吉



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

<2022-23-執-M-5>

(2022-23 年度)

一般社団法人日本ライオンズ第5回理事会 押印省略版

2023年5月29日(金) 13:30-16:00

一般社団法人日本ライオンズ(東京・八重洲)

1. 出席者確認、本日の進行について

出席者リスト

理事長(MD330 前議長) 村木秀之

副理事長(MD332 現議長) 田名部智之

副理事長(MD333 前議長) 山川 洋

副理事長(MD337 前議長) 古川 隆

専務理事(MD334 前議長) 山本 基博

常務理事(MD330 現議長) 吉本 晴夫

常務理事(MD331 現議長) 須藤 敏幸

常務理事(MD333 現議長) 松本 幸司

常務理事(MD334 現議長) 増澤 義治

常務理事(MD335 現議長) 吉村 弘吉

常務理事(MD336 現議長) 池原 堅

常務理事(MD337 現議長) 玉川 孝

財務担当理事

(MD331 前議長)

鶴島 浩二

理事(MD332 前議長)

下間 俊悦

理事(MD335 前議長)

三宮 秀介

理事(MD336 前議長)

福永 栄一

理事(L C I 国際理事)

蔵 大介

理事(L C I 国際理事)

永田 賢司

理事(L C I 国際理事)

長澤 千鶴子

理事(L C I F 理事)

鈴木 誓男

理事

(一般財団法人ライオンズ理事長)

【欠席】

不老 安正

理事(ライオンズ大学校 校長)

城阪 勝喜【欠席】

理事(日本ライオンズ前理事長)

仁科 良三

監事

監事(MD330 元議長) 今井 文彦

監事(MD331 元議長) 佐々木忠康【欠席】

監事(MD334 元議長) 橋本 勝策

監事(MD336 元議長) 岡村 聖爾【欠席】

オブザーバー

【欠席】

法律顧問

池田 和司

会計顧問

吉田宗一郎

2. 議事録作成人の指名 331 議長須藤 敏幸 MD337 議長玉川 孝が指名される

3. 議事録署名人に村木理事長と今井監事が指名される

4. 審議事項

(1) 第3回定時社員総会開催概要(別紙資料A参照)が説明された

(2) 仮称第1回組織検討員会議事録(別紙資料B参照)吉村理事より経過の説明があり理事会構成を現・次期協議会議長の16名に前理事長、一般財団法人理事長の18名とする事。池田法律顧問よりこの件は定款変更の必要はない旨の見解があった。三段目の財団理事長～以降は削除することが決定

(3) 次世代リーダーシップ(N L L I N E O)開催について(資料C参照)1,400,000の助成金交付があったが会場費385,000円と備品・機材費168,000円の合計553,000円を交付することが決定した。

(4) SON夏季大会(ベルリン)日本選手団派遣支援内容(資料D参照) 夏季大会(ベルリン)に1,000万円渡航費を繰越金から支出することを決定した。

(5) 2023年L C I 国際大会公式通達(資料E参照)改正案の賛否については日本ライオンズとして統一するか自由投票にするか検討する。パレードの衣装等の説明があった。

(6) 第4回総会の定番新議案について(資料F参照)退会及び入社予定者の承認 次年度理事候補者の件は了承された。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

<2022-23-執-M-5>

5. 報告事項

- (1) 各種報告 職員の給与体系を年俸制から月給制に移行。事務長を設けて 334 議長の増澤議長に依頼をする、リモートワークは廃止する。330 複合の賛助会費保留をうけて減額予算の検討が必要になる可能性がある。執行理事会の議事録の公表について各意見があったが結論までには至らなかった。

議事録作成人

MD331 議長 須藤 敏幸

MD337 議長 玉川 孝

議事録署名人

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 村木 秀之【押印省略】

監事 今井 文彦【押印省略】



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-会-M8>

(2022-2023 年度)

日本ライオンズ第8回会則委員会ウェブ会議議事録

◎日 時 2023年6月1日(木) 13:30~16:00

◎システム Zoom システム

◎出席者

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之	(東京数寄屋橋 LC) 【欠席】
委員長(MD 3 3 5 前協議会議長)	三宮 秀介	(神戸須磨 LC)
副委員長(MD 3 3 6 協議会議長)	池原 堅	(福山久松 LC)
前副委員長(MD 3 3 3 協議会議長)	松本 宰史	(南房総 LC)
MD332 委員長代理(MD332 協議会議長)	田名部 智之	(八戸 LC)
専務理事	山本 基博	(恵那 LC)

各複合地区会則委員長

3 3 0 複合地区会則委員長	渡辺 和廣	(甲府シティ LC)
3 3 1 複合地区会則委員長	奥山 幸一	(函館みなと LC)
3 3 2 複合地区会則副委員長	荒川 友成	(郡山西 LC) 【代理出席】
3 3 3 複合地区会則委員長	岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)
3 3 4 複合地区会則委員長	野村 善弘	(岡崎竜城 LC)
3 3 5 複合地区会則委員長	小林 聡	(姫路広陵 LC)
3 3 6 複合地区会則委員長	岡村 聖爾	(下関北 LC) 【欠席】
3 3 7 複合地区会則委員長	森口 孝行	(大分梅花 LC)

会則委員会委員長 三宮秀介により開会宣言、出席者の確認紹介あり。議事録作成者にMD 3 3 4 野村委員長MD 3 3 7 森口委員長が指名された。

招集者(一社)理事長の村木秀之が欠席の為、専務理事 山本基博よりご挨拶ありその後、議案の審議に入る。

◎議案

1. 前回議事録の確認

第6回・第7回議事録について出席者全員で確認する。

2. 役員必携の改訂の件

★今後のスケジュールについて



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-会-M8>

前回までに各委員長より提出されている改訂案を松本前副委員長が精査、確認をしていただき、PDFに補正をかけ凸版印刷に送り、その後6月中に会則委員会委員全員でチェック確認をする。なお国際役員、新役員、国際大会改訂事項も掲載。

★印刷部数・価格について

前回2020年10000部作製

各複合地区の希望部数により見積依頼、価格決定の上、その後凸版印刷に発注の流れになる。

★次年度引継ぎについて

三宮委員長より次年度の各複合地区会則委員長についての確認あり、留任、退任、未定との報告が各委員よりあった。

3.その他

★第105回ボストン国際大会に上程される会則改正案の検討。

●第1項 国際付則第2条2項(a)(3)

第3副会長の資格要件から最低地区要件(地区編成の際に35のグッドスタンディングのクラブ、合計少なくとも1250人のグッドスタンディングのライオンズクラブ会員で構成)を削除する決議案。

最低地区要件の1250人以下の地区においても優秀な人材が存在する可能性があることを考慮している。

●第2項 国際付則第2条3項(c)

国際理事の資格要件から最低地区要件を削除。

第1項の第3副会長の資格要件削除と同じ理由

●第3項 国際付則第11条7項

会員種別の準会員と名誉会員の間に割引会員を含める。

割引会員を明記することで、地区大会、複合地区大会、国際大会におけるクラブの代議員数を、割引会費を払っている会員の数によって増やすことができなくなる。

●第4項 国際付則第10条2項

地区任務を見直す決議案。任務を改訂することで、会員増強と指導力育成への注力に沿った形になる。

今後、会員増強のためのプログラム、GMA(グローバルメンバーシップアプローチ)・GAT(グローバルアクションチーム)・GMT(グローバル会員増強チーム)三役セミナー等で理解させることが大事である。組織の理解も必要。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-会-M8>

★一般社団法人日本ライオンズ 村木理事長よりの諮問事項

①各委員会委員選出について

趣旨にはおおむね賛同。

複合地区の諸事情もあり、今後その方針で進むべきであるが会則委員会等会則を熟知した委員長を育てるためには副委員長を設けることも考慮するべきであり、複合地区内で協議するべき課題である。複合地区 GMT.GLT.GST.FWT コーディネーターに関しても、日本ライオンズの役員も同様に選出することが必要。

②議長選出について

基本的には議長・ガバナー・社団常務理事兼任は避けるべき。

各複合地区における諸事情もあり、複合地区において検討する。また日本ライオンズに於いてもガバナーを地区中心に活動できるように考える必要あり。

現在は各複合で選出について異なっている。

③コンプライアンス委員会の立ち上げ

誹謗中傷、不正確な情報がコンプライアンス委員会を立ち上げることで効果、解決できるのか、個人の問題を社団に於いて取り上げるのか、ライオンズクラブの範囲を超えてしまう問題等裁判になる場合、多種多様なケースがあり大変難しい問題。ライオンズ必携 P163 の第 27 条・文書配布の規制の内容を変更したらどうか等意見あり、次年度の会則委員会に申し送りする。

★ゾーン・チェアパーソン任命について(2023.2.8の村木理事長よりの諮問事項)

ゾーン・チェアパーソンの就任についての会則に規則はないがガバナーは下記条件を考慮し任命することが望ましい。

- 1.地区出向経験
- 2.ガバナー諮問委員会の出席経験
- 3.クラブ会長又は幹事の経験
- 4.ゾーン内各クラブの了解が取れるか

会則委員会としては上記条件が必要と判断で一致した。

閉会宣言

会則委員会副委員長 池原 堅により閉会宣言。

次回会議開催日

2023年6月27日(火) 10:00- WEB

議事録作成

MD 334 野村 善弘

MD 337 森口 孝行



一般社団法人日本ライオンズ
〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階
Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp
日本ライオンズ発行<2022-23-Y-M5>

一般社団法人 日本ライオンズ
2022-2023年度 第5回YCE委員会要録

◎日時：2023年6月7日(水)13:30-15:00

◎場所：オンライン

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之	(330-A 東京数寄屋橋 LC) 【欠席】
委員長 (MD334 前議長)	山本 基博	(334-B 恵那 LC)
副委員長 (MD335)	吉村 弘吉	(335-B 和歌山 LC) 【欠席】
委員 (MD330YCE 委員長)	山本 直正	(330-B 川崎リパティ LC)
委員 (MD331YCE 委員長)	大澤 勝雄	(331-B 釧路ぬさまい LC)
委員 (MD332YCE 委員長)	松本 徹	(332-A 八戸うみねこ LC) 【欠席】
委員 (MD333YCE 委員長)	藤川 清幸	(333-D 前橋中央 LC)
委員 (MD334YCE 委員長)	川嶋 秀典	(334-C 浜松葵 LC)
委員 (MD335YCE 委員長)	神崎 守	(335-C 京都やわた LC) 【途中参加】
委員 (MD336YCE 委員長)	高橋 淳	(336-C 広島デルタ LC)
委員 (MD337YCE 委員長)	岡 秀昭	(337-A 大川 LC)

オブザーバー

MD332YCE 副委員長	菊池 徳男	(332-B 北上国見 LC)
MD333YCE 特別委員	小久保 兼佑	(333-D 桐生中央 LC)
MD333 次期 YCE 特別委員	佐藤 久栄	(333-A 亀田 LC)
MD333 次期 YCE 特別委員	大日方 健二	(333-D 笠懸 LC) 【欠席】
MD334YCE 副委員長	石本 雅之	(334-D 鯖江 LC)
MD335-C YCE 委員	中原 憲治	(335-C 八日市 LC)
MD335 次期委員長	正岡 章	(335-B 吹田江坂 LC)

◎本日の出席者確認及び進行について

- ・山本委員長は委員会構成員の出席者を確認した。出席者はWeb参加7名、Webによる6名のオブザーバー参加を確認し、開会を宣言した。
- ・山本 YCE 委員長はあいさつをした。

(山本委員長)

- 沢山のオブザーバーにもご参加いただき有難うございます。
次年度に繋がる素晴らしい活動に今後も育てて頂ければと思います。

◎議事要録作成人の指名

- ・山本委員長は川嶋委員 (MD334) と大澤委員 (MD331) を議事録作成人に指名した。



一般社団法人日本ライオンズ
〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階
Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp
日本ライオンズ発行<2022-23-Y-M5>

◎議案

1. 第4回 YCE 委員会要録の確認

- ・第4回 YCE 委員会の要録を確認した。

2. 確認事項

(1) MD330 の 2023 年夏期交換進捗報告

- ・山本委員長は MD330 山本委員に夏期交換の進捗状況の報告を求め、山本委員はメールでのやり取りによる窓口との進捗状況を報告し、Dist. 204 のグアムと MD330 で3名ずつの交換を予定であるとした。また、MD330 でのキャンプ日程や予算案、旅行代金などが共有された。

3. 協議事項

(1) 各 MD 受入条件計画について

- ・山本委員長は次年度の冬期交換について、前回確認したアンケート結果からの変更の有無を各委員に尋ねた。

MD330 変更なし

MD331 変更なし

MD332 【欠席】

MD333 メキシコより1名参加予定。スロベニア確認中

MD334 変更なし

MD335 変更なし

MD336 派遣・受入行わない

MD337 クロアチア確認中

- ・川嶋委員は、MD337 事務局員との連絡の中で、記載には20名としてあるが実際には4名程度であるとの報告を受けた事を報告した。

(2) 各窓口 MD の交換数計画および派遣条件計画について

- ・山本委員長は、交換数計画および派遣条件計画について、前回の議事要録に記載済みであるとした。

4. その他

(1) 次期 YCE 委員会への申し送り事項について

1. 共通フォームの使用

- ・山本委員長は資料として提出されている共通フォームに関して川嶋委員に説明を求め、川嶋委員は受入条件と派遣条件の共通フォームの説明を行い、冬期交換窓口を担当している MD 委員長に対し受入条件のフォームを記入するようお願いした。

2. MD333 提案による実務担当者による研修企画

- ・藤川委員は、MD333 ではこれまで1名だった YCE 特別委員を次期は3名に増員するとし、事務局員への負担を軽減するとともに YCE 関係者で出来る事は自分達で行



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-Y-M5>

うよう勉強会を行っている事を報告し、今後は日本ライオンズとして YCE 委員会とは別に事務局員も含めた勉強会の開催や実務経験者のアウトソーシングによる実務代行の検討などを申し送り事項として提案した。

- ・山本委員長は次期 YCE 委員長である吉村副委員長が欠席である事から、MD335 正岡次期 YCE 委員長に対し藤川委員の提案について申し送り事項として伝えて頂くようお願いした。

3. ユニフォームの新調（ジャケットからベストへの変更案）

- ・山本委員長はユニフォームの新調を検討するにあたり、業者へ確認した結果、フジマキネクタイとグローリーの2社が協力を示した事を報告した。
現在のユニフォームを製造している株式会社佐田はジャケットタイプのみの対応との回答。

4. MD337 提案による交換状況の共有および調整

- ・岡委員は、コロナ禍の影響などにより引継ぎが難しくなっている為 MD337 として YCE のプロジェクト検討チームを設けている事を報告した。これまでは MD337 の窓口国を中心とした交換がメインであったが、諸事情により他 MD との情報共有や調整を日本ライオンズで行う事を提案した。
- ・これに対し、MD336 高橋委員から交換の調整はこれまでは事務局間で行われてきたかもしれないが、この YCE 委員会で行う事が必要ではないかとの意見が出された。
- ・山本委員長は、調整や集約しやすいように共通フォームを利用し、情報共有するのが目指すところであるとした。

最後に、各委員より挨拶が行われ、山本委員長が挨拶をして閉会を宣言した。

（山本委員長）

- 皆様のご協力により滞りなく進める事が出来ました。今後 YCE に関わる事があればアドバイスやサポート等をお願いします。1年間有難うございました。

議事録作成人

MD331 委員 大澤 勝雄

MD334 委員 川嶋 秀典



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

2022-2023 一般社団法人 日本ライオンズ 第4回定時社員総会 (全国ガバナー会) 議事録

◎日時：2023年6月14日(水) 1:30~4:30 ◎場所：AP日本橋6F Fルーム会議室

◎出席者：_____

2022-23 年度正社員【地区ガバナー】

- 330-A 地区ガバナー 増田 正明【欠席】※
- 330-B 地区ガバナー 中澤 一浩
- 330-C 地区ガバナー 沼田 浩正【欠席】※
- 331-A 地区ガバナー 松浦 淳一
- 331-B 地区ガバナー 阿部 昭【欠席】※
- 331-C 地区ガバナー 馬場 哲也【欠席】※
- 332-A 地区ガバナー 岡田 殉【欠席】※
- 332-B 地区ガバナー 栗村 安弘
- 332-C 地区ガバナー 遠藤 誠
- 332-D 地区ガバナー 石澤 孝
- 332-E 地区ガバナー 吾妻 正章
- 332-F 地区ガバナー 松井 寛信
- 333-A 地区ガバナー 石川 幸夫【欠席】※
- 333-B 地区ガバナー 三枝 久夫
- 333-C 地区ガバナー 高橋 順之
- 333-D 地区ガバナー 大関 健一
- 333-E 地区ガバナー 渡辺 博
- 334-A 地区ガバナー 岩田 有司
- 334-B 地区ガバナー 宇納 一【欠席】※
- 334-C 地区ガバナー 太田 厚利【欠席】※
- 334-D 地区ガバナー 戸祭 宏樹
- 334-E 地区ガバナー 滝澤 文雄
- 335-A 地区ガバナー 浜原 正豊
- 335-B 地区ガバナー 津田 勝之
- 335-C 地区ガバナー 一盛 広樹
- 335-D 地区ガバナー 濱本 嘉代子
- 336-A 地区ガバナー 市村 通夫【欠席】※
- 336-B 地区ガバナー 西尾 慎一
- 336-C 地区ガバナー 弓場 秀俊
- 336-D 地区ガバナー 中島 繁
- 337-A 地区ガバナー 二場 安之
- 337-B 地区ガバナー 杉野 恭市【欠席】※
- 337-C 地区ガバナー 瀨田 浩平

337-D 地区ガバナー 川田代 泰和

337-E 地区ガバナー 高田 啓世

2022-23 年度正社員【理事会理事】

- 2021-23 国際理事 藏 大介【欠席】※
- 2021-23 国際理事 永田 賢司【欠席】※
- 2022-24 国際理事 長澤 千鶴子【欠席】※
- 2022-24 国際理事/ MD331 議長 鶴嶋 浩二
- 2022-23 LCIF 理事 鈴木 誓男【欠席】※
- 一般財団法人日本ライオンズ理事長 不老 安正【欠席】※
- 2023-2025 国際理事候補者 日本ライオンズ大学校学長 日本ライオンズビジョン2025委員会委員長 城阪 勝喜
- 2021-22 一般社団法人日本ライオンズ理事長 仁科 良三
- (2022-23 年度 協議会議長)**
- MD330 議長 吉本 晴夫
- MD331 議長 須藤 敏幸
- MD332 議長 田名部 智之
- MD333 議長 松本 宰史
- MD334 議長 増澤 義治
- MD335 議長 吉村 弘吉
- MD336 議長 池原 堅
- MD337 議長 玉川 孝
- (2021-22 年度 協議会議長)**
- MD330 議長 村木 秀之
- MD332 議長 下間 俊悦
- MD333 議長 山川 洋
- MD334 議長 山本 基博
- MD335 議長 三宮 秀介
- MD336 議長 福永 栄一【欠席】※
- MD337 議長 古川 隆



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

(2022-23年度監事) 2年任期の2年目 MD336 元議長 岡村 聖爾
 MD330 元議長 今井 文彦 ※議決権行使書
 MD330 元議長 佐々木 忠康 正社員総数 62名 (出席 46名・欠席 16名)
 MD334 元議長 橋本 勝策

【正社員】 第4回全国ガバナー会出席者数 内訳：

	出席	欠席*	小計
DG	25	10	35
理事	17	6	23
監事	4	0	4
	46	16	62 (名)

議決権行使書

第1号議案	社員退会 承認の件	賛 16	否 0
第2号議案	新社員入社承認の件	賛 16	否 0
第3号議案	2022 23 年度事業報告の件	賛 16	否 0
第4号議案	理事の任期満了に伴う改選に関する件	賛 16	否 0
第5号議案	組織検討小委員会提案に関する件	賛 16	否 0



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

オブザーバー

(名誉理事長) 2015-2016 国際会長

山田 實 紘

(国際理事候補者) 2023-2025 年度国際理事候補者

濱野 雅 司

2022-23 年度【地区ガバナーエレクト】

- 330-A 地区ガバナーエレクト 阿部 かな子
- 330-B 地区ガバナーエレクト 石田 真一
- 330-C 地区ガバナーエレクト 田中 雄一※
- 331-A 地区ガバナーエレクト 設楽 幸子
- 331-B 地区ガバナーエレクト 藤原 回向【欠席】
- 331-C 地区ガバナーエレクト 渡部 義男【欠席】
- 332-A 地区ガバナーエレクト 大矢 進【欠席】
- 332-B 地区ガバナーエレクト 高橋 寛【欠席】
- 332-C 地区ガバナーエレクト 渡邊 俊弥【欠席】
- 332-D 地区ガバナーエレクト 門馬 弘
- 332-E 地区ガバナーエレクト 西村 公夫
- 332-F 地区ガバナーエレクト 石垣 勝康
- 333-A 地区ガバナーエレクト 鈴木 壽男【欠席】
- 333-B 地区ガバナーエレクト 後藤 一男
- 333-C 地区ガバナーエレクト 北野 淳子
- 333-D 地区ガバナーエレクト 福田 勝巳
- 333-E 地区ガバナーエレクト 齊藤 正行
- 334-A 地区ガバナーエレクト 木野村 好己【欠席】
- 334-B 地区ガバナーエレクト 川嶋 富士雄【欠席】
- 334-C 地区ガバナーエレクト 前田 磨【欠席】
- 334-D 地区ガバナーエレクト 小出 進【欠席】
- 334-E 地区ガバナーエレクト 喜多 友一
- 335-A 地区ガバナーエレクト 山中 健【欠席】
- 335-B 地区ガバナーエレクト 西尾 良典
- 335-C 地区ガバナーエレクト 山本 忍
- 335-D 地区ガバナーエレクト 廣田 晃一【欠席】
- 336-A 地区ガバナーエレクト 山崎 勝彦【欠席】
- 336-B 地区ガバナーエレクト 藤井 信英
- 336-C 地区ガバナーエレクト 三口 巖【欠席】
- 336-D 地区ガバナーエレクト 山崎 もとみ
- 337-A 地区ガバナーエレクト 中村 巧
- 337-B 地区ガバナーエレクト 下堂 蘭 一将

337-C 地区ガバナーエレクト 古賀 義行【欠席】

337-D 地区ガバナーエレクト 新里 正雄※

337-E 地区ガバナーエレクト 伊藤 竜彦

※DG、CC 兼任

(2023-24 年度複合地区ガバナー協議会議長予定者)

MD330 議長予定者 (330-C 地区ガバナーエレクト)

田中 雄一

MD331 議長予定者(現 331-A 地区ガバナー)

松浦 淳一

MD332 議長予定者(現 332-B 地区ガバナー)

栗村 安弘

MD333 議長予定者

星野 勝美

MD334 議長予定者 (現 334-D 地区ガバナー)

戸祭 宏樹

MD335 議長予定者

中谷 豊重

MD336 議長予定者

澤 辰水

MD337 議長予定者 (337-D 地区ガバナーエレクト)

新里 正雄

2022-2023 年度G A T日本全域エリアリーダー/

G S T及びMD336/337 担当 識名 安信【欠席】

2022-2023 年度G A T東日本副全域副リーダー/

元国際理事 川島 正行【欠席】

2022-2023 年度G A T西日本副全域副リーダー

松岡 勲

2022-2023 年度G A Tエリアリーダー/

F W T及びMD330/331 担当 小川 晶子

2022-23 ライオン誌日本語版委員会委員長

玉浦 巖【欠席】

同 編集長

団 英男

OSEAL 調整事務局事務局長

マーズ 佐子【欠席】

法律顧問

池田 和司

会計顧問

吉田 宗一郎



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

議事録署名人及び作成人の指名

署名人：332F 地区 松井 寛信ガバナー 335B 地区 津田 勝之ガバナー

作成人：松本常務理事、増澤常務理事

定足数：正社員出席 62 名内 議決権行使者が 16 名であり、定款 17 条（社員総会は、総正員の過半数の出席がなければ開催することができない。）にて成立

また定款 18 条により、決議は出席した総正社員の過半数をもって決する。

山本専務理事より司会進行され、開催前に、ゴリサーノアワードを受賞したトロフィーのレプリカを村木理事長が作り各地区に記念品として贈り贈呈式を行いました。

また、山田元国際会長、社団名誉理事長より、次年度の取り組みとしてワンポイント・ファイブ（1.5）世界会員数 150 万人を目指すミッションの説明があった。また、長澤千鶴子国際理事が辞任され、鶴嶋浩二国際理事が後任として 6 月 1 日より着任した事の報告があった。

開会のご挨拶を、村木秀之理事長より挨拶され、新国際理事となられた鶴嶋国際理事からご挨拶、仁科前理事長のご挨拶があり、また、国際理事候補者の城阪候補者と濱野候補者からもご挨拶があり、会議に入った。

◎提出議案

第 1 号議案 社員退会承認の件

2022-23 年度正社員 62 名から、退会届けを受理した。理事任期の説明として、事業年度のうち最終定時社員総会の終結の時までとなり、また、監事の任期は選任後 2 年内の最終定時社員総会の終結までとなる事の説明があり、また、鶴嶋理事について、6 月 1 日より長澤千鶴子国際理事の残りの任期を引継ぎ就任され、退会届けを受理したことを報告された。

社員退会について、賛成多数により承認可決された。（賛成 62 反対 0）

第 2 号議案 新社員入社承認の件

入社届についての説明、5 月 15 日臨時社員総会で決定した通り、理事会構成現・前議長 16 名と前理事長、一般財団法人日本ライオンズ理事長の計 18 名とし、新入社員入社リストに反映していることを説明され、新社員入社についての採決では、賛成多数により承認可決された。（賛成 59 反対 3）

第 3 号議案 2022-23 年度 事業報告の件

別紙資料にて、社団で開催された会議、その他名義貸し、後援等イベントのリストを確認し、採決され、賛成多数により承認可決された。（賛成 62 反対 0）



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

第4号議案 理事候補者推薦名簿の件

前回臨時社員総会で可決された通り、次年度は理事会構成員、現・前議長16名と前理事長、及び一般財団法人日本ライオンズ理事長18名であることを説明され、採決は賛成多数により承認可決された。(賛成57 反対5)

第5号議案 組織検討委員会の件

担当、田名部副理事長より説明される。5月25日社団事務局で開催した組織検討小委員会、社団から田名部副理事長、山本専務理事、吉村常務理事、ガバナー代表者334-D地区戸祭ガバナー、335-A地区浜原ガバナー(332-B地区栗村ガバナーは欠席)以上5名で話し合いを行いました。その結果を以下のとおり報告された。

- ① 理事会構成員を現・前ガバナー協議会議長の16名とする。【決定】
- ② 執行理事会を廃止する。【廃止しない】
- ③ 組織図案に示す以外の役職及び組織構成員は設置しない。【基本的に設置しない。有識者はオブザーバーとして呼び出す】
- ④ 理事長の名称を代表理事とする。副理事長の名称を副代表理事とする。【変更必要なし】
- ⑤ 理事会構成員16名の中から互選により代表理事・副代表理事2名、専務理事の合計4名を選任する。【理事長は2年目理事、副代表理事は1年目理事と2年目理事から1名、専務理事は2年目理事から選任し、提案を尊重する】
- ⑥ 理事会の中に議案を理事会に上程する役目とし議案検討チームを作る。【検討チームは作らない。議案検討は執行理事会で行う。】
- ⑦ 各現職の複合地区議長は議案検討チームからの議案を理事会開催時までに各複合内の地区ガバナーと十分に情報交換した上で理事会に臨む。【原案の通り努力する】
- ⑧ 理事会と社員総会の間に各複合地区ガバナー協議会を位置づける。【組織が違うため社団組織図に入れ込むのは誤り。LCIのラインによるCC・DGの責任と権限(ガバナー協議会)と社団の組織図によるガバナー協議会は役割が違う。組織図に明記しなくてもDGの意見を反映させる。また、最終決議は社員総会の決議であることを確認】
- ⑨ 委員会は、委員長連絡協議会に名称を変更する。【変更しない】
- ⑩ 委員長連絡会議では各複合地区選出の委員から代表世話人、副世話人1名を互選し担当の前・現議長の中から1名をオブザーバーとして出席する。【複合からの委員の任期を含め、数年かけて調整してくのが良いかと思われる】
- ⑪ 議案検討チーム並びに理事会及び委員会等の議事録は全会員に迅速に開示する。【迅速に開示する】
- ⑫ ロバート議事規則を徹底し、オブザーバーの方は意見を求められた場合にのみ発言できることを徹底する。【提案の通り】



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

⑬ 審議可決された事項の施行は2023年7月1日からとする。【その通り施行する】
質疑から、2点申し送りしたい点、財団理事長が長く続くのは良くないので、2年に限るとして頂きたい。ライオン誌委員会を独立させるかどうか、50円30円賛助会費等の問題解決を次年度に検討をお願いしたい。

回答：財団については、すでに解決済であり、ライオン誌については、解決に向けて検討委員会を開催している。

以上の質疑応答後採決され、賛成多数により承認可決された。(賛成59 反対3)

◎報告事項 各委員会報告

鶴嶋財務担当責任者：予算案報告

MD330 代議員総会で、社団に対しての賛助会費を保留としたことから、その対応について説明、一般的な社団においても同様に会費を払って会員となることから、MD330 会員1万人マイナス計上しています。

岡村監事： 定款第25条により監事としての理事の職務執行及び、法人の業務、財産の状況を監査することになっている。2月15日に上半期監査を行った。会員の義務として、賛助会費を払わない会員は、職を失うことになる。小委員会で様々な問題が検討されているが、問題に対して我々監事が呼ばれないのでは責任を持ってないことにもなる。次年度における職務執行についても監査していきたいと報告された。

松本国際大会委員長より第105回ボストン大会最新情報について報告された。

松本国際大会委員長： 投票による会則の変更について、皆様にも影響のあるものや、国際理事立候補者や第三国際会長選出など世界レベルでの影響のある会則の変更となっている、投票としては統一見解の上で投票すべきで、ボストン国際大会で代議員会を開催いたしますので後ほどご説明いたしますが、会則変更について、その説明については元国際会長である山田先生からお話しを頂きたい。

山田元国際会長： 国際大会では、色々な提出議案があり、その時は、オールジャパンとして同じ報告で行くのが今までであり、それを決めるために、朝食会や夕食会を行っている。国際理事候補者については人数の件など、国際本部とのやり取りはたくさんあったがスムーズに行われた。本来ならば朝食会が行われるべきであるが、国際役員についてはスケジュールが埋まってしまっているため、日本の朝食会への参加は難しいと思われる。

鶴嶋国際理事： 当初やらないとしていたが、国際理事候補者による要望を受け、開催することになった。会費が少々お高くなっており一人1万円の登録料となっている。エレクト



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

の皆様にはホテルが違うので、バスでお迎えにいかねばならないので、社団で用意することが決まりました。

会則変更では暫定地区からも国際理事、国際会長が立候補できる提案がある。両国際理事が本日欠席されており次年度構成で国際理事をオブザーバーとしたこともあり、国際会則変更の説明がないまま投票することになる。代議員会の費用について、一人当たり1万5・6千円かかる、1万円から飛び出た分は、濱野候補者・城阪候補者・鶴嶋国際理事で3等分し分担する事を報告された。

① 日本ライオンズ70周年記念事業委員会

古川副理事長： 日本にライオンズが誕生して70年を記念とした事業として、SDG's アクティビティを企画し、全国的に行った。

② PRマーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）

古川副理事長： ライオン誌は、今年1月から年4回の発行となった。今後Web版を充実させていく。社団HPへライオンズ必携を掲載するなど行っている。

③ 国際理事候補者推薦委員会

下間委員長：

活動方向として、第3回総会でも報告したが、8月に城阪候補者について推薦を決定し、11月のOSEALフォーラムで国際理事の枠がもたらされたため再び委員会を開催した。

推薦委員会から資格審査委員会への名称変更については山田元国際会長からお話をいただき執行理事会からの起案である。

複数の候補者がいた場合、選挙をしようとなるが資格についてはMDで通っている。

委員会で候補者へ優劣をつけるのは難しい。何を審査するのか、どうしたらスムーズに決められるのかはまず会則委員会で検討いただくのがよいのではないか。

会則委員会での検討も含め、あり方については次期に申し送りし検討いただきたい。

山田元国際会長：

名称変更について：

まず国際役員候補者になるためにはMDで決まればその資格を得ることができる。

しかし一般社団法人日本ライオンズでの決定が必要である。

資格審査委員会は当然日本にあるべきであり、国際本部にももちろんある。

例えばギャングや犯罪者等が国際役員に選出されるわけにはいけないので、MDで資格を得た候補者を日本として資格審査をする必要があるが、日本ではその部分が抜けてしまっていた。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

一般社団法人日本ライオンズの中の委員会で俺たちが決める、という風になれるがそうではない。しっかりと公平に審査するための委員会である。

国際理事候補者について：

MD308インドネシアでは国際理事候補者への立候補があったものの、2年連続で候補者を選ばず、枠が浮いてしまった。

藏・永田両国際理事のときは、本来日本は1枠しかなかったが、マレーシアからの枠が1枠空いてしまい、日本から出してほしいという話になった。

OEC(PIPの会・OSEAL最高委員会)で私が話をしてその枠をもらってきて、二人の争いになることなく解決をした。今回もインドネシアでもめ事があり、その枠を日本からの候補者で埋めてほしいという話になった。

当時手が挙がっていたのが城阪候補者だけであったので、OECの中で、日本からの候補者について話し合いを重ねた。

OECはできて6年になり、初代委員長は私が務めたが、その目的には2つある。

1つ目はOSEALの力が大きくなっていく中、OSEALからの国際理事のクオリティを上げようということであり、ハードルを設定し候補者をOECでチェックする。

2つ目はOSEALフォーラムのレベルアップである。アメリカ・カナダフォーラムでは100以上のセミナーが開催され、ほとんどの参加者が参加している。OSEALフォーラムはお祭りになってしまっており参加者は旅行に行ってしまうなど、勉強会として機能しておらずレベルが低いいため、質を上げることを目標としている。

OECで話し合いを重ねる中で、ちょうど札幌フォーラムの開催が決定したばかりだったので、国際大会委員長であるL鶴嶋に本人の知らないところで白羽の矢が立った。

OSEALフォーラムは前回に倣って開催するのが慣例であり、一度クオリティの高いフォーラムを開催すれば後へ続くことになる。札幌フォーラムを質の良いものとし、成功させるため、それならば・・ということである。OSEALよりたっのお願いである。

もし手を挙げている方が複数いれば、もちろん審査・選挙が必要だったが、今回はちょうどだれもいなかったため、このような形で決まった。これが民主的かどうか疑問に思う方もいると思う。

ダグラス.X.アレキサンダー元国際会長の例では、当時の第一副会長が病気で亡くなったことから選挙でなく、もちろん後日承認は取ったが本部の執行役員会の中での指名で決定した。OECでも同じであり、非常事態の場合は選挙でなくても選任できる。国会において議員になるまでは選挙が必要だが、内閣の役職は総理大臣が重鎮と話し合っていて決めている、それと同じである。

濱野候補者の場合、グループリーダーは、国際理事方針書により国際役員候補者となることができない。皆の先生であり選挙において有利だからである。

グループリーダーの立候補はライオンズ104年の歴史においてはじめてのことだった



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

がその後辞任された。本人の意思ではなく、利用された形ではあるが、手を挙げざるを得なくなっていた。

かつて他の国でグループリーダーを2、3か月だけ務めて辞任したのち、国際理事へ立候補し、本部が承認した事例があった。そのため濱野候補者の場合も本部としては承認せざるを得なかった。濱野候補者は一昨日O E Cにて無事に推薦を得、日本そしてO S E A Lの代表であるので、ボストンでは積極的に選挙活動に臨んでほしい。

一部の方から候補者の決め方について、民主主義的ではないとの声があるが、それは大きな間違いであり、非常に民主主義的に決められている。

下間委員長：

山田元国際会長のお話を聞いて、皆さんも初めてわかったことがあると思う。

委員会としての意見だが、審査は必要ではあるが、人柄等を含めどこまで審査するかというのは難しい。決め方として公正な選挙をする決まりがある。

社員総会の場合では1人が質問すると35人が聞いているので、こういった場で質疑等を重ねていけば社団としてよりよく発展していけると思う。

④ 会則委員会

三宮委員長：ライオンズ必携、役員必携2年発行できなかったのは、担当していた職員が辞めたため、委員会で編集をまとめ、また国際大会での決議も加味し、10月頃発行予定していると報告された。

⑤ 国際大会委員会

松本委員長：代議員会・朝食会について、日時は、7月9日朝7時。場所はウェスティン・コプリープレイス4F 送迎のバスは、本部ホテル6時20分出発し、6時30分にエレクトの宿泊しているウェスティン・シーポートに迎えに行く予定。参加者については、150名その内訳は、330が23名、331—16名、332—13名、333—15名、334—31名、335—24名、336—13名、337—16名とした。そのご案内はすでに各MDにご案内済ですのでご確認してください。パレードについては、前回説明しているので、詳細は省き、パレードコンテスト優勝を目指しているため、皆さまにご協力をお願いし、国際大会報告がされた。

⑥ YCE 委員会

山本専務理事：334のYCE担当していた職員が辞めたことから、各MDに3か国ごとに振り分けた。このことから、不安要素がありますが、次期への申し送りとし、実務者を対象とした研修会開催をお願いしたい。また、YCE制服のジャケットについて安価で使いやすいものにしたい。デザインについては、次年度の委員会で検討したらどうでしょうかと申し



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2022-23-総-M-4>

送りとした。

⑦ ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

玉川委員長： クエストと薬物乱用防止の双方に長けている方は少ないため、双方に長けている方に委員になって頂きたい。

⑧ アラート委員会

山川委員長： 全国アラートフォーラム仙台（2023年2月開催）では、365名の参加を頂きました。来期は、2024年2月24日岡山で開催、登録料は2,000円。アラート委員会の組織について、東西統括リーダーが、各ガバナーと連絡をとり、いち早く活動していただきたい。各統括リーダーを、間に合えばMD組織に入れて頂きたい。班長、副班長についても同様をお願いしたい。

事務総長について報告

村木理事長： 前年度退任した菅原事務総長に変わって、次年度から334議長の増澤事務総長として就任頂く事になった事が報告された。

以上報告され、第4回定時社員総会を終了した。

議事録作成日：2023年6月16日

議事録作成人

常務理事 松本 宰史

常務理事 増澤 義治

議事録署名人

一般社団法人日本ライオンズ 理事長

村木 秀之【押印省略】

332F 地区ガバナー 松井 寛信【押印省略】

335B 地区ガバナー 津田 勝之【押印省略】

2022-23年度ライオン誌日本語版委員会 第11回会議 報告書

日 時：2023年5月10日（水）14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	永田 賢司（京都洛陽ライオンズ㊤）
委員長	玉浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズ㊤）
委員	金子 義人（330複合地区／さいたま南ロイヤル ライオンズ㊤）
委員	本所 光男（331複合地区／北海道・室蘭東ライオンズ㊤）
委員	藤谷 文雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズ㊤）
委員	矢内 久男（333複合地区／群馬県・高崎和田ライオンズ㊤）
委員	檀原 保雄（334複合地区／長野県・佐久ライオンズ㊤）
委員	団 英男（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズ㊤）
委員	富永 健司（337複合地区／大分県・中津ライオンズ㊤）
一般社団法人副理事長 PRマーケティング委員長	古川 隆（福岡博多みらいライオンズ㊤）
ITアドバイザー	荘 英隆（東京恵比寿ライオンズ㊤）
欠席者：国際理事	藏 大介（石川県・金沢伏見ライオンズ㊤）
国際理事	長澤千鶴子（千葉県・柏なの花ライオンズ㊤）
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	増澤 義治（334複合地区議長／長野県・諏訪湖ライオンズ㊤）



玉浦委員長の開会あいさつ、永田国際理事のあいさつに続いて、出席者を確認。編集長を務めていた335複合地区・堀口清隆委員が一身上の都合で4月に任を退き、後任として団英男（2013-14年度編集長、2020-21年度及び21-22年度委員長）が今年度残る任期を務めることが報告された。その後、玉浦委員長の進行で議事に入った。

【議事】

1. 335複合地区委員交代に伴う編集長互選

堀口編集長の退任の伴い、委員の互選により335複合地区・団英男委員を編集長に選任した。この後、編集関係議案は団編集長の進行で議事を進めた。

2. ライオン誌日本語版の運営

- 2022年7月～23年3月ライオン誌関係会計報告

社団の2022-23年度正味財産増減計算書（2022年7月～2023年3月）を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。3月はライオン誌印刷版の発行がなく、直接出版費は執行額23,234,019円、予算消化率は52.8%と先月からほぼ変動なし。毎月発行のデジタル版関連費は9回発行完了時点で執行額6,934,141円、予算消化率76.3%。予算に沿って運営されていることを確認した。

3. ウェブマガジン関係

- 2023年5月号（5月1日公開）出来

5月1日に公開した5月号の出来を確認した。

- 6～8月号更新予定(案)

6月号から8月号までの各号の主要コンテンツについて、記事概要が提出され確認した。「編集室」の6月号は檀原委員、7月号は団編集長が担当する。

- 「取材レポート」取材対象候補

今後の取材対象候補となるクラブ・アクティビティのリストを確認した。この他にも、各複合地区内のクラブが実施する奉仕活動の中で取材に適した活動があれば、各委員が情報を持ち寄り検討する。

4. 印刷版関係

- 2023年春号（4月25日発行／83,000部）出来

春号の出来について感想や意見を交換した。表紙写真に関して「画面に文字が多すぎるなど雑然とした印象がある。要素を絞ってシンプルにまとめた方がよい」「なぜこの写真を表紙にしたのか分かりにくい」「ロゴが見えやすくライオン誌と分かりにくい」などの指摘があった。指摘された点に留意し、より良い表紙づくりに努める。その他に「過去に掲載していたクイズはライオンズに関する興味や関心を高める効果もあったので、無くなったのが残念」との意見があった。今後の誌面に取り入れられるか検討する。

- 2023年夏号（7月28日発行）台割(案)

前回委員会で40ページ建てとすることを決めたが、その後、一般財団法人日本ライオンズから4ページ分の記事掲載の依頼があった。財団が近く予定している公益認定を前提とした内容の記事で、その掲載について検討した。夏号は国際協会から配信される国際会長テーマ、地区ガバナー紹介などの記事で40ページ分が埋まっており、記事を追加するには増ページをする必要がある。4ページ増により印刷費は約13万円増えることを確認した上で、夏号台割を44ページに変更して掲載することにした。ただし、公益認定が財団側の想定より遅れた場合には秋号以降の掲載とする。また、財団から提出された予定原稿について、文字数が多く重複する部分も見られ、読者の目を引く記事にするためには原稿の調整や写真を有効に使う工夫が必要との指摘があ

った。財団の担当者と相談しながら編集作業を進める。

5. 主要記事予定

●2022-23年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

6. その他

●「ライオンズ・インターナショナル」新ブランド

国際協会から「ライオンズクラブ国際協会」と「ライオンズクラブ国際財団（LCIF）」の二つの組織を総称する「ライオンズ・インターナショナル」をマスターブランドとすることが発表されたのを受け、ライオン誌日本語版の対応を検討した。今後、誌面の表記などで変更が必要になると考えられるが、国際本部が発行するライオン誌本部版の夏号における表記などの変更点を確認した後、それに従って必要な対応を取る。

●夏号以降の印刷費

印刷版の発注先である共同印刷から、用紙代その他の資材の値上がりにより、夏号からの印刷費値上げの申し入れがあったことが事務局から報告された。次回委員会で見積を検討する。

閉会あいさつ 団編集長

【次回開催予定】

6月 8日（木）14:30～16:30 第12回委員会（集合・Zoom併用）

2022-23年度ライオン誌日本語版委員会 第12回会議 報告書

日 時：2023年6月8日(木)14:30～16:30

場 所：一般社団法人日本ライオンズ事務所（Zoom併用）

出席者：国際理事	藏 大介（石川県・金沢伏見ライオンズクラブ）
国際理事	永田 賢司（京都洛陽ライオンズクラブ）
委員長	玉浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ）
編集長	団 英男（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
委員	本所 光男（331複合地区／北海道・室蘭東ライオンズクラブ）
委員	藤谷 文雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズクラブ）

Zoom出席者：

国際理事	鶴嶋 浩二（北海道・札幌中島ライオンズクラブ）
委員	富永 健司（337複合地区／大分県・中津ライオンズクラブ）
一般社団法人副理事長 PRマーケティング委員長	古川 隆（福岡博多みらいライオンズクラブ）

欠席者：委員	金子 義人（330複合地区／さいたま南ロイヤルライオンズクラブ）
委員	矢内 久男（333複合地区／群馬県・高崎和田ライオンズクラブ）
委員	檀原 保雄（334複合地区／長野県・佐久ライオンズクラブ）
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	増澤 義治（334複合地区議長／長野県・諏訪湖ライオンズクラブ）
ITアドバイザー	荘 英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）



玉浦委員長の開会あいさつ、藏、永田、鶴嶋国際理事のあいさつに続いて、出席者を確認した後、玉浦委員長、団編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2022年7月～23年4月ライオン誌関係会計報告

社団の2022-23年度正味財産増減計算書（2022年7月～2023年4月）を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。4月は印刷版春号が発行され、今年度中の4回の発行が完了した。直接出版費は6回分の予算に対し執行額30,970,914円、予算消化率は70.4%となった。毎月発行のデジタル版関連費は10回発行完

了時点で執行額7,255,387円、予算消化率79.8%。予算に沿って運営されていることを確認した。

2. ウェブマガジン関係

●2023年6月号(6月1日公開)出来

6月1日に公開した6月号の出来を確認した。国際協会から配信された国際大会関係の指定記事「国際大会開催通知」「公式通達」「第三副会長候補者」は5月末に「トピックス」欄に掲載した。

●6～9月号更新予定(案)

6月号から9月号までの各号の主要コンテンツについて、記事概要が提出され確認した。9月号取材候補としている活動1件について、実施予定日の変更により同号に掲載出来ない可能性があり、その場合の代替を準備しているとの報告が編集部からあった。

●「取材レポート」取材対象候補

今後の取材対象候補として挙げているクラブ・アクティビティのリストを確認した。引き続き、各複合地区内のクラブが実施する奉仕活動の中で取材に適した活動があれば、各委員が情報を持ち寄る。

3. 印刷版関係

●2023年夏号(7月28日発行)台割(案)

前回委員会の検討結果を反映した44ページ建て台割に、一部修正を加えた修正版を確認した。「国際理事だより」3ページを追加し、鶴嶋国際理事とボストン国際大会で就任予定の国際理事候補者2名に原稿を依頼することとし、追加分は「日本ライオンズ物語」を休載するなどして調整した。

一般財団法人日本ライオンズからの「寺子屋事業報告」掲載依頼について前回委員会で検討し、掲載に間に合うタイミングで公益認定された場合には4ページの記事を掲載することとしたが、その後、財団側から認定の有無にかかわらず夏号への掲載を希望する意向が示された。また、提出された原稿の内容及び写真を確認したところ3ページに収録出来ることが分かった。以上のことから、財団の記事は夏号に3ページで掲載することとした。

国際協会から配信された新年度国際会長の写真を用いた表紙デザイン、国際会長テーマ(12ページ完全版、2ページ短縮版)のデータを確認。配信データを使った表紙及び国際会長テーマ短縮版に掲載する。

「編集室」は次年度も留任する委員のうちの2名が担当とする。

4. 主要記事予定

●2022-23年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

●2023年7～8月取材経費概算

7～8月に予定している取材4件と、うちウェブマガジン9月号分に変更が生じた場合の代替1件について、旅費と原稿料、撮影料の経費概算を検討した。これについて鶴嶋国際理事が社団の財務担当理事としての立場から、次年度は社団の賛助会費収入が想定より減少する可能性があり、取材を減らすなど経費を抑える方法も検討してほしいとのコメントを述べた。協議の結果、今回の検討分は前回委員会で取材対象に決定し既に対象クラブへ取材申し込み済みのため予定通りに進めることとし、経費概算を承認した。

5. その他

●夏号以降の印刷費

共同印刷から夏号以降の用紙代値上げの申し入れがあり、現在使用しているFSC認証紙・1kg単価104円を138円とする見積りと、認証なし用紙・同133円の見積りが提出された。これに対し更なる検討を依頼したところ、FSC認証紙・1kg単価136円とする再見積りの提出があった。見積りと関係資料を確認した上、団編長からライオン誌では環境への配慮からFSC認証紙を使用していること、印刷業に携わる檀原委員（欠席）に事前に意見を聞くなどして、印刷用紙が昨年から3回にわたり値上げされている実情を把握したこと、共同印刷では製紙会社による過去2回の値上げ分は価格据え置きで協力してくれていたことなどの説明があった。現況では値上げはやむを得ないと判断し、再見積りで提示された単価136円への値上げを受け入れることを確認した。

●クラブ発送の送料改定

現在、印刷版のクラブ一括発送に利用している佐川急便（宅配便）とヤマト運輸（メール便）から、6月1日以降の料金改定の申し入れがあった。佐川急便、ヤマト運輸、日本郵便の料金を比較した結果、新料金を了承し、引き続き佐川急便及びヤマト運輸を使用することを決定した。料金改定については、次年度請求の前に全クラブに通知する。

●印刷版定期購読

今年度、クラブ事務局保管用や公共施設等への配布用としてライオン誌の定期購読を申し込んでいるクラブが186クラブ（225冊）ある。これらのクラブに2023-24年度継続の有無を確認し、継続するクラブには7月以降に年間4回発行分の請求書を発送する。

●SNS公式アカウント

ライオン誌が運用している各種公式アカウントの登録者数を確認した。ウェブマガジン普及のため登録者増を目指しているLINEは、5月末時点で5,181人となった。また、現在利用中のLINEビジネスアカウント・スタンダ

ードプランは6月1日から内容が変更され、1カ月の配信メッセージ数上限が従来の45,000通から30,000通に減少したが、月3回のメッセージ配信で10,000人まで対応可能であることを確認。引き続き登録を呼びかけていく。

●5月13日ライオン誌に関するZoom会議

玉浦委員長及び団編集長から、3月2日に開催された第1回ライオン誌検討委員会の内容を受け、社団の古川PRマーケティング委員長了承の下、ライオン誌の前委員長、前・元編集長と、社団の2019年度及び2020年度の理事長、専務理事が出席するZoom会議を開催したこと、その結果を7項目の要望にまとめて古川委員長に託し、社団執行理事会での検討をお願いしたことが報告された。これに対して古川委員長から、要望事項のうちただちに実現可能なのは第2回ライオン誌検討委員会の開催だが、既に年度末であるので次年度に引き継ぎ、ライオン誌に関わる諸問題について引き続き検討していく必要がある、との回答があった。早急に第2回検討委員会が開催されるよう準備を進め、次年度に引き継ぐ。

●次年度申し送り事項

玉浦委員長から、次年度への申し送り事項として下記の事項が示された。

- ・ウェブマガジンの毎月1回・年12回発行、印刷版の3カ月に1回・年4回発行を継続する
- ・ライオン誌検討委員会を引き続き開催する。同委員会の出席者には現役のライオン誌日本語版委員だけでなく、これまでの経緯をよく理解している委員長・編集長経験者も加える

7月19日に今年度第13回委員会（Zoom）を開催し、新年度委員にオブザーバーとして出席してもらい、新年度への引き継ぎを行う。

閉会あいさつ 玉浦委員長

【次回開催予定】

7月19日（水） 14:00～16:00 第13回委員会（Zoom） *新年度引き継ぎ

(報告第4号) 会員並びにクラブ活動状況報告 集計表

LCIF献金実施状況一覧 2023年6月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	釧路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	650
		白糖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		標茶	0	0	0	0	28	840	0	0	28	840	28	840
		釧路みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	2,780
		釧路湿原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	根室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	660
		羅臼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	450
		釧路めさまい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3,000
		中標津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		釧路ゆうやけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	760
R合計			0	0	0	0	28	840	0	0	28	840	88	9,140
2	1	旭川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	5,600
		旭川大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	840
		旭川平和	0	0	33	660	0	0	0	0	33	660	34	1,660
		当麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	300
		愛別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	240
		東川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		比布	0	0	18	900	0	0	0	0	18	900	36	1,800
		旭川なでしこ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1,240
	2	旭川中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	1,260
		富良野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	7,150
		旭川東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	360
		上富良野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		鷹栖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		旭川ナカマド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	600
R合計			0	0	51	1,560	0	0	0	0	51	1,560	271	21,330
3	1	帯広	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1,980
		本別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	560
		十勝池田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	360
		音更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		浦幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	320
		豊頃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	440
		幕別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	340
		帯広かしわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	15,300
	2	帯広中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	1,360
		新得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		帯広平原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5,000
		鹿追	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上士幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		芽室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	十勝清水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	360
		帯広鈴蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	280
		帯広さくら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	190
4	1	留萌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	3,320
		羽幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	1,240
		留萌みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	3,760
		遠別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,100
	2	増毛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	129
		名寄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2,826
		土別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	7,500
		美深	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		名寄中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	400
		剣淵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,180
	3	稚内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		枝幸オホーツク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		幌延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		歌登	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	7	1,120
R合計			1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	192	30,575
5	1	北見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	2,700
		置戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		遠軽	0	0	13	232	0	0	0	0	13	232	13	232
		北見白樺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	2,659
		湧別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		紋別オホーツク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	1,560
		白滝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	1,340
		佐呂間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	500
	2	網走	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	900
		美幌	0	0	1	100	0	0	0	0	1	100	60	3,040
		津別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北見中央	0	0	1	102	0	0	0	0	1	102	16	4,539
R合計			0	0	15	434	0	0	0	0	15	434	293	17,770
地区合計			1	1,000	66	1,994	28	840	0	0	95	3,834	1,034	107,115

サバナン基本集計表 2023年6月度(331B地区)

331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会			
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
331-B	1	1	鉤路	0	0	0	0	25	30	0	0	30	7	3	7	100
			白糠	0	0	0	0	8	8	0	0	8	0	0	0	100
			標茶	31	197,672	0	0	32	32	0	0	32	4	4	4	78.5
			鉤路みなと	0	0	0	0	59	59	0	5	54	17	10	15	93.9
			鉤路湿原	0	0	0	0	17	17	0	0	17	1	0	0	100
		2	根室	1	3,300	0	0	41	39	0	3	36	9	5	6	69.6
			羅臼	0	0	3	5	15	15	0	0	15	6	6	6	100
			鉤路めさまい	3	174,828	0	0	72	72	0	2	70	25	20	32	67.9
			中標津	0	0	0	0	19	18	0	2	16	2	0	0	100
			鉤路ゆうやけ	0	0	0	0	54	54	0	0	54	5	3	3	55.4
リジョン小計			35	375,800	3	5	342	344	0	12	332	76	51	73		
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会			
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
331-B	2	1	旭川	0	0	0	0	47	38	0	5	33	13	10	11	71.1
			旭川大雪	1	31,600	0	0	41	41	0	0	41	0	0	0	77.5
			旭川平和	33	92,466	0	0	31	33	0	1	32	0	0	0	77.4
			当麻	0	0	2	30	12	15	0	1	14	0	0	0	70
			愛別	0	0	0	0	27	24	0	0	24	0	0	0	87.5
			東川	0	0	1	9	24	26	0	2	24	2	0	0	69.2
			比布	18	126,077	0	0	20	18	0	0	18	0	0	0	33.3
		2	旭川なでしこ	2	1,300,000	0	0	19	19	0	19	0	0	0	0	100
			旭川中央	1	0	0	0	16	16	0	1	15	3	2	2	85.7
			富良野	11	274,508	1	5	69	66	0	2	64	13	6	6	85.9
			旭川東	1	22,896	0	0	17	20	0	1	19	2	1	1	77.7
			上富良野	4	36,000	3	12	29	30	0	0	30	6	0	0	90.7
			鷹栖	2	900,000	0	0	15	16	0	16	0	0	0	0	100
			旭川ナナカマド	1	30,000	1	12	29	30	1	1	30	1	0	0	100
旭川クリスタル	0	0	0	0	14	14	0	0	14	1	0	0	75			
旭川バーチャル	12	0	0	0	0	0	21	0	21	3	0	0	78.5			
リジョン小計			86	2,813,547	8	68	410	406	22	49	379	44	19	20		
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会			
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
331-B	3	1	帯広	0	0	0	0	37	30	0	2	28	5	5	6	73.9
			本別	1	99,990	1	3	29	29	0	2	27	4	1	1	71.4
			十勝池田	0	0	0	0	17	18	0	0	18	0	0	0	66.6
			音更	1	50,000	2	22.5	49	44	0	0	44	2	0	0	65.9
			浦幌	1	50,000	0	0	16	15	0	0	15	0	0	0	73.3
			豊頃	1	70,000	0	0	22	22	0	1	21	0	0	0	93.1
			幕別	0	0	0	0	17	17	0	0	17	1	0	0	100
			帯広かしわ	0	0	0	0	35	32	0	7	25	3	0	0	100
			帯広中央	0	0	1	6	33	32	0	2	30	7	5	7	76.4
		2	新得	0	0	1	5	19	18	1	0	19	0	0	0	72.2
			帯広平原	1	183,260	0	0	26	27	2	2	27	2	2	2	73.2
			鹿追	2	0	0	0	18	16	0	0	16	0	0	0	90.6
			上士幌	0	0	0	0	17	16	0	0	16	0	0	0	84.3
			芽室	0	0	0	0	24	25	0	0	25	5	5	5	80
			十勝清水	1	60,000	0	0	26	28	0	0	28	8	8	8	95
			帯広鈴蘭	1	62,610	1	12	15	19	0	0	19	5	5	5	100
			帯広さくら	2	10,000	1	31	16	14	0	1	13	13	3	4	75
リジョン小計			11	585,860	7	79.5	416	402	3	17	388	55	34	38		
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会			
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
331-B	4	1	留萌	0	0	1	12	22	23	0	0	23	7	5	5	78.2
			羽幌	1	100,000	1	10	44	45	0	1	44	13	13	13	100
			留萌みなと	2	4,368	1	72	58	58	0	2	56	23	18	20	93.2
			遠別	2	100,000	0	0	22	20	0	0	20	2	0	0	82.5
			増毛	1	36,360	3	3	20	24	0	1	23	2	1	1	84.7
			名寄	1	9,700	2	7	45	47	0	0	47	5	4	4	85.2
		2	士別	1	11,000	1	10	45	46	0	3	43	2	1	1	70.3
			美深	0	0	0	0	12	12	0	0	12	0	0	0	70.8
			名寄中央	0	0	0	0	25	29	0	2	27	7	5	6	63.6
			剣淵	1	20,000	0	0	19	18	0	0	18	0	0	0	77.7
			稚内	1	18,053	2	31	28	30	1	1	30	11	6	6	66.6
			枝幸オホーツク	0	0	0	0	24	18	0	0	18	5	3	3	41.6
			幌延	0	0	1	1	19	18	0	0	18	3	0	0	69.4
			歌登	1	140,086	0	0	18	18	0	0	18	8	7	7	54.5
			猿払	0	0	0	0	26	24	0	0	24	1	0	0	100
稚内北斗	1	8,700	3	204	73	74	0	6	68	19	11	20	73.5			
リジョン小計			12	448,267	15	350	500	504	1	16	489	108	74	86		
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会			
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
331-B	5	1	北見	0	0	0	0	36	34	0	1	33	3	0	0	100
			置戸	0	0	1	6	19	16	0	4	12	1	0	0	62.5
			遠軽	13	32,508	1	15	24	26	0	2	24	1	0	0	88.4
			北見白樺	3	44,000	3	11.5	71	84	0	0	84	31	22	24	70.8
			湧別	1	40,000	2	31.5	17	18	0	0	18	0	0	0	72.2
			紋別オホーツク	0	0	0	0	24	28	0	2	26	2	0	0	100
			白滝	0	0	1	6	26	27	0	0	27	14	11	12	100
		2	佐呂間	0	0	0	0	20	20	0	0	20	3	3	3	72.5
			網走	3	2,410,000	2	24	42	45	0	5	40	1	0	0	91.6
			美幌	1	14,009	1	4	40	43	0	1	42	4	0	0	70.5
			津別	1	25,000	0	0	22	21	0	2	19	0	0	0	100
			北見中央	1	14,931	0	0	38	39	0	0	39	9	6	8	100
			訓子府	1	10,000	0	0	20	19	1	1	19	0	0	0	55.2
網走桂	1	10,000	1	2	34	35	0	1	34	7	5	5	77.1			
端野	0	0	0	0	16	16	0	0	16	1	0	0	100			
リジョン小計			25	2,600,448	12	100	449	471	1	19	453	77	47	52		
331-B			アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員		例会			
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
合計			169	6,823,922	45	602.5	2,117	2,127	27	113	2,041	360	225	269		

引 継 書

2023年7月4日

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤原 回向

次の通り引き継ぎ致します。

- ① 2022～2023年度地区一般会計収支決算書は、別紙の通りです。
- ② 2022～2023年度地区特別会計収支決算書は、別紙の通りです。
- ③ 第69回地区年次大会収支決算書は、別紙の通りです。
- ④ 引継備品及び関係書類一覧表
- ⑤ 一般事業関連

2022～2023年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナーL. 阿部 昭



2023年7月4日

2022～2023年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナーL. 阿部 昭

上記の通り引き受け致しました。

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤原 回向



会計引継書

2023年7月4日

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
キャビネット会計 L. 梅村 俊範

次の通り引き継ぎ致します。

① 一般会計繰越金	12,207,120
② 第69回年次大会剰余金	315,786
③ 地区緊急援助資金繰越金	2,791,939
④ 献眼運動推進費繰越金	1,481,076
合計	16,795,921

2022～2023年度 331 - B 地区キャビネット
キャビネット会計 L. 中川 道夫



2023年7月4日

2022～2023年度 331 - B 地区キャビネット
キャビネット会計 L. 中川 道夫

上記の通り引き受け致しました。

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
キャビネット会計 L. 梅村 俊範



引継備品及び関係書類一覧表

2022-2023 年度 土別キャビネット→稚内キャビネット

1. キャビネット備品

① 印鑑・ゴム印	2箱
② 会議用卓上ネームプレート (大)	49個
③ 会議用卓上ネームプレート (中)	165個
④ 会議用卓上ネームプレート (小)	44個
⑤ 献眼推進運動旗	2つ
⑥ 献眼推進運動ポール	8本
⑦ 献眼推進運動注水台	8個
⑧ 献眼セミナー横断幕	1張
⑨ 投票箱	大3箱・小2箱
⑩ ライオン旗	1枚
⑪ 国旗	1セット
⑫ 来賓用バラリボン (赤9・白3)	12個
⑬ アラートボックス	1箱
⑭ 大会演台用ライオンマーク	大・小2セット
⑮ 三役スクール分科会横断幕 (会長・幹事・会計)	3張
⑯ ライオネスクラブモットー垂れ幕	1張
⑰ 薬物乱用防止セミナー横断幕	1張
⑱ 代議員総会・各分科会横断幕	3張
⑲ 平和ポスターコンテスト垂れ幕	1張
⑳ 平和ポスターコンテスト作品ホルダー縦30・横110	計140
㉑ カッティングマット	1枚
㉒ ハイビジョン液晶ディスプレイ	1式
㉓ ネームランド	1式

2. 関係書類等

① 各種事務関係書類 (USB)	1式
② エコー誌・クラブ会報誌	1式
③ 献血パンフレット	1式
④ キャビネット会議要録・議事録・大会記念誌	1式
⑤ 献眼運動に関する資料	1式
⑥ 薬物乱用防止に関する資料	1式
⑦ LCIFに関する資料	1式
⑧ アイバンクDVD	1枚

地区記録受領書

2023年7月4日

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤原 回向

次の通り引き継ぎ致します。

- ① 地区会計、特別会計、年次大会会計決算書
- ② その他 地区会計記録及び書類

2022～2023年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナーL. 阿部 昭



2023年7月4日

2022～2023年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナーL. 阿部 昭

上記の通り引き受け致しました。

2023～2024年度 331-B地区キャビネット
地区ガバナー L. 藤原 回向



審 議 事 項

331 － B 地区

前年度会計決算報告並びに承認を求める件

別紙の通り331 － B 地区 一般会計・特別会計並びに年次大会会計
(2022年7月1日から2023年6月30日) の決算報告を致します。

2023年7月1日

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

前地区ガバナー

L. 阿部 昭 

前キャビネット幹事

L. 喜多 武彦 

前キャビネット会計

L. 中川 道夫 

331-B地区一般会計貸借対照表 2023年6月30日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 金	12,207,120	剰 余 金	12,207,120
合 計	12,207,120	合 計	12,207,120

331-B地区一般会計収支決算書 2022年7月1日～2023年6月30日

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
前年度繰越金	11,611,387	11,611,387	0
前キャビネットより 運営準備前受金	5,000,000	5,000,000	0
地 区 費	23,760,000	24,334,100	574,100
地 区 大 会 費	4,320,000	4,427,000	107,000
雑 収 入	0	97	97
合 計	44,691,387	45,372,584	681,197

【支出の部】

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (ア)	決 算 額 (イ)	増 減 (イ-ア)
会 議 費 A	1,800,000	2,040,025	240,025
会 議 費 B	987,600	978,000	△ 9,600
旅 費 A	1,500,000	1,991,317	491,317
旅 費 B	950,000	860,200	△ 89,800
通 信 費 A	800,000	585,632	△ 214,368
通 信 費 B	120,000	116,800	△ 3,200
印 刷 費 A	1,200,000	1,255,700	55,700
印 刷 費 B	420,000	116,800	△ 303,200
人 件 費	6,100,000	6,169,043	69,043
事 務 所 費	1,000,000	1,029,360	29,360
光 熱 費	280,000	280,000	0
消 耗 品 費	300,000	485,182	185,182
備 品 費	1,600,000	1,767,903	167,903
贈 呈 費	800,000	731,632	△ 68,368
慶 弔 費	500,000	708,902	208,902
交 際 費	300,000	300,000	0
新 入 会 員 促 進 費	300,000	152,601	△ 147,399
引 継 費	150,000	143,320	△ 6,680
雑 費 A	500,000	469,712	△ 30,288
雑 費 B	500,000	470,400	△ 29,600
広 報 費	1,440,000	1,498,000	58,000
研 修 費	300,000	157,300	△ 142,700
ア ワ ー ド 費	250,000	424,050	174,050
青 少 年 育 成 費	1,000,000	250,000	△ 750,000
地 区 大 会 費	4,320,000	4,427,000	107,000
各 種 委 員 会 事 業 費	200,000	190,480	△ 9,520
次 期 C A B 前 渡 金	5,000,000	5,000,000	0
Y C E キ ャ ン プ 負 担 金	500,000	0	△ 500,000
GAT コ ー デ ィ ネ ー タ ー 費	600,000	189,930	△ 410,070
G M A 事 業	1,000,000	376,175	△ 623,825
予 備 費	31,387	0	△ 31,387
剰 余 金	9,942,400	12,207,120	2,264,720
合 計	44,691,387	45,372,584	681,197

331-B地区第69地区年次大会収支決算書
(2022年7月1日～2023年6月30日)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備考
前年度繰越金	0	300,071	300,071	
地区大会費	4,320,000	4,427,000	107,000	200円×12ヶ月(上期1,829名、下期1,860名)
大会式典登録料	4,000,000	4,070,000	70,000	5,000円×814名
晩餐会登録料	8,400,000	7,632,000	△ 768,000	12,000円×636名
出店料	20,000	20,000	0	フジマキネクタイ
雑収入	0	254,010	254,010	預金利息、バッチ収入
収入合計	16,740,000	16,703,081	△ 36,919	

【支出の部】

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備考
総務部会	5,000,000	4,027,430	△ 972,570	
大会記念誌部会	700,000	1,008,700	308,700	
式典部会	2,000,000	3,641,465	1,641,465	
晩餐会部会	8,500,000	7,280,801	△ 1,219,199	
予備費	540,000	428,899	△ 111,101	ゴルフ大会補填(215,413円) パークゴルフ大会補填(213,486円)
剰余金	0	315,786	315,786	
支出合計	16,740,000	16,703,081	△ 36,919	

ゴルフ会計

【収入の部】

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備考
ゴルフ大会参加登録料	500,000	580,000	80,000	5,000×116名
(予備費より補填分)	0	215,413	215,413	
収入合計	500,000	795,413	295,413	

【支出の部】

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備考
ゴルフ大会	500,000	795,413	295,413	
支出合計	500,000	795,413	295,413	

パークゴルフ会計

(単位:円)

【収入の部】

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備考
パークゴルフ大会参加登録料	120,000	52,000	△ 68,000	2,000×26名分
(予備費より補填分)	0	213,486	213,486	
収入合計	120,000	265,486	145,486	

【支出の部】

科 目	予算額 (A)	実行額 (B)	増減 (B-A)	備考
パークゴルフ大会	120,000	265,486	145,486	
支出合計	120,000	265,486	145,486	

331-B地区特別会計（A：緊急援助資金）

収支報告書

2022年7月1日～2023年6月30日

（単位：円）

科 目	支 出	収 入	摘 要
（地区運用基金）			
前年度より繰越金		3,172,552	
会 員 収 入		1,998,700	1,100円×1,817名
緊急援助資金	2,379,330		トルコ地震支援金 2,379,000円 振込手数料 330円
支 払 手 数 料			
雑 収 入		17	
残 高	2,791,939		
合 計	5,171,269	5,171,269	

貸借対照表

2022年7月1日～2023年6月30日

（単位：円）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	0	地区緊急援助資金	2,379,330
普 通 預 金	2,379,330		
合 計	2,379,330	合 計	2,379,330

331-B地区特別会計（B：献眼運動推進費）

収支報告書

2022年7月1日～2023年6月30日

（単位：円）

科 目	支 出	収 入	摘 要
前年度より繰越金		1,272,895	
会 員 収 入		908,500	500円×1,817名
献眼運動推進事業費	700,330		旭川医大アイバンク運営資金 700,000円 振込手数料 330円
雑 収 入		11	
残 高	1,481,076		
合 計	2,181,406	2,181,406	

貸借対照表

2020年6月30日現在

（単位：円）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金		献眼運動推進事業費	700,330
普 通 預 金	700,330		
合 計	700,330	合 計	700,330

331 ー B 地区会計収支監査報告書

会計報告について監査の結果を下記の通りに報告致します。

記

現金出納・預金出納・現金預金残高並びに諸帳簿・証拠書類等の
記帳は正確且つ適正に処理されている事を認めます。

2023年7月3日

地区会計監査委員

L. 下 田 悌津夫 

地区会計監査委員

L. 伊 東 隆 志 

地区会計監査委員

L. 小 林 一 男 

331-B地区

第69回地区年次大会会計収支監査報告

会計報告について監査の結果を下記の通りに報告致します。

記

現金出納・預金出納・現金預金残高並びに諸帳簿・証拠書類等の
記帳は正確且つ適正に処理されている事を認めます。

2023年7月3日

大会会計監査委員

L. 下 田 悌津夫 

大会会計監査委員

L. 伊 東 隆 志 

大会会計監査委員

L. 小 林 一 男 

(議案第 3 号)

ライオンズクラブ国際協会
2023～2024 年度

331-B 地区キャビネット会則

第 1 条 名称

本組織を「ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区キャビネット」（以下本規則において「地区キャビネット」という。）と称する。

第 2 条 目的

地区内のライオンズクラブの融和と協調を図るとともに、ライオニズムを高揚するためにライオンズクラブ国際協会の基本活動方針に従い、地区内の各ライオンズクラブの運営を円滑ならしめることを目的とする。

第 3 条 構成及び組織

1. 地区は、その管轄地区内において結成され国際協会の承認を受けたすべてのライオンズクラブで構成する。
2. 地区ガバナーは、地区ライオンズクラブの地理的位置により、10～20 のクラブからなるリジョンに、また、各リジョンは 5～12 のクラブからなるゾーンに分ける。
すべてのリジョン及びゾーンは、地区ガバナー独自の自由裁量により変更することが出来る。

第 4 条 キャビネット構成員・地区役員

1. 地区キャビネット構成員は、次のとおりとする。
 - (1) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、ゾーン・チェアパーソン
 - (2) 下記の他に地区ガバナーが必要と認めて任命する地区委員長。
会則委員長、国際大会・国際協調委員長、薬物乱用防止・献血献眼委員長、レオ・青少年育成委員長、YCE 委員長、マーケティング・IT 委員長、平和ポスターコンテスト委員長、アラート委員長。
 - (3) 上記 (1) 及びに (2) の他に、地区ガバナーが必要と認めて任命する地区委員長及び各コーディネーター。
2. 前地区ガバナー、第一及び第二副地区ガバナー以外のキャビネット構成員は、地区ガバナーによって任命される。
3. 前記キャビネット構成員のうち、委員長は他の委員長を兼任することを妨げない。
4. 地区委員及び第 4 条第 1 項に規定される以外の者は必要に応じ地区ガバナーによって任命される。

5. キャビネット構成員及び地区委員の任期は、地区ガバナーの任期と同じとする。
ただし、必要とあれば地区ガバナーの任命により再任もあり得る。

第5条 キャビネット構成員及び地区委員の任務

1. 前地区ガバナーは、地区の調和を図る。
2. 第一及び第二副地区ガバナーは、地区ガバナーの監督と指示のもとに地区ガバナーの首席補佐役を務める。
3. キャビネット幹事は、地区ガバナーの指揮のもとにキャビネットの運営事務を司る。
4. キャビネット会計は、地区ガバナーの指揮のもとにキャビネットの出納を司る。
5. 運営委員長は運営委員を統括し、キャビネット幹事・キャビネット会計を補佐する。
6. ゾーン・チェアパーソンは、地区ガバナーの指揮のもとに責任者としてゾーンの運営に当たる。
7. LCIF コーディネーターは、地区ガバナーの監督と指示のもと LCIF の使命と重要性を宣伝、啓発し LCIF 献金の理解と拡大を図る。
8. GLT コーディネーターは、地区ガバナーの監督と指示のもとにリーダー発掘および指導力育成のあり方等の指導を行うコーディネーターをする。
9. GMT コーディネーターは、新会員獲得を目的とするグローバル会員増強及び退会防止のコーディネーターをする。
10. GST コーディネーターは、地域のニーズにあった奉仕プログラムを推進し、LCIF との連携によるシュアリング交付金事業の活用をコーディネーターする。
11. SPC・FWT コーディネーターは、地区ガバナーの監督と指示のもとに家族及び女性会員の増強及びスペシャルティークラブ・支部活動の充実のコーディネーターをする。
12. 会則委員長は、地区ガバナーの指揮のもとに会員に対して諸規則の周知を図り、また、指導力育成のための諸活動を推進する。
13. 地区国際大会・国際協調委員長は、地区ガバナーの指揮のもとに国際大会の意義を理解し、複合地区との連携を密にして参加を奨励するとともに国際間の相互理解と協力の推進に当たる。
14. 地区薬物乱用・献血献眼委員長は、地区ガバナーの指揮のもとに薬物乱用防止教室の開催に向け、資格認定講師育成のオンライン養成講座の実施の検討、輸血用血液不足の現状を広く告知 PR し、地区内メンバーはもちろん、市民町民村民に献血活動を PR し、その重要性に鑑み積極的な参加の呼び掛けを図る
15. 地区レオ・青少年育成委員長は、地区ガバナーの指揮のもとにレオクラブの指導及び諸活動を推進するとともに、年次大会の各クラブの記念事業の調整を行う。
16. 地区 YCE 委員長は、地区ガバナー指導のもとに国際間の相互理解を深め、複合地区 YCE 委員会との連携を密にし、青少年の交換事業を推進する。
17. 地区マーケティング・IT 委員長は、地区ガバナーの指揮のもとにリジョン内の慶弔、各クラブの事業等に関わり、ゾーン・チェアパーソンとの連携のもとに取材 PR を積極的に行う。また、地区内クラブ間の情報の共有化及び、地域に対する周知宣伝活動を行い、

又国際的ライオンズクラブのIT化に対応すべく、クラブのITスキル向上を複合地区との連携を図り推進する。

18. 地区平和ポスターコンテスト委員長は、地区ガバナーの指導のもと国際平和ポスターコンテストへ応募する子供たちに、平和への希求、地域広報活動及び国際理解の機会を与える。
19. 地区アラート委員長は、地区内外の大規模自然災害発生時の支援体制の検討を行う。
20. 地区長期計画リサーチ委員長は、ガバナー指揮のもとに地区内の複数年にわたる事項を検討し、地区ガバナーに報告する。
21. 地区大会委員長は、キャビネットの指示を受け、大会の設営その他に当たる。
22. 地区会計監査委員は、年度内の会計を監査し地区ガバナーに報告する。

第6条 地区ガバナー諮問委員会

1. 地区ガバナー諮問委員会（以下「諮問委員会」という。）は、ゾーン・チェアパーソンを議長とし、ゾーン内のクラブ会長、第1副会長及び幹事で構成される地区ガバナーの諮問機関である。
2. その他、ゾーン・チェアパーソンが必要と認めた方は、オブザーバーとして参加できる
3. 諮問委員会議長は、少なくとも年3回、定期会議を開催するものとする。（4回開催が望ましいが、各Zの事情を考慮して招集する）
4. 諮問委員会の各構成員は、クラブ会則及び付則に従って、ゾーン内の各クラブが望ましい発展を遂げるようゾーン・チェアパーソンを補佐するものとする。

第7条 地区GAT（グローバルアクションチーム）

1. 地区ガバナーのもと、LCIF、GLT、GMT、GST、SPC・FWT、GET各正副コーディネーターで構成される。
2. 人道奉仕・会員増強・指導力育成、スペシャリティクラブ・クラブ支部支援、女性・家族会員サポートを進めるための取り組みを行う。

第8条 地区GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）サポートワーキングチーム

1. 地区ガバナーのもと、GMAワーキンググループコーディネーター、GMAアドバイザー、第1R～第5R支援グループで構成する。
2. 構成員は地区ガバナーが選任し指名する。
3. クラブ増強と会員増強を目指し、計画の策定・実施を通して、目標達成に努める。

第9条 地区会計

1. 地区内のライオンズクラブは、地区の運営に必要な費用を負担する。
2. 地区ガバナーは、会員の中から委嘱した2名以上の監査委員によって、年2回以上經常会計のほか、地区大会その他各種事業などの特別会計のすべてにわたって会計監査を

受けるものとする。

3. 地区の会計年度は、2023年7月1日から2024年6月30日までとする。
4. その他、地区会計については複合地区会計会則を準拠する。

第10条 事務局の設置

1. 地区キャビネット事務局を【稚内市中央4丁目15-16 道北水産ビル1階】に置く。
2. 地区キャビネットの事務局設置は、2023年3月1日から2024年7月末までとする。
3. 事務局には、事務局長及び必要な職員を置き、キャビネット事務局を掌握させる。

第11条 その他

1. この会則に定めるものの他、必要な事項は別に定める。
2. この会則は、2023年7月1日から施行し、2024年6月末をもってその効力を失う。ただし、次期キャビネットの引継が前段の終期まで整わない場合は、事務引継までとする。

(議案第4号)

ライオンズクラブ国際協会331-B地区
2023～2024年度
地区キャビネット旅費支給規程

- 第1条 キャビネット構成員、地区委員及び事務職員の旅費の支給は、この規定による。
- 第2条 旅費の支給を受ける者は、ライオンズクラブの用務のため、地区ガバナーの要請により出張した者、また地区ガバナーより会議あるいは公式行事の出席要請を受け、その会議あるいは行事に出席した者とする。
- 第3条 出張前に旅費計画書を地区ガバナーに提出し、順路によってキャビネット事務局に於いて諸手配をなし、帰局後別表の旅費支給計算書により精算支給する。但し前受金として仮払いをすることがある。
- 第4条 地区ガバナーの旅費、その他の経費は国際協会の規定による。
- 第5条 キャビネット会議、その他の行事及び式典に出席する者は原則として次による。特に必要と認める場合は若干名の増員をすることができる。
- (1) キャビネット会議
キャビネット構成員、地区委員、その他地区ガバナーが出席要請した者
 - (2) クラブ訪問
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
 - (3) チャーターナイト
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、またはその代理人
 - (4) 結成式及び記念式典
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、地区MC・IT委員長、またはその代理人
 - (5) 複合地区年次大会
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
 - (6) ガバナー協議会
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人、名誉顧問会議長
 - (7) 地区内に於ける公式行事
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

第6条 特別な事情で本規定によりがたい場合は、地区ガバナーの承認を得て、別に支給額を定めることができる。

第7条 他の機関より旅費その他の支給を受ける場合には、地区の旅費その他の支給をしないものとする。

第8条 この規定は、キャビネットの運営発足の「2023年7月1日」より適用する。
但しキャビネット運営準備期間中は、地区ガバナー・エレクトの指示による。

区分	交通費	食事費			宿泊費
ガバナー その他 代理 構成員	国際協会の規定による	朝	昼	夕	同 左
		同 左			
構成員 その他 地区 委員	道内1kmにつき20円 (片道10km以上に限る)	道内一律 宿泊費(食費込み)8,000円 を上限とする			
事務 職員	2023-2024稚内キャビネット内規による。				

(注)

- 1 食事費は、必要により支給する。(自宅食事の場合は支給しない)
- 2 第4条で規定されている地区ガバナーの旅費は、国際本部から支給される金額が僅少なので、実際には他の構成員と同様にキャビネットより支給する。

(議案第 5 号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
2023～2024 年度

リジョン・ゾーン経費の算定基準について

1. 会議費

ゾーン会議（諮問委員会）は年 4 回を予定し、参加者はゾーン・チェアパーソン、クラブ会長、クラブ幹事、クラブ第一副会長の出席とし、食事費を 1 回 1 名 800 円、会場費を 1 回 5,500 円計上。

2. 交通費・宿泊費

ゾーン・チェアパーソン、地区MC・YCE委員のキャビネット会議出席交通費および宿泊費 4 回分を旅費支給規定により計算し、事前打合せ会議を開催する場合は、ゾーン・チェアパーソンは、旅費支給規定のうち交通費を計算し計上。
尚、交通費の計算基礎は、1km20 円として計上。

3. 行動費

ゾーン・チェアパーソン、地区MC・YCE委員の行動費は、地区毎に若干の差異があると思われるが、平均値にて次の通りクラブ数に応じて算出。

(1) ゾーン・チェアパーソンの行動費年額

1 クラブ 3,200 円に、クラブ数を乗じて計上。

(2) 地区MC・YCE委員の行動費年額

1 クラブ 1,600 円に、クラブ数を乗じて計上。

4. 通信費

ゾーン年額 1,600 円にクラブ数を乗じて計上。

5. 印刷費

ゾーン年額 1,600 円にクラブ数を乗じて計上。

6. 事務費

ゾーンに年額 5,600 円を計上。

7. 雑費

ゾーン年額 5,600 円にクラブ数を乗じて計上。

8. ゾーン・チェアパーソン、経費内訳表

別紙の通り

2023-2024年度 ゾーンチェアパーソン/マーケティング・YCE委員/経費内訳表

2023-20243 稚内キャピネット

(単位：円)

R	Z	クラブ数	ゾーン会議			会議費	行動費	通信費	印刷費	事務費	雑費	小計⑤	旅費⑥	合計
			回数①	参加人数②	食事③									
		(10)												
1	1 標茶	5	4	16	51,200	22,000	73,200	16,000	8,000	5,600	28,000	16,000	54,840	70,840
	2 釧路ぬさまい	5	4	16	51,200	22,000	73,200	16,000	8,000	5,600	28,000	138,800	47,280	186,080
	富良野	(14)						22,400				22,400	35,520	57,920
2	1 旭川大雪	7	4	22	70,400	22,000	92,400	22,400	11,200	5,600	39,200	182,000	29,400	211,400
	2 上富良野	7	4	22	70,400	22,000	92,400	22,400	11,200	5,600	39,200	182,000	33,720	215,720
	帯広平原	(17)						27,200				27,200	47,280	74,480
3	1 本別	8	4	25	80,000	22,000	102,000	25,600	12,800	5,600	44,800	203,600	46,080	249,680
	2 帯広さくら	9	4	28	89,600	22,000	111,600	28,800	14,400	5,600	50,400	225,200	47,280	272,480
	名寄中央	(16)						25,600				25,600	20,160	45,760
4	1 遠別	5	4	16	51,200	22,000	73,200	16,000	8,000	5,600	28,000	138,800	10,440	149,240
	2 士別	5	4	16	51,200	22,000	73,200	16,000	8,000	5,600	28,000	138,800	22,680	161,480
	3 稚内北斗	6	4	19	60,800	22,000	82,800	19,200	9,600	5,600	33,600	160,400	0	160,400
	白滝	(15)						24,000				24,000	34,200	58,200
5	1 白滝	8	4	25	80,000	22,000	102,000	25,600	12,800	5,600	44,800	203,600	34,200	237,800
	2 美幌	7	4	22	70,400	22,000	92,400	22,400	11,200	5,600	39,200	182,000	37,320	219,320
		72				計	968,400	345,600	115,200	61,600	403,200	2,009,200	555,240	2,564,440
						331-B地区一般会計支出科目	会議費B	旅費B	印刷費B	雑費B	雑費B		旅費B	

ガバナー諮問委員会 (年3回)

- ・ ゾーン・チェアパーソン
- ・ 地区M・YCE/ゾーン委員
- ・ LC (会長)
- ・ LC (幹事)
- ・ LC (第一副会長)

ゾーン・チェアパーソン

旅費の算定表

	3回			稚内(往復)(km)	kmX@ 20 X 3	3回	稚内(往復)(km)	kmX@ 20 X 3
	標茶	釧路ぬさまい	旭川大雪					
標茶	788 (394 X 2)	914 (457 X 2)	490 (245 X 2)	174 (87 X 2)	10,440	遠別	174 (87 X 2)	10,440
釧路ぬさまい	914 (457 X 2)	490 (245 X 2)	562 (281 X 2)	378 (189 X 2)	22,680	士別	378 (189 X 2)	22,680
旭川大雪	490 (245 X 2)	562 (281 X 2)	768 (384 X 2)	0 (0 X 2)	0	稚内北斗	0 (0 X 2)	0
上富良野	562 (281 X 2)	768 (384 X 2)	768 (384 X 2)	570 (285 X 2)	34,200	白滝	570 (285 X 2)	34,200
本別	768 (384 X 2)	768 (384 X 2)	768 (384 X 2)	622 (311 X 2)	37,320	美幌	622 (311 X 2)	37,320
帯広さくら	788 (394 X 2)	914 (457 X 2)	490 (245 X 2)	47,280			47,280	

258,600

104,640

マーケティング・YCE委員

旅費の算定表

	3回			稚内(往復)(km)	kmX@ 20 X 3
	釧路ぬさまい	富良野	帯広平原		
釧路ぬさまい	914 (457 X 2)	592 (296 X 2)	788 (394 X 2)	914 (457 X 2)	54,840
富良野	592 (296 X 2)	788 (394 X 2)	788 (394 X 2)	592 (296 X 2)	35,520
帯広平原	788 (394 X 2)	47,280			
名寄中央	336 (168 X 2)	20,160			
白滝	570 (285 X 2)	34,200			

192,000

(議案第 6 号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
2023～2024 年度

地区キャビネット慶弔規程 (案)

地区ガバナーの慶弔基準

区 分	キャビネット構成員に対し	金 額
結 婚	本人が結婚した場合	10,000 円
死 亡	1. 本人の場合 (供花・弔辞・弔電)	10,000 円 (香典)
	2. 配偶者の場合 (弔電)	10,000 円 (香典)
	新聞の死亡広告にガバナー名を使用する場合は、ガバナーの了承を得る。 但し、掲載料は喪主の負担とする。	

区 分	地区内会員に対し	金 額
結 婚	本人が結婚した場合	————
死 亡	1. 本人の場合 (供花・弔辞・弔電)	10,000 円 (香典)
	2. 配偶者の場合 (弔電)	————
	新聞の死亡広告にガバナー名を使用する場合は、ガバナーの了承を得る。 但し、掲載料は喪主の負担とする。	

- 1) 上記以外の事項または、特別な事情が生じた場合は、地区ガバナーの裁量により決定する。
- 2) キャビネット事務局員は、上記キャビネット構成員の項を準用する。
- 3) 支部会員は対象となるが、子家族会員は対象とならない。

【付帯事項】

この規程は、所属ライオンズクラブ会長の連絡を受けて適用することを原則とする。

この規定は、第 1 回キャビネット会議の決議に従い 2023 年 7 月 1 日に遡り適用する。

ゾーン・チェアパーソンの慶弔基準（案）

区 分	キャビネット構成員及び地区委員に対し	金 額
結 婚	本人が結婚した場合	10,000 円
死 亡	1. 本人の場合（弔電）	5,000 円 （香典）
	2. 配偶者の場合（弔電）	5,000 円 （香典）

区 分	地区内会員に対し	金 額
結 婚	本人が結婚した場合	10,000 円
死 亡	3. 本人の場合（弔電）	5,000 円 （香典）
	4. 配偶者の場合（弔電）	5,000 円 （香典）

- 1) 上記以外の事項または、特別な事情が生じた場合は、ゾーン・チェアパーソンの裁量により決定する。
- 2) ゾーン・チェアパーソンの慶弔費は、行動費・雑費より支出のこととする。
なお、ガバナー名で立替えた香典は、経費振込口座へ振り込み送金する。
- 3) 支部会員は対象となるが、子家族会員は対象とならない。

【付帯事項】

この規程は、所属ライオンズクラブ会長の連絡を受けて適用することを原則とする。

この規定は、第 1 回キャビネット会議の決議に従い 2023 年 7 月 1 日に遡り適用する。

会員死亡の弔意の扱いについて

2023年7月1日から2024年6月30日までの間、B地区内の会員が亡くなった際には、土別キャビネット・地区ガバナーから弔意を捧げさせていただきます。

よって、会員に不幸があった時には、まず当該クラブから次頁の『会員死亡報告書』にてご一報をください。

しかし、地区内は非常に広大でありかつ諸般の事情により、葬儀に参列することが間に合わない場合が予想されます。その場合、キャビネット事務局から至急、当該ゾーン・チェアパーソンへ連絡を致しますので、地区ガバナーに代わって当該ゾーン・チェアパーソンに弔意（弔辞）を表して頂くとともに、ご焼香をお願いすることになります。

なお、ゾーン・チェアパーソン不在の時は、クラブ会長をお願いする場合がありますのでご配慮お願い致します。弔辞は、ゾーン・チェアパーソン宛に送付させていただきます。

土・日・祝日、時間外の対応について

事務局員不在のため携帯電話にて対応させていただきます。

先ず、お電話を頂いたのち『会員死亡報告書』をFAXにて送信願います。

携帯電話番号 090-3116-7557 : 稚内キャビネット 幹 事 L.中野 修吾

*MC・IT委員会からのお願い（エコー誌への投稿）

「会員死亡報告書」の提出が終わりましたら後日、「物故者の氏名、顔写真、クラブ名、死亡年月日、享年、クラブ入会年月日、クラブ略歴、さらに300字程度の所属クラブからの追悼文」をつけてキャビネット事務局まで提出ください。物故会員の写真は、地区大会でも使用しますので、できるだけ鮮明な写真をお送りください。

稚内キャビネット事務局の連絡先

TEL (0162) 73-3161

FAX (0162) 73-3162

年 月 日

ゾーン・チェアパーソン 宛
キャビネット事務局 宛

所 属 第 R・第 Z

クラブ名 _____

(先ず、Z Cとキャビネット事務局にF A Xにて連絡のこと)

*写真添付は必要ありません。

(さらに、メールでも送付頂けますと大変助かります)

会 員 死 亡 報 告 書

ふりがな			勤務先		
会員氏名			役 職		
生年月日	年	月	日生	年 齡	享年 歳
死亡年月日	年	月	日没	死亡原因	
喪主氏名			故人との 関係		
葬 儀 日 程	日	時	通 夜	月 日 ()	葬儀告別式
				午後 時 分	月 日 ()
					午前 時 分
	会 場	郵便番号	-		T E L () -
		住 所			
会 場 名					
	形 式		仏 式 そ の 他		
ラ イ オ ン 略 歴	入会年月日 年 月 日				
				
				
				
				

稚内キャビネット事務局

F A X (0 1 6 2) 7 3 - 3 1 6 2

(議案第7号)

331-B地区一般会計収支予算(案)

2023年7月1日～2024年6月30日

【収入の部】

(単位:円)

科 目	士別CAB予算	備 考	稚内CAB予算	備 考
前年度繰越金	11,780,000	一般会計 11,300,000 大会会計 480,000	12,523,006	一般会計 12,207,120 大会会計 315,886
運営準備前受金	5,000,000	前キャビネットより	5,000,000	前キャビネットより
地区費	23,760,000	1,100円×12ヶ月 ×1,800名	23,100,000	1,100円×12ヶ月 ×1,750名
地区大会費	4,320,000	200円×12ヶ月 ×1,800名	4,200,000	200円×12ヶ月 ×1,750名
地区広報費	0		0	
青少年育成費	0		0	
雑収入	0		0	
その他				
合 計	44,860,000		44,823,006	

※ 331-B地区 会員数を 1,750名として試算計上

【支出の部】

科 目	士別CAB予算額	稚内CAB予算額	備 考
会 議 費 A	1,800,000	2,000,000	CAB会議他諸会議費
会 議 費 B	987,600	968,400	ゾーン会議
旅 費 A	1,500,000	1,700,000	ガバナー公式訪問他 諸会議出席旅費
旅 費 B	950,000	900,840	ZC会議出席旅費及び行動費
通 信 費 A	800,000	800,000	CAB事務局電話及び郵便料
通 信 費 B	120,000	115,200	ゾーン電話及び郵便料
印 刷 費 A	1,200,000	1,200,000	CAB事務局
印 刷 費 B	420,000	115,200	ゾーン諸印刷費
人 件 費	6,100,000	6,000,000	事務局員給与
事 務 所 費	1,000,000	1,320,000	事務所賃貸料及び書簡経費
光 熱 費	280,000	400,000	燃料・電気・水道代他
消 耗 品 費	300,000	300,000	一般事務用品費・用紙代他
備 品 費	1,600,000	1,300,000	事務局備品等
贈 呈 費	800,000	700,000	記念品・贈呈品等
慶 弔 費	500,000	500,000	祝儀・香典・弔電等
交 際 費	300,000	100,000	ガバナー渉外接待交際費
新入会員加入促進費	300,000	200,000	
引 継 費	150,000	280,000	CAB事務局引継経費
雑 費 A	500,000	500,000	CAB事務局運営諸費・事務費
雑 費 B	500,000	464,800	ゾーン運営諸費・事務費
広 報 費	1,440,000	1,600,000	エコー誌発行費・関連諸費
研 修 費	300,000	300,000	三役スクール 事務局員研修諸費
ア ワ ー ド 費	250,000	250,000	表彰状・バッジ等
青少年育成(LEO)費	1,000,000	800,000	YCE関係費用
地 区 大 会 費	4,320,000	4,200,000	331-B地区年次大会費用
各種委員会事業費	200,000	200,000	
ライオンズクエスト事業費	0	0	
次期CAB前渡金	5,000,000	5,000,000	
YCEキャンプ他負担金	500,000	300,000	
GATコーディネーター事業	600,000	700,000	
GMAサポート事業	1,000,000	500,000	
予 備 費	200,000	200,000	
剰 余 金	9,942,400	10,908,566	
合 計	44,860,000	44,823,006	

(議案第 8 号)

本年度取引銀行の承認について

金融機関名	口座番号	口座名
稚内信用金庫 東支店	普通預金 1187612	ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区 稚内キャビネット事務局 会計 梅村 俊範

- | | |
|--|--|
| (1) 地区費
1 人月額 …………… 1,100 円 | (4) 緊急援助資金
1 人年額…………… 1,300 円
【上記一括納入】 |
| (2) 地区大会費
1 人月額 …………… 200 円 | (5) オセアルフォーラム札幌負担金
1 人年額…………… 1,000 円
【上記一括納入】 |
| (3) 331-B 地区献眼運動推進費
1 人年額 …………… 500 円 | |

金融機関名	口座番号	口座名
北海道銀行 札幌駅北口支店	普通預金 0925665	ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区 ガバナー協議会

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| (1) 複合地区費
1 人月額 …………… 180 円 | (3) 日本ライオンズ賛助会費
1 人月額…………… 80 円 |
| (2) 複合地区大会費
1 人月額 …………… 10 円 | |

国際本部会費納入金 1 人年額 \$ 46.00 (半期 \$ 23.00)

(議案第 9 号)

地区会計監査委員の委嘱について

下記 3 名を地区会計監査委員として、地区ガバナーから委嘱する。

- 地区会計監査委員 L. 伊東 隆志 (北見 LC)
伊東隆志税理士事務所 【所長 税理士】
- 地区会計監査委員 L. 澤田 礼二 (歌登 LC)
- 地区会計監査委員 L. 森山 憲治 (稚内北斗 LC)
モリケン 【代表】

2023 年 7 月 1 日

地区ガバナー L. 藤原 回向

(議案第 10 号)

地区キャビネット幹事・会計の 職務の保証としての担保について

- 地区キャビネット幹事 L. 中野 修吾 (稚内北斗 LC)
中野水産(株) 【代表取締役】
- 地区キャビネット会計 L. 梅村 俊範 (稚内北斗 LC)
(株)恵菱設備 【代表取締役会長】

上記ライオンは社会的な信用があり、職務執行に支障がないので担保の提供を求めないものとする。

2023 年 7 月 1 日

地区ガバナー L. 藤原 回向

(議案第11号)

2023－2024年度 会報評価について

クラブからキャビネットに送付される各報告及び会報の評価について、次のような評価の基準で整理され、年次大会でのアワードになります。

クラブ会報

評価項目	細目区分	評価点	合計点
<ul style="list-style-type: none">・キャビネット等への送付の有無・発行回数・配布方法・編集内容・取材、寄稿文の内容・読まれるための工夫・アクティビティー写真	左の項目を さらに 細分化する	5段階評価	総合点により アワードを決める

※評価は厳正・公平を旨とし内容を十分に精査しながら、地区MC・YCE委員協議によって判断していく事を原則とします。適正な評価ができますようにPR活動報告は詳細に明記して下さい。

(議案第12号)

2023-2024年度 331-B地区表彰規程

【ガバナーズ・アワード】

- 1 ガバナーズ・アワードは、クラブの創意工夫により積極的にライオニズムの高揚を図るとともに、多くの会員が地域住民と共に参加し地域社会に密着貢献されたアクティビティを主眼にする。
- 2 毎月のサバンナ、MyLion、MyLCI報告等、決められた期日を厳守
決められた書類を提出されたクラブ、及び国際本部、複合地区、
- 3 準地区の規則に定まった諸費納入されたクラブより表彰する。

表彰対象審査期間は、特に別記して定めたもの以外は2023年4月1日から翌年3月31日までとする。

【表彰の種類】

- 1 ガバナー特別賞
ガバナーの基本方針に基づくもの、国際会長プログラムに則った熱意とアイディアに溢れた奉仕活動を組織的に展開し、積極的にライオニズムの高揚に寄与したクラブをゾーン・チェアパーソンの推薦により表彰する。
- 2 グットスタンディング賞
すべて定められた記述や期間を厳守し、特別な活動をした顕著なクラブを表彰する。尚、受賞資格審査機関は、2023年4月1日から第70回地区年次大会の本登録締切日までとする。
- 3 アクティビティ賞
アクティビティ報告書により、金銭・労力・献血活動のバランスがとられた活動の展開をしたクラブを審査し表彰する。
- 4 青少年育成活動賞
青少年育成活動に積極的に取り組み、その結果が顕著なクラブ及び個人を地区委員会推薦により表彰する。
- 5 情報活動賞
クラブ会報やPR活動を積極的に取り組み、評価の高いクラブを表彰する。

- 6 会員維持増強賞
審査機関において、会員維持や会員増強に積極的に取り組み、優れたクラブとして評価の高いクラブを地区委員会の推薦により表彰する。
- 7 社会福祉・環境活動賞
地域社会と密着し、一般住民が奉仕事業への参加推進の成果が充分認められる活動を積極的に展開したクラブを地区委員会の推薦により表彰する。
- 8 永年功労特別賞
2023-2024年度でライオン歴50年以上の会員を表彰する。但し、50年表彰を受賞した会員は除く。
- 9 平和ポスターコンテスト賞
地域の学校及び児童を対象とした美術のコンテストにおいて、平和へのビジョンの提示を推奨し、優れた作品を表彰する。
- 10 家族会員活動賞
家族会員の入会、家族会員がクラブへの奉仕事業参加へ積極的に実施したクラブを地区委員会の推薦により表彰する。
- 11 献血活動賞
日本赤十字社が行う献血時に、地域及び個人に献血を呼びかける活動に対する表彰とする。
- 12 その他、ライオンズ事業において貢献と認められるクラブ及び会員を表彰する。

クラブ優秀賞 要件

1. 国際協会の方針、規定を厳守する。
 2. 年度中に最低ひとつの主要奉仕アクティビティーを実施する。
 3. 以下の二項目のうちひとつを達成する。
 - a. 会員純増（死亡、転籍は数えない）
 - b. 最低ひとつの新クラブをスポンサーにする。
 4. 3月31日時点で、国際協会のクラブロ座にUS\$50以上の未納金がない。
 5. 以下の報告書が締切日までに国際本部に提出されている。
 - a. 月例会員報告書（C-23-AJA書式）
 - b. クラブ役員名報告書（PU-101書式）
 6. 以下のすべての会合に出席する。
 - a. 少なくともふたつのゾーン会議
 - b. クラブ役員研修会
 - c. 地区大会または複合地区大会、あるいは国際大会
 7. クラブの新入会員に対して、オリエンテーションを行い、奉仕活動または委員会の仕事が割り当てられた。
 8. クラブがLCIFへの寄付を行う。
- ◆申請書は、任期終了後9月30日までに、国際本部の太平洋アジア課に郵送またはFAXで送付する。
- ◆賞は、国際本部から地区ガバナーから各クラブへ伝達される。
- ◆受賞資格再検討の要請は、任期終了12ヶ月以内に国際本部に届いた場合に限り、検討の対象となる。

地区ガバナー優秀賞 要件

必要項目（以下のすべてが達成されなければならない）

1. 地区ガバナーは国際協会の目的及び使命を推進し、国際プログラムを促進する。
2. 地区ガバナーは、効果的な会員増強、会員維持、エクステンション及び指導力育成の管理と促進が行われるよう、地区内の他の役員を積極的に支援し、鼓舞する。
3. クラブ役員及びゾーン・チェアパーソン向けに、地区内でオリエンテーションを実施する。
4. 地区内の全部のライオンズクラブが、会計年度末である6月30日現在で、国際協会、複合地区及び地区に対してグッドスタンディングである。
5. 地区内の全部のライオンズクラブが、下記2種類の報告書をそれぞれの期日までに国際本部に提出する。
 - a. 月例会員報告書（C-23-A J S 書式）
 - b. クラブ役員報告書（P U-101 書式）
6. 地区は、会員増強を達成する。
7. 地区内の各クラブが少なくとも年一回は、1人の地区役員の訪問を受け、各訪問について地区ガバナークラブ公式訪問及び会議出席報告書（M-26）を提出する。
8. 地区ガバナーは新たなメルビン・ジョーンズ・フェローもしくは累進メルビン・ジョーンズ・フェローの会員を出すことを推奨し、L C I Fに協力する。
9. ゾーン・チェアパーソンの少なくとも半数（50%）がゾーン・チェアパーソン優秀賞を受賞する。

(議案第13号)

2023～2024年度

331-B 地区緊急援助資金規則

第1条 目的

緊急災害その他これに類する応急的援助のため、2003年6月30「」現在の地区運用基金規則による積立金残金総額をもって「緊急援助資金」以下「資金」とい引を設ける。

第2条 資金の調達

1. 資金から生ずる利息は、資金に繰り入れる。
2. 地区のアクティビティの余剰金は、緊急援助資金委員会（以下「委員会」という）の決議により資金に組み入れることができる。
3. 資金の基準額は500万円とし、資金残額が基準額に満たない事態が生じたときは地区大会の決議を経て不足分相当額の拠出を要請することができる。

第3条 援助の対象

援助の対象は、災害援助法を適用され九地区内の災害ならびにこれに準ずる国内および国外の災害のうちから委員会の決議により採択する。

第4条 委員会の構成

緊急援助委員会は、地区ガバナー、第一・第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、および各ゾーン・チェアパーソンをもって構成し、委員長は地区ガバナーがこれにあたる。

第5条 決定・運用

1. 援助の発案は、委員会構成員が委員長に対して行う。
2. 援助の決定は、委員会構成員の3分の2以上の賛成を要する。但し、特に緊急を要すると委員長が判断した場合、第一・第二副地区ガバナーとの協議により決定し、事後、文書でそれを確認することができる。
3. 援助の金額および方法は、その都度決定する。
4. 援助を受けたクラブ担当のゾーン・チェアパーソンは、速やかにその用途を報告する。
5. 資金が支出された場合、地区ガバナーは、速やかにその内容を各クラブに報告する。

第6条 監査

地区ガバナーは、複合地区会則第2章24条4項に準じて、この資金の会計監査を受け、期末における残高を次期ガバナーに引き継ぐ。

第7条 改廃

本規則の改廃は、地区大会の決議を要する。

(議案第 14 号)

2023～2024 年度

331-B 地区献眼運動推進費積立金運用規程

この規程は地区内において、推進費積立金の適正且つ効率的運用を期すため、次の条項を設けるものである。

記

1. 委員会構成

積立金運用決定に当たるための委員会は、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、GST 委員長をもって構成し、委員長は地区ガバナーがこれにあたる。

2. 推進費積立金の支出

地区内の献眼運動に対する啓発活動及び広報活動、NPO 旭川医大アイバンクに対する財政支援などの中から、委員会の決議により採択する。
資金の使途及び金額は、その都度決定する。

3. 積立金運用報告

積立金の運用実施報告については、キャビネット会議において速やかに報告するものとする。

4. 監査

地区特別収入による暫定特別会計として、地区監査委員会の監査を受けるものとする。

5. 施行

本規程は地区キャビネットの任期に併せ、2023 年 7 月 1 日より施行する。

(議案第15号)

「LCIF地区シェアリング交付金の活用について」

LCIFは、主にライオンズクラブの会員より寄贈された基金によって、人類の福祉に貢献する事を目的としております。

地区シェアリング交付金は、財団の重点分野に沿った奉仕活動を促進するプログラムでありますので、今年度は「地区における各クラブの奉仕事業を支援する交付金」として下記の要綱により使用させていただきたい。

特に、新型コロナで影響を受け困っている方々へ素早く活用されることを望みます。

要 綱

1. 申請事業内容

- (ア) LCIFフォワードの新たな奉仕分野（糖尿病、小児ガン、飢餓、環境、視力）に関連する事業
- (イ) 地域社会への奉仕活動でライオンズクラブのイメージアップと知名度の向上に役立つ事業

2. 事業資金額と交付金

- (ア) ひとつの事業資金額は最低10万円以上とし、その70%を交付金額と致します。ただし、交付金額はひとつの事業につき15万円を上限と致します。

3. 申請と審査

- (ア) 申請は単一クラブ、又は複数のクラブが共同で行えます。
 - ・過去に地区シェアリングを活用したクラブは、今期は対象外とさせていただきます。
 - ・周年記念事業は、審査対象外とさせていただきます。
- (イ) 申請は審査の都合上、当該事業実施90日前までに国際本部資料、地区及びクラブシェアリング交付金申請手順等説明書をよく読んで頂き、交付金申請書他、添付書類を稚内キャビネット事務局宛てにメール・FAX等で送付して下さい。
- (ウ) 審査は、地区GATが行い採択された事業はLCIFに申請し承認後、申請クラブに交付されます。
- (エ) 申請は8月より受付け、交付可能額に達した場合申請受付を終了致します。

331-B地区 LCIF地区シュアリング交付金 使用状況

・キャビネットが保持する申請可能額は今いくら？

2019-2020 釧路キャビネット→15, 117 \$ 申請可能額のうち

・北見白樺 LC850 \$ ・帯広 LC868 \$ ・釧路ゆうやけ LC770 \$ に使用し
申請可能残額 12, 629 \$ →2020-2021 旭川キャビネットへ持ち越し

2020-2021 旭川キャビネット→23, 101 \$ 申請可能額のうち

・釧路みなと LC700 \$ ・釧路ゆうやけ LC900 \$ に使用し
申請可能残額 21, 501 \$ →2021-2022 帯広キャビネットへ持ち越し

2021-2022 帯広キャビネット→33, 260 \$ 申請可能額のうち

・帯広さくら LC1, 360 \$ ・十勝清水 LC1, 000 \$ ・331B 地区 20, 082 \$ 申請中
申請可能額 10, 818 \$ →2022-2023 士別キャビネットへ持ち越し

2022-2023 士別キャビネット→前年の持ち越し額に加え新たな申請可能額が
確定するのは8.9月頃です。予想では22, 728 \$ の見込みです。

*他地区 シュアリング活用事例

学校図書寄贈	335 A	KOBE MINATO	\$1,000	DCG17291/335 A
学習支援	335 A	KAWANISHI	\$500	DCG17679/335 A
薬物乱用防止教室	335 A	KOBE SUMA	\$939	DCG17984/335 A
通学路安全指導員の手旗寄贈	335 B	HIGASHI OSAKA	\$2,250	DCG17322/335 B
乳児院へのAED寄贈	335 B	SAKAI HAMADERA	\$1,659	DCG17306/335 B
公共の場のベンチ寄贈	335 B	IZUMI CHUO	\$3,300	DCG17436/335 B
骨髄バンク支援	335 B	OSAKA HIGASHIYODO	\$460	DCG17550/335 B
新型コロナウイルス感染症対策	335 B	HIGASHIOSAKA DAITONAWATE	\$2,000	DCG18574/335 B
障がい者のための灯籠まつり	335 C	RYUO	\$4,035	DCG17241/335 C
子ども綱引き大会	335 C	地区	\$27,273	DCG18081/335 C
新型コロナウイルス感染症対策	335 C	KASHIHARA	\$2,300	DCG18498/335 C
青少年野球教室	335 D	HIMEJI SAKURA	\$1,130	DCG17292/335 D
児童養護施設の子どものためのボーリング大会	335 D	KOUTO HARMONY	\$1,200	DCG17293/335 D
青少年将棋大会	335 D	KAKOGAWA HIGASHI	\$1,800	DCG17531/335 D
糖尿病啓もう活動	335 D	地区	\$8,550	DCG17534/335 D
障がい者のための映画鑑賞	335 D	HIMEJI OTEMAE	\$6,500	DCG17235/335 D
時計台寄贈	335 D	TATSUNO	\$1,352	DCG17924/335 D
医療セミナー	336 A	地区	\$1,000	DCG17977/336 A
糖尿病啓もうパレード	336 A	地区	\$1,000	DCG18012/336 A
新型コロナウイルス感染症対策	336 A	地区	\$3,060	DCG18629/336 A
スペシャルオリックス支援：ボーリング大会	336 B	OKAYAMA	\$2,500	DCG17827/336 B
安全ベスト寄贈	336 B	SOJA SESSHU	\$2,280	DCG17936/336 B
点字図書寄贈	336 B	地区	\$13,418	DCG17947/336 B
フィリピンの孤児支援	337 A	YUKUHASHI	\$5,250	DCG17364/337 A
防災帽子寄贈	337 C	地区	\$15,000	DCG17654/337 C
国体支援：子どもに配るクリアフォルダー寄贈	337 D	KOKUBU HAYATO	\$1,018	DCG18453/337 D

331-B地区 LCIF地区及びクラブシェアリング交付金 使用状況

2023～2024年度 B地区シェアリング交付金申請可能額 約\$41,000 (予想)

*約41,000ドルは2021～2022年度寄付金\$5,000未満のクラブの合計額の15%と前年度繰越の額を合算した金額です。正式には8月～9月頃集計され、LCIF国際財団から通知が来ます。

LCIF地区及びクラブシェアリング交付金使用状況

【帯広キャビネット】

2021年7月	使用可能金額	\$33,260	
2021年8月	帯広さくらLC	\$1,360	交付済
2021年9月	釧路ぬさまいLC	\$500	交付済
2022年3月	帯広キャビネット	\$20,780	申請中
2022年6月末	使用可能残額	\$10,620	

2021～22年度LCIF無指定献金

合計 約\$205,000 X 15% = \$30,750

【土別キャビネット】

2022年7月	使用可能額	約\$41,370 (概算予想)
---------	-------	------------------



交付の対象となる事業	交付の対象とならない事業
<p>社会的弱者(障害者、高齢者、児童)を対象とした施設 の建築/改修</p> <ul style="list-style-type: none"> • 障害者職業訓練センター • 障害者や高齢者のための入居施設やデイケア施設 • 医機施設(診療所、透析センター) • 障害者学校や発展途上国の学校 • 孤児院/問題を抱える子供のためのセンター • 補助犬施設 <p>障害者、高齢者、貧困者のための設備の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> • 送迎用車両 • 移動入浴車 • 移動検診車 • 移動献血車 • 点字印刷機 • 公共施設のための医療機器(眼科・歯科含む) • アイバンク設備 • 食事提供/炊き出しプログラムのためのキッチンまたは配達車 • 障害児専用の遊び場 <p>発展途上国の井戸</p> <p>発展途上国での医療/眼科/歯科ミッション</p>	<p>運入用の補助機器の購入と配布</p> <ul style="list-style-type: none"> • 眼鏡 • 補聴器 • 杖 • 車椅子/歩行器 • 電動カート <p>公共で使う物品の購入及びその他政府や民間が資金を拠出するのがより適切であるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> • AED(自動体外式除細動器) • 非常設備 • 救急車 • 消防車 • 健全者の学校や先進国の学校 • 病院 • 科学的研究 • 自治体インフラ(道路、橋、歩道、横断歩道) <p>レクリエーション/レジャー施設や美化施設</p> <ul style="list-style-type: none"> • コミュニティセンター • 公園 • プール • 遊び場 • スポーツ施設/競技場 • 記念碑 • 記念館 • 噴水 • 庭園/自然保護区 • 図書館 • カルチャーセンター • ペット向け施設/サービス • 野生動植物施設/サービス <p>運営経費</p> <ul style="list-style-type: none"> • 給与、手当 • 奨学金、研究奨励金、謝礼金 • イベント(キャンプ、セミナー、研修会、祝賀会) • マーケティング、広報活動 • 郵送/輸送のみの事業 • 消耗品

*** 本リストに挙げられているものはあくまで一例です。

第1回キャビネット会議 提出議案

- ・ 議案 1件
- ・ 提案 ありません。
- ・ 質問 ありません。

第1回キャビネット会議 提出議案

(3) R (2) Z

帯広平原ライオンズクラブ

2023年 7月 1日

会長名 L太田 好啓

【 議案 ・ 提案 (質問) 】

※いずれかに○をお付けください

(議 案)
・献血の呼びかけ アクティビティについて。
年3-4回程度、日本赤十字社より、献血の呼びかけ協力の依頼を受け、会員が
献血会場(大型スーパーや複合施設)にて、フリーのお客様に、献血の協力呼びかけを
しています。

(提出理由)
呼びかけの結果、献血の協力を頂けたにも関わらず、受付へ同行すると、『受付け予約者が優先するので、2時間待ちです。』など、当たり前のように返事が返って来ます。
それでは、私達が行っている「献血協力の呼びかけ」に、意味を持たない結果となり、
せっかくの好意を無駄にしまい、気の毒でなりません。
他のクラブでは、類似の問題点はありませんか？
又、どの様に改善をされ、効率の良いアクティビティを行ってますか。

1. 原文を1部キャビネット事務局に送付してください。
2. 貴クラブ用はコピーの上保管してください。
3. 用紙不足の際には、コピーの上使用してください。

参 考 资 料

各種式典等出席の申し合わせ事項

- 1 チャーターナイト式典、その他のクラブ式典にキャビネット構成員及び地区委員が招待された場合は、ご祝儀として登録料相当額を持参する。
- 2 当該クラブがチャーターナイトに招待する地区関係者は原則として地区ガバナー、前地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー及びキャビネット幹事、会計、式典趣旨に最も関係のある地区委員長、開催地を担当するゾーン・チェアパーソン、リジョンの地区マーケティング・YCE委員の範囲内に止める。
- 3 招待者に対しては、招待者であることを明らかにした招待状を発送し、一般案内者（登録申込書）と混合しないよう留意する。
- 4 結成式、チャーターナイト……原則として地区ガバナーが出席するが、第1・第2副地区ガバナー、ゾーン・チェアパーソンが代行する場合は地区ガバナーのメッセージを代読する。
- 5 20周年、25周年、30周年、40周年、50周年の行事には地区ガバナーは努めて出席するが、第1・第2副地区ガバナー、ゾーン・チェアパーソンが代行する場合は、地区ガバナーの代行として祝意を表す。
その他の式典（例えば3年、5年、10年、15年、45年）……原則としてゾーン或いはクラブ内の簡素な行事に止め、挙行の知らせがあれば地区ガバナーはメッセージまたは祝電を送る。
- 6 各種行事に出席する場合の行事費について
地区ガバナーの要請によりその代理としてゾーン・チェアパーソンが行動する場合は、その費用は、B勘定の行動費・雑費で支出処理する。

2023～2024年度 331-B地区

ブラザークラブ周年行事予定

開催予定日	クラブ名	R/Z	行事名	開催場所	式典	祝賀会
2023年8月26日(土)	羽 幌	第4R/第1Z	CN60周年 記念式典	式典:羽幌町公民館 祝賀会:はぼろ温泉サンセットプラザ	14:00	15:00
2023年9月3日(日)	美 幌	第5R/第2Z	CN60周年 記念式典及 び祝賀会	美幌町民会館	15:00～ 16:00	16:30 ～19: 00
2023年9月10日(日)	遠 軽	第5R/第1Z	CN50周年 記念式典	ホテルサンシャイン	あり	あり
2023年9月30日(土)	剣 淵	第4R/第2Z	45周年 記念式典	剣淵商工会館	あり	あり
2023年10月7日(土)	増 毛	第4R/第1Z	CN60周年 記念式典	オーベルジュ増毛	あり	あり
2023年10月21日(土)	帯 広	第3R/第1Z	結成65周年 記念大会	未定	なし	なし
2023年10月28日(土)	旭川平和	第2R/第1Z	創立60周年 記念大会	OMO7旭川	あり	あり
2023年10月28日(土)	帯広平原	第3R/第2Z	CN60周年 記念式典	ホテルグランテラス帯広	17:00～ 18:00	18:10～ 20:00
2024年2月中旬	旭川東	第2R/第2Z	創立60周年 記念大会	アートホテル旭川	16:00 ～17: 30	18:00 ～20: 00
2024年5月25日(土)	上富良野	第2R/第2Z	結成60周年 記念大会	未定	あり	あり
2024年5月予定	釧路みなと	第1R/第1Z	CN55周年 記念式典	未定	あり	あり
2024年5月上旬予定	新 得	第3R/第2Z	クラブ認証60 周年記念大 会	サホロリゾートホテル	あり	あり
2024年6月22日(土)	留萌みなと	第4R/第1Z	CN60周年 記念式典及 び祝賀会	未定	あり	あり

稚内キャビネット公式行事予定表

B地区キャビネット会議	2023/4/1(土)	新旧コーディネーター合同会議
第1回キャビネット会議		
2023年 7月29日(土) 稚内市 サフィールホテル稚内		
第2回キャビネット会議		
2023年11月18日(土) 稚内市 サフィールホテル稚内		
第3回キャビネット会議		
2023年 2月17日(土) ZOOMリモート会議	2023/6/23 (金)	次期三役スクール (旭川)
第4回キャビネット会議	2023/6/23 (金)	事務局員研修 (旭川)
2024年 4月6日(土) 稚内市 サフィールホテル稚内		
複合地区ガバナー協議会	2023/7/1 (土)	稚内C A B事務局 開局
第1回複合地区ガバナー協議会		
2023年 月 日()	2023/7/29(土)	第1回キャビネット会議
第2回複合地区ガバナー協議会		
2023年 月 日()	2023/8月～9月予定	第1回ガバナー諮問委員会
第3回複合地区ガバナー協議会		第1回複合地区ガバナー協議会
2024年 月 日()	2023/9/2(土)	ガバナー公式訪問 (第1R)
	2023/8月～9月予定	ガバナー公式訪問 (第2R)
	2023/9/1(金)	ガバナー公式訪問 (第3R)
	2023/8月～9月予定	ガバナー公式訪問 (第4R)
	2023/8月～9月予定	ガバナー公式訪問 (第5R)
2023年 第60回東洋東南アジアフォーラム (フィリピン・マニラ) 2023年11月2～5日		
第70回地区年次大会		
代議員総会	2023/11/2～5日	第60回東洋東南アジアフォーラム
2024年4月20日(土) 稚内総合文化センター	2023/11/18(土)	第2回キャビネット会議 (ZOOM会議を含む)
大会式典		
2024年4月20日(土) 稚内総合文化センター	2023/10月～11月予定	第2回ガバナー諮問委員会
晩餐会		
2024年4月20日(土) 稚内市総合体育館		
	2024/2/17(土)	第3回キャビネット会議 (ZOOMリモート会議)
第70回331複合地区年次大会		
2024年		
	2024/2月～3月予定	第3回ガバナー諮問委員会
国際大会		
第105回 アメリカ マサチューセッツ州 ポストン	2024/4/6(土)	第4回キャビネット会議
2023年7月7日～7月11日	2024/4月～5月予定	第4回ガバナー諮問委員会
第106回 オーストラリア メルボルン		
2024年6月21日～6月25日		
第61回東洋・東南アジアフォーラム タイ・パタヤ	2024/4/20(土)	第70回地区年次大会 (稚内市)
2024年		
	2024/	第70回複合地区年次大会
レオオータムキャンプ		
	2024/6/21～	第106回国際大会
次期三役スクール・事務局員研修		
2024年6月 日 () 北見		

ライオンズクラブ国際協会331B地区

2023-2024年度

ガバナー公式訪問日程予定表

訪問日時	曜日	開催地	R	Z	担当LC・担当ZC名	役員会議	公式訪問	懇親会	会場	訪問クラブ	クラブ数
9月1日	金	帯広市	3	1	L.方川 一朗 (本別 LC)	∩	15:30	18:00	ホテル日航 ノースランド帯広	帯広、本別、十勝池田、音更、浦幌、 豊頃、幕別、帯広かしわ	8
				2	L.高橋 好志子 (帯広さくら LC)	∩	17:30	20:00			
9月2日	土	釧路市	1	1	L.成田 勝利 (標茶 LC)	∩	∩	∩		釧路、白糠、標茶、釧路みなと、釧路湿原	5
				2	L.杉本 隆英 (釧路ぬさまい LC)	∩	∩	∩			
			2	1	L.松田 誠一 (旭川大雪 LC)	∩	∩	∩		旭川、旭川大雪、旭川平和、当麻、愛別、 東川、比布、	7
				2	L.立崎 光儀 (上富良野 LC)	∩	∩	∩			
			5	1	L.奥山 久美子 (白滝 LC)	∩	∩	∩		北見、置戸、、遠軽、北見白糠、湧別、 紋別オホーツク、白滝、佐呂間	8
				2	L.佐藤 正明 (美幌 LC)	∩	∩	∩			
			4	1	L.萩谷 泰夫 (遠別 LC)	∩	∩	∩		留萌、羽幌、留萌みなと、遠別、増毛	5
				2	L.喜多 武彦 (士別 LC)	∩	∩	∩			
				3	L.徳田 晃一 (稚内北斗 LC)	∩	∩	∩		名寄、士別、美深、名寄中央、剣淵 稚内、枝幸オホーツク、幌延、 歌登、猿払、稚内北斗	6

330-337各複合地区ガバナー協議会事務局および各地区キャビネット事務局(2022-2023)

地区名	郵便番号	事務局住所1	事務局住所2	電話番号	ファクス番号	地区名	Eメール・アドレス
MD330	103-0027	東京都中央区日本橋2-12-9	日本橋グレイスビル2階	(03)3276-5400	(03)3276-5433	MD330	lions@md330.jp
MD331	060-0809	北海道札幌市北区北9条西3丁目	小田ビル5階	(011)758-8866	(011)758-8885	MD331	md331@ruby.ocn.ne.jp
MD332	980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-11-23	太田ビル5階	(022)261-3324	(022)261-6639	MD332	md332c@gmail.com
MD333	110-0015	東京都台東区東上野3-21-7	福井ビル401	(03)5688-6436	(03)5688-6437	MD333	md333@nifty.com
MD334	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅2-43-12	東山ビル6階	(052)581-0777	(052)581-0779	MD334	lions334@lilac.ocn.ne.jp
MD335	530-0001	大阪市北区梅田1-1-3	大阪駅前第3ビル 1411	(06)6345-3135	(06)6345-3137	MD335	md335@lionsclubs.gr.jp
MD336	700-0985	岡山県岡山市北区厚生町3-1-15	岡山商工会議所 6F	(086)234-0695	(086)234-0495	MD336	admin@lions-md336.org
MD337	812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-33	はかた近代ビル9階	(092)432-7211	(092)432-7233	MD337	md337@ceres.ocn.ne.jp

330-A	169-0074	東京都新宿区北新宿1-36-6	ダイナシティ西新宿1階	(03)5330-3330	(03)5330-3370	330-A	cab@lions330-a.org
330-B	231-0038	神奈川県横浜市中区山吹町1-7	パークノヴァ伊勢佐木長者町201	(045)334-8670	(045)334-8673	* 330-B	cab.office@lions330-b.jp
330-C	330-0835	埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-103-1	中村ビル5階	(048)658-3304	(048)658-3305	330-C	cab330c@lionsclubs330c.gr.jp
331-A	060-0809	北海道札幌市北区北9条西3丁目	小田ビル5階	(011)758-8881	(011)758-8882	331-A	info@lc331-a.jp
* 331-B	097-0022	北海道稚内市中央4丁目15番16号	道北水産ビル1F	(0162)73-3161	(0162)73-3162	* 331-B	wlions331b@outlook.jp
* 331-C	053-0022	北海道苫小牧市表町1-4-5	ほくせんビル4階	(0144)38-5111	(0144)38-5110	* 331-C	hokkaido331c@lionsclubs-331c.org
332-A	030-0801	青森県青森市新町2-8-26	県火災あおもりビル4F	(017)718-8121	(017)718-8122	* 332-A	cab-332a@abeam.ocn.ne.jp
332-B	020-0022	岩手県盛岡市大通3-6-12	開運橋センタービル4-7号	(019)621-1415	(019)621-1420	332-B	office-332b@almond.ocn.ne.jp
332-C	980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町2-5-5	一番町中央ビル 603	(022)398-3904	(022)398-3914	332-C	332-c@lions-clubs.jp
332-D	963-0102	福島県郡山市安積町笹川字彼岸塚2-9		(024)937-0830	(024)937-0831	332-D	info@lc332d.com
332-E	990-0067	山形県山形市花籠1-19-20	鈴川セントラルビル2階	(023)626-4431	(023)626-4432	332-E	cabinet@lions332-e.jp
332-F	010-0921	秋田県秋田市大町3丁目2-44	協働大町ビル2階	(018)893-4447	(018)893-4706	332-F	office@332-f.jp
333-A	955-0092	新潟県三条市須頃1-17	燕三条地産センター3階	(0256)36-7631	(0256)36-7632	333-A	cab@lc333a.com
333-B	320-0063	栃木県宇都宮市陽西町1-37		(028)627-0012	(028)627-0019	333-B	cabinet@lions-333b.org
333-C	260-0026	千葉県千葉市中央区千葉港4-3	千葉県経営者会館4階	(043)243-2528	(043)247-4756	333-C	office-sc@lionsclub333c.org
* 333-D	370-0015	群馬県高崎市島野町1333	ニューサンピア2階	(027)329-5122	(027)353-2202	* 333-D	cab@lions-333d.jp
333-E	310-0803	茨城県水戸市城南3-4-25	堤ビル1階	(029)306-7750	(029)306-7751	333-E	info@lc333-e.com
334-A	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅3-22-8	大東海ビル6階609号	(052)589-0151	(052)589-0150	334-A	cabinet@lc334a.gr.jp
334-B	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅5-4-14	花車ビル北館 301号	(052)526-3687	(052)526-3688	334-B	cabinet@334b.org
334-C	422-8067	静岡県静岡市駿河区南町6-1	南町第一ビル3階	(054)286-8922	(054)286-8919	334-C	webmaster@lions334-c.org
* 334-D	922-0402	石川県加賀市柴山町と5番地1	ホテルアローレB1	(0761)75-7623	(0761)75-7624	* 334-D	cabinet-office@lions334-d.jp
334-E	390-0837	長野県松本市鎌田1-2-27		(0263)31-6107	(0263)31-6108	334-E	caboffice@lcint334e.org
335-A	650-0046	兵庫県神戸市中央区港島中町6-10-1	神戸ポートピアホテル南館5階	(078)303-0303	(078)303-0301	335-A	cabinet335a@lc335a.gr.jp
335-B	541-0048	大阪府大阪市中央区瓦町4-4-8 2F		(06)6222-7331	(06)6222-7336	335-B	335bcabinet@lc335b.gr.jp
335-C	600-8237	京都府京都市下京区堀川通塩小路	リーガロイヤルホテル京都内	(075)344-0258	(075)344-0277	335-C	lions@skyblue.ocn.ne.jp
335-D	670-0932	兵庫県姫路市下寺町43	姫路商工会議所新館3階	(079)281-8444	(079)281-8421	335-D	cabinet@lc335d.org
* 336-A	780-0862	高知県高知市鷹匠町1-3-35	三翠園内	(088)856-6105	(088)856-6105	* 336-A	kochicab@lc336a.org
* 336-B	700-0985	岡山県岡山市北区厚生町3-1-15	岡山商工会議所 7F	(086)232-7722	(086)232-1155	336-B	info@lc336-b.org
* 336-C	733-0003	広島県広島市西区三篠町一丁目8-21	みささ文化ビル2F	(082)962-9505	(082)962-9506	* 336-C	2023-336c@336c.org
* 336-D	694-0064	鳥根県大田市大田町大田イ380-1	ハイカラビル2F	(0854)83-7710	(0854)83-7720	* 336-D	oda2023@lc336d.com
337-A	820-0004	福岡県飯塚市新立イ12-37	のがみプレジデントホテル2階	(0948)43-8422	(0948)43-8433	337-A	cabinet@337-a.org
337-B	870-0924	大分県大分市牧1丁目1番35号	ありたやビル607	(097)535-8033	(097)535-8224	337-B	lions337-b@eos.ocn.ne.jp
337-C	843-0301	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1282		(0954)20-4220	(0954)20-4377	337-C	lc337-cb@sirius.ocn.ne.jp
337-D	900-0032	那覇市松山2-1-12	合人社那覇松山ビル308	(098)864-1640	(098)864-1192	337-D	lion003r@estate.ocn.ne.jp
337-E	860-8575	熊本県熊本市中央区東阿弥陀寺町2	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 26階	(096)352-3008	(096)352-3006	337-E	lions.clubs.cabinet@ever.ocn.ne.jp

*新年度変更

2023/7/4現在

*新年度変更

331複合地区	氏名	所属クラブ名	331複合地区ガバナー協議会事務局	
協議会議長	まつづら じゆんいち 松浦 淳一	岩見沢はまなす	〒060-0809	
(2022-2023年度 331-A地区ガバナー)			北海道札幌市北区北9条西3丁目	
			小田ビル5階	
			Tel (011) 758-8866	Fax (011) 758-8885
			E-mail: md331@ruby.ocn.ne.jp	
331-A地区	氏名	所属クラブ名	331-A地区キャビネット事務局	
地区ガバナー	しんちやう さちこ 設楽 幸子	札幌アカシヤ	〒060-0809	
第1副地区ガバナー	みた のりかた 美田 法賢	札幌パイオニア	北海道札幌市北区北9条西3丁目	
第2副地区ガバナー	やまざき いわお 山崎 巖	札幌北の杜	小田ビル5階	
キャビネット幹事	まえかわ ただお 前川 忠男	札幌アカシヤ	Tel (011) 758-8881	Fax (011) 758-8882
キャビネット会計	むらしば しのぶ 村嶋 欣延	札幌アカシヤ	E-mail: info@lc331-a.jp	
331-B地区	氏名	所属クラブ名	331-B地区キャビネット事務局	
地区ガバナー	ふじわら えいこう 藤原 回向	稚内北斗	〒097-0022	
第1副地区ガバナー	いとう たかし 伊藤 隆志	北見	北海道稚内市中央4丁目15番16号	
第2副地区ガバナー	おおしま なおひさ 大島 尚久	釧路みなと	道北水産ビル1F	
キャビネット幹事	なかの しゅうご 中野 修吾	稚内北斗	Tel (0162)73-3161	Fax (0162)73-3162
キャビネット会計	うめむら としゆり 梅村 俊範	稚内北斗	E-mail: wlions331b@outlook.jp	
331-C地区	氏名	所属クラブ名	331-C地区キャビネット事務局	
地区ガバナー	わたべ せいお 渡部 義男	苫小牧中央	〒053-0022	
第1副地区ガバナー	さいとう なおひと 齋藤 尚仁	函館北斗	北海道苫小牧市表町1-4-5 ほくせんビル4階	
第2副地区ガバナー				
キャビネット幹事	わきた ただし 脇田 忠	苫小牧中央	Tel (0144)38-5111	Fax (0144)38-5110
キャビネット会計	さかもと まさかず 坂本 将一	苫小牧中央	E-mail:	hokkaido331c@lionsclubs-331c.org

2023/7/1現在



稚内キャビネット事務局

〒097-0022 稚内市中央4丁目15番16号 道北水産ビル1階

TEL 0162-73-3161 FAX 0162-73-3162

E-mail : wlions331b@outlook.jp